

令和3年度 事業報告書

R3.4.1▶R4.3.31

も く じ

令和3年度事業の実施概要	1
第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	9
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	19
4 生活困窮者に対する総合的な支援	21
5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進	33
6 低所得者等に対する資金の貸付と支援	40
7 孤立させない地域づくりの推進	45
8 矯正施設退所者の社会復帰支援	48
9 障害者虐待防止に向けた支援	57
10 福祉関係団体との連携と支援	64
11 社会福祉法人による社会貢献活動の推進	74
第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援	78
1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進	78
2 運営適正化委員会事業の推進	84
3 社会福祉事業の経営への支援	91
4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援	95
第3 福祉を担う人材の確保と養成	101
1 福祉人材センター事業等の推進	101
2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進	121
3 有資格者の就労定着に向けた支援	136
4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進	140
5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進	148
第4 組織・機能の強化と発展	152
1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化	152
2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用	155
3 情報提供・広報啓発活動の充実	157
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	159
全国及び北海道・東北ブロック会議	161
本会の組織	164
事務局組織図	165
会務の運営	166
会員等の状況	168
事業報告附属明細書	170

令和3年度事業の実施概要

本会の基本理念である「住民が支え合い、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により各種事業を実施した。国が進める「地域共生社会の実現」においては、中核的役割が求められる市町村社協への支援とともに、生活困窮者等への支援、社会福祉法人の社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、介護・保育等における福祉人材の確保等の取り組みを推進した。

また、長引く新型コロナウイルス感染症への感染対策を講じながら、コロナ禍における業務推進に向けたウェブ環境の整備、技術の向上、さらには、コロナ禍にあたり様々な理由で生活困難となった県民への相談支援や貸付事業等を積極的に展開し、一定の成果を上げたところである。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に関する事業を実施するとともに、生活支援コーディネーターの養成やウェブを活用した各種研修・会議等を開催し情報共有に務めた。また、コロナ禍の中、生活に困窮する方を対象とした生活福祉資金貸付制度における特例貸付を実施したほか、豪雨災害による災害ボランティアセンターやコロナ感染拡大法人への職員等の派遣を行ったほか、重層的支援体制整備の普及・啓発等の後方支援活動を展開した。

生活困窮者等への支援では、東地域並びに中南地域において、ひきこもり支援も含め、多機関協働による包括的な相談支援活動を継続的に実施したほか、地域生活定着支援事業では、新たに刑余者、被疑者への支援活動を実施し、排除されない地域づくりに向けて個別支援活動を展開した。

さらには、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」による相談支援や現物支給による物資の提供、住居確保困難者への支援や就労に係る支援を行ったほか、コロナ禍の中で繋がりにくい子育て世代や青少年を支援するため「こども宅食おすそわけ便」等を参画する法人団体と連携して県内各地で計画的に推進した。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

福祉サービス利用者の尊厳を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度普及への取り組みをはじめ、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業を展開し、誰もが必要なサービスを安心して利用できるよう各種事業を推進した。

また、事業者への支援では、法人・施設経営への専門相談や第三者評価事業等を実施したほか、福祉サービスの選択に資する情報の提供を行うための事業所情報の公表、さらには、施設経営の質を高めるためのセミナーを開催するなど、事業者の経営を支援するための事業を展開した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

福祉人材の確保と専門性を備えた人材の養成を図るため、ウェブ環境を整備、強化し、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や各種専門研修等を実施した。また、資格取得や再就職のための助成や貸付、さらには、福祉現場で働く職員の福利厚生、退職共済等の事業を実施し、県内の福祉従事者の確保・定着に努めた。また、介護業務の効率化や質の向上などを目的とした ICT や介護ロボットの普及と導入支援を展開した。

第4 組織・機能の強化と発展

理事・監事・評議員による会務の運営と会計監査人等による監査を実施し、適正な事務執行と内部牽制体制を維持ほか、職員の育成や定着、公的財源の確保に努め、安定した運営基盤の整備に取り組むとともに、ホームページやその他の広報媒体を活用した福祉情報の提供に努めた。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業の支援を実施した。

(1) インフォーマル事業の展開と協働

①市町村社協との協働事業の開発・実施

No.	事業名	指定	指定市町村
1	地域の支え合いの仕組みづくり推進事業	3ヶ所	三沢市社協・むつ市社協・蓬田村社協
2	地域における福祉学習実践事業	2ヶ所	板柳町社協・横浜町社協
3	愛の輪レクリエーション事業	8ヶ所	八戸市社協・五所川原市社協・三沢市社協・むつ市社協・つがる市社協・平川市社協・西津軽郡社協・北津軽郡社協
4	IT化支援事業【新規】	3ヶ所	平川市社協、蓬田村社協、風間浦村社協

ア) 地域の支え合いの仕組みづくり推進事業

町内会や地区社協等の小地域において、地域住民が地域の中の課題を確認し、公民館、集会所、空き家などの既存の施設を利活用した居場所づくりや、住民全体で生活上の悩みや課題を共有し、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりにつなげるための住民同士の支え合い活動に必要な支援を行うものを目的とする。

指定市町村：三沢市社協・むつ市社協・蓬田村社協

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
三沢市 令和4年3月5日（土）	＜住民参加による有償型生活支援サービス「いきいき生活サポート事業」＞ 令和3年度いきいき生活サポーター養成講座	17人	100,000
むつ市 令和3年11月2日（火）、 11月5日（金）	＜令和3年度ふれあいバスの旅開催事業＞ バス旅行の実施	78人	100,000
蓬田村 令和3年11月24日（水）、 12月21日（火）	＜地域の支え合いの仕組みづくり推進事業＞ ・令和3年度「つながりあう力発見座談会」 ・安心して暮らせる地域づくり座談会	43人	100,000
計		138人	300,000

イ) 地域における福祉学習実践事業

令和3年度のテーマ「防災学習」

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社協との協働により実施する。

指定数：2ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村社協：板柳町社協、横浜町社協

・担当者会議の開催

本事業の趣旨及び重点事項等について、講師からの助言を基に実施する社協間で共通認識を図ることを目的として担当者会議を開催した。

【第1回オンライン会議】

期 日：令和3年9月14日（火）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、横浜町社協、横浜町役場、県社協 計8人

内 容：各社協での実施計画、進め方について

【第2回オンライン会議】

期 日：令和3年10月19日（火）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、横浜町社協、中泊町社協、県社協 計9人

内 容：各社協での実施計画、進め方について
防災ゲームのデモンストレーション

指定社協 [実施日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 （円）
板柳町社協 令和3年 11月29日（月）	<板柳町社協 防災体験> ・令和3年台風第9号災害におけるむつ市 災害VC応援派遣報告 ・炊き出し訓練 ・防災に関する講話 ・防災ゲーム	23人	100,000
横浜町社協 令和3年 11月30日（火）	<横浜町社協 防災体験> ・防災に関する講話 ・令和3年台風第9号災害におけるむつ市 災害VC応援派遣報告 ・防災施設・設備見学 ・ダンボールベッドの組み立て ・防災食の配布	24人	85,000
計		47人	185,000

ウ) IT化支援事業<新>

コロナ禍において、対面による研修や会議が制限されるなか、ズーム等を活用したオンラインによる研修や会議の手法の取得、それらを実施するための情報通信等の環境整備を図り、新しい生活様式においても地域のつながりを切らない取り組みを推進することを目的とする。

指 定 数：3ヶ所

助 成 額：1ヶ所20万円を上限

指定期間：1年

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

指定社協 [実施日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 （円）
平川市 通年	＜ICTを活用した新たな研修会を体験してみよう 事業＞ ・ICTを活用した研修会の実施 ・インターネットを活用した新しい体操教室の開催	261人	200,000
蓬田村 令和4年2月22日、 令和4年3月3日	＜人とのつながり IT化事業＞ 社協にカメラ付きパソコンを購入し、Wi-Fi環境を 整備したことによる県外の会議、研修会への参加	—	200,000
風間浦村 令和3年7月1日から 令和4年3月10日	＜IT化事業＞ ・オンライン用ノートパソコンの設置、Wi-Fi環境の整備 ・オンライン会議、研修会への参加	—	177,000
計		261人	577,000

エ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成する。

指定数 8ヶ所

助成額 1ヶ所10万円を上限

指定期間 1年

指定社協 [実施日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 （円）
八戸市 令和3年 10月17日（日）	＜愛の輪レクリエーション事業＞ ミニコンサート実施	60人	100,000
五所川原市	＜令和3年度第43回五所川原市愛の輪レクリエーション大会＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
三沢市	＜第16回社協まつり「ふれあいステージ」＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
むつ市	＜令和3年度ニュースポーツ体験会事業＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	39,728
つがる市	北つがる地区レクリエーション＜「ゆきん子の集い」＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
平川市	＜第14回愛の輪レクリエーション＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
西津軽郡	＜令和3年度ふれあい交流広場＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
北津軽郡	＜北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」＞ 新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
計		60人	139,728

②市町村社協の巡回訪問支援事業

- ・西北地域と三八地域の巡回訪問や支援を行った。

No.	期日	訪問先
1	令和3年7月9日（金）	深浦町社協、鯉ヶ沢町社協
2	令和3年7月20日（火）	階上町社協
3	令和3年8月31日（火）	中泊町社協、鶴田町社協

4	令和3年9月27日(月)	五所川原市社協
5	令和3年11月18日(木)	おいらせ町社協、五戸町社協
6	令和3年11月19日(金)	三戸町社協、南部町社協

(2) 市町村社協活動の連携強化

①市町村社協事務局長連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 5月19日(水)	オンライン会議 (県社協会議室)	38人	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協新任事務局長紹介 ・行政説明 ①地域福祉推進施策等について ②不祥事案の再発防止について <li style="padding-left: 20px;">県健康福祉部健康福祉政策課 ・令和3年度県社協の重点事業説明 ・情報提供「重層的支援体制整備事業の推進について」

②社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協職員名簿作成・配布
- ・県社協通信のメール配信(12回配信)
- ・メールでのタイムリーな情報提供(84回配信)

③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

- ・総会

新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年6月に書面議決を行い、すべての議案について過半数の賛成をもって可決された。

【内容】議案第1号 令和2年度事業報告及び収入支出決算について

議案第2号 令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について

議案第3号 部会設置運営規定の一部改正(案)について

- ・役員会

回	期 日	会 場	出席者	内 容
1	令和3年 4月22日 (木)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	役員 12人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告・決算状況(案)について ・令和3年度事業計画・予算(案)について ・部会規定の一部改正制定について ・令和3年度総会について
2	令和4年 3月11日 (金)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	役員 10人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告及び決算(案)について ・令和4年度事業計画及び予算(案)について ・令和4年度総会及び役員職員監事等研修会について

- ・監査会

期 日：令和3年4月22日(木)

会 場：県民福祉プラザ2階 多目的室2A

出席者：監事2人

- ・幹事会

期 日：令和3年12月22日(水)

会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

出席者：会長、幹事5人

- ・部会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【市部会】

期 日：令和3年10月18日（月）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員9人

【介護保険部会】

期 日：令和4年2月7日（月）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員23人

【権利擁護部会】

期 日：令和4年2月25日（金）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員22人

【生活支援コーディネーター部会】

期 日：令和4年3月3日（木）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員17人

・研修事業

ア) 社協役職員・監事等研修会（県社協と共催）

期 日：令和4年2月10日（木）

方 法：Zoomによるオンライン

参加者：134人

内 容：・講演「BCPの基本的な考え方や策定までの流れについて」

講師：SOMP0 リスクマネジメント株式会社 医療・介護コンサルティング部

上席コンサルタント 宮本 薫 氏

・実践報告『社協におけるBCPの重要性と

「とちぎ社協事業継続計画作成ツール（簡易版）について』

発表者：栃木県社協地域福祉・ボランティア課

主任 津布久 剛史 氏

イ) 社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する勉強会（介護保険部会と併催）

期 日：令和4年2月7日（月）

方 法：Zoomによるオンライン

参加者：23人

内 容：・グループ討議「介護サービス経営における課題や困り事などについて」

・全体共有・まとめ

コーディネーター：藤崎町社協事務局長 成田 全弘 氏

（全社協地域福祉推進委員会 市区町村社協介護サービス経営研修会幹事会委員）

ウ) 社協における災害ボランティア研修（県社協と共催）

期 日：令和3年11月12日（金）

会 場：青森県観光物産館アスパム5階「白鳥」

参加者：23人

内 容：・講義「災害時の地域福祉の推進について」

・演習「災害時のボランティア・市民活動について」

・講義・演習「被災者・地ニーズの支援のあり方について」

講師：コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL DO

代表 栗原 英文 氏

エ) 社協運営強化研修会

※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

(3) 市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村社協職員を対象とした階層別研修の実施

ア) 監事・役員等研修会（再掲）

期 日：令和4年2月10日（木）

方 法：Zoomによるオンライン

参加者：134人

内 容：・講演「BCPの基本的な考え方や策定までの流れについて」

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 医療・介護コンサルティング部

上席コンサルタント 宮本 薫 氏

・実践報告『社協におけるBCPの重要性と

「とちぎ社協事業継続計画作成ツール（簡易版）について』

発表者：栃木県社協地域福祉・ボランティア課

主任 津布久 剛史 氏

イ) 市町村社協CSW（コミュニティソーシャルワーカー）研修会（中堅研修会）

期 日：令和3年12月13日（月）

会 場：青森県社会教育センター2階「第5研修室」

参加者：10人

内 容：・講演・演習「はじめてのZoom講座～事前準備・基本操作・会議の開き方等～」

講師：株式会社テクノル 経営企画本部ソリューション推進部

部長 千葉 修一 氏

・事例報告

①Zoom機能を活用した研修会開催等について

発表者：平川市社協 主事 木村 圭佑 氏

②タブレットやスマホを活用したつながりづくりについて

発表者：七戸町社協 主事 小笠原 みなみ 氏

②市町村社協の経営相談への対応

介護サービスや会計処理等、社協からの個別相談について、その都度対応した。

③市町村社協への職員派遣等による支援

No.	期 日	訪問先等	内 容
1	令和3年 8月27日（金）	オンライン	三戸郡社協新任職員研修会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

2	令和3年 11月24日(水)	よもぎ温泉	蓬田村瀬辺地地区ささえ合い発見座談会(再掲)
3	令和3年 11月25日(木)	三沢市国際交流 教育センター	地域福祉推進セミナー(再掲)
4	令和4年 3月2日(水)	六戸町老人福祉 センター	上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会 (再掲)

④市町村社協の自己評価への支援

自己評価指針や報告様式をダウンロードできるように、本会ホームページ市町村社協専用サイト上に公開した。

⑤社協便覧等の発行

社協便覧等の発行 230部作成

2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域や市町村域で取り組むべき課題を把握し、ボランティアセンターの役割や機能を果たすため、ボランティア活動の活性化に向けた適切な情報提供と地域住民がボランティアに関わりやすい環境整備に努めた。

(1) 県ボランティアセンターの運営

①運営委員会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大により令和4年2月に書面開催し、各委員から意見や質問をいただいた後、結果と回答について報告した。

- 【内容】・令和3年度上半期事業報告について
・令和4年度事業計画（案）について

②窓口・電話による相談支援

- ・相談件数 133件

区分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電話	5	0	20	2	16	1	44
来所	2	0	86	0	1	0	89
合計件数	7	0	106	2	17	1	133

③各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 8件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 : 5団体
- ・ビデオテープ・DVD等の貸出 : 1件
- ・エアーアーチの貸出 : 1件
- ・バックボード : 0件
- ・ボランダーマン等着ぐるみ : 0件
- ・災害VC啓発パネル : 1件

④ボランティア活動保険加入助成

ボランティア活動保険加入者実績

期日	基本プラン	天災・地震補償プラン	合計
令和3年4月～令和4年3月末日	565人	201人	766人

⑤青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信

- ア) 助成金情報やボランティアに係る情報を12回配信した。(県社協通信と協同配信)
- イ) 県社協が実施する善意銀行や災害支援等について、Facebookにて情報発信した。(17回)
- ウ) ボランティアに関する各種研修やお知らせをその都度メール配信した。

⑥ボランティア活動情報発信

県内のボランティア活動等を取材し、「福祉のひろば」に掲載した。

⑦青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【3件】

(敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
東北労働金庫青森県本部	359,000	就労継続支援B型事業所3ヶ所
NPO法人つがる夢庭志仙会	256,560	福島県社協
青森県労働者福祉協議会	502,970	就労継続支援B型事業所5ヶ所
計	1,118,530	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

イ) 物品預託一覧 【20件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森銀行従業員組合	使用済切手 4,476枚 未使用はがき 89枚	公益財団法人緑の地球防衛基金
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 15台	県内福祉施設5ヶ所
匿名	在宅医療用品	外ヶ浜町社協
青森県信用金庫協会	使用済切手 5,540g	青森市社協
星野太郎バッグデザイン 研究株式会社	子供向けリュックサック 295本	こども宅食おすそわけ便
損害保険ジャパン株式会社	使用済切手 1.9kg プルタブ 1.15kg	青森市社協
アールテック株式会社	消毒用酸性電解水 10L 30箱	県内市町村社協
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 45枚	児童養護施設 幸樹園
生命保険協会青森県協会	車椅子 15台	県内福祉施設5ヶ所
青森県信用組合	使用済切手 3.2kg 未使用切手 163枚 未使用はがき 136枚 未使用カード 2枚	公益財団法人緑の地球防衛基金 県社協
青森県火災共済協同組合	車椅子 6台	県内福祉施設6ヶ所
青森市民大学院中央校 株式会社 トヨタレンタリース青森	フェイスタオル 38枚	県内障害者施設1ヶ所
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 18台	県内福祉施設6ヶ所
青森県火災共済協同組合	車椅子 20台	県内福祉施設20ヶ所
青森県火災共済協同組合	使用済切手 10kg	公益財団法人緑の地球防衛基金
弘前アップルロータリークラブ	灯油 18L ポリタンク 5本	中南地域総合相談窓口
青森県火災共済協同組合	車椅子 1台	県社協
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 200本	県内乳児院2ヶ所
匿名	紙おむつ 2袋	青森市社協
あいおいニッセイ同和損害保険株式 会社 MS&AD ゆにぞんスマイル クラブ	車椅子 1台	社会福祉法人 八甲田会

ウ) 招待預託一覧 【1件】

預託者	預託内容	払出先
東北電力株式会社 青森支店	東奥日報主催 「スケスケ展」	青森市内児童館17ヶ所、 こども宅食おすそわけ便
日本原燃株式会社	日本原燃 ふれあいコンサート	県内障害者施設へ希望調査したが希望者なし その後コンサートが中止となった

エ) 技術預託一覧 【0件】

オ) 食品委託一覧 【17件】

預託者	預託内容	払出先
株式会社秋田東北ダイケン青森営業所	災害用非常食 280食	子育て家庭、生活困窮者等
匿名希望	いちごバター425個	こども宅食おすそわけ便
ライオンズクラブ国際協会 332-A 地区 八戸ライオンズクラブ	青天の霹靂 2合×1,000個	八戸こども宅食おすそわけ便

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

匿名希望	りんごジャム(180g) 2,386個、カレールー1kg 19ケース	こども宅食おすそわけ便
損保ジャパン株式会社	ひじきご飯(アルファ米) 200食(4箱)	子育て家庭、生活困窮者等
大和ハウス工業株式会社	災害備蓄品パン150個、羊羹220個	生活困窮者等
J A青森中央会	県産米「まっしぐら」2kg×3,900個(7,880kg)	こども宅食おすそわけ便
青森県トラック協会三八支部青年部会	サバの缶詰1200缶、ティッシュBOX2820箱	八戸子ども宅食おすそわけ便
匿名希望	水(2ℓ)108本、水(500ml)72本、五目ごはん150食、赤飯150食、備蓄用パン144個	子育て家庭、生活困窮者等
匿名希望	米(10kg)6袋	子育て家庭、生活困窮者等
病厄除守護神廣田神社	じゃがいも3kg、アピオス500g、にんにく1kg、りんご8個、ふじりんごジュース10×2本、りんごダンボール箱1~2個、米10kg、米2kg×3	みんなの食堂 アエヘル
①三井住友海上火災保険株式会社 ②三井住友海上あいおい生命保険株式会社 ③MS東北株式会社	焼き菓子255個、飲み物255本	青森県児童養護施設協議会の6施設
有限会社中里エアサービス	米(30kg)12袋	生活困窮者等
日本労働組合総連合会 青森県連合会	非常食3食入り529箱(1,587食)	こども宅食おすそわけ便
日本たばこ産業株式会社 東北支社 青森支店	テーブルマーク株式会社 パックご飯1,880食	こども宅食おすそわけ便
青森市役所	粉ミルク17缶	子育て家庭
日本原燃株式会社	災害用非常食216食	生活困窮者等

⑧ボランティア・市民活動実践セミナーの開催

期 日：令和3年6月22日(火)

会 場：ウエディングプラザアラスカ4階「ダイヤモンド」

参加者：会場参加4人、オンライン参加89人

内 容：・講演「被災地支援を通して今伝えたいこと～何もせずに後悔したくない～」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講師 田口 由太郎 氏

・パネルディスカッション「地域の支え合い活動～地域の宝物発表会！～」

コーディネーター 特定非営利活動法人なんぶねっと 四戸 泰明 氏

パネリスト みなみ広田町内会サロン 菊池 義孝 氏

南田中ふれあいの場実行委員会 葛西 勇人 氏

細谷おらほの寺子屋運営委員会 山村 悦子 氏

⑨企業・NPOの社会貢献活動の普及・啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等の周知を図った。

⑩シニア層向けボランティア・市民活動に関する情報提供機会の創出

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年5月27日(木)	中央市民センター(青森市)	14人	青森市民大学 「中央校院2年」講座
令和3年6月16日(水)	中央市民センター(青森市)	37人	青森市民大学 「中央女性校」講座

⑪市町村社協ボランティア担当者会議の開催

期 日：令和4年2月21日(月)

会 場：オンライン

参加者：41人

内 容：・むつ市令和3年台風第9号災害 災害VC 運営支援報告

①「災害VC運営支援について」

県社協地域福祉課長

②「むつ市災害ボランティアセンター活動報告」

むつ市社協地域福祉課 主事 若佐 祥子 氏

・むつ市令和3年台風第9号災害 災害VC 支援派遣報告

① 第2クール 県社協地域福祉課

② 第4クール 板柳町社協

主事 竹浪 大輔 氏

③ 第7クール つがる市社協地域支援課 課長 坂本 豪世 氏

・情報交換会

・情報提供 「社協の保険について」 (株)保険福祉サービス

⑫地域お役立ちハンドブック作成

高齢者や障がい者の移動手段にお困りの方などの住民に役立つ情報として、青森県配食サービス等お役立ちガイドブック【東青・中弘南黒・西北五地域版】を500部作成し、行政や社協、地域包括支援センターに配布した。

⑬その他

・ボランティアネットワーク事業

指定団体 【実施日】	事業内容(要旨)	参加者	助成額 (円)
三沢市ボランティア連絡協議会 【中止】	<広がれボランティアの“わ”交流会> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	35,000
支え合いネットワークなんぶ 【令和3年11月1日(月)】	<ボランティアネットワーク事業八戸県域研修会> コロナ禍での課題や今後の展望等について、異業種の方々と話し合い、協働を模索する機会として意見交換会を開催した。	14人	35,000

りんどうの会 【令和4年 3月28日(月)】	<介護技術の習得について(車椅子の操作習熟)> 車椅子の操作方法や知識をスタッフが学ぶ講習会を開催した。	10人	35,000
ボランティアむ つの会 【令和3年 12月12日(日)】	<今後の人生をより豊かに生きるために(終活講座)> 葬儀業に従事する方を講師に、終活について楽しく学び一緒に考える講座を開催した。	38人	35,000
計		62人	140,000

(2) 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

①地域における福祉学習実践事業(再掲)

令和3年度のテーマ「防災学習」

指定数:2ヶ所

助成額:1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村社協:板柳町社協、横浜町社協

- ・担当者会議の開催

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として、講師の企画・助言を求めた2社協を対象に開催した。

【第1回オンライン会議】

期日:令和3年9月14日(火)

出席者:(一社)コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、横浜町社協、横浜町役場、県社協 計8人

内容:各社協での実施計画、進め方について

【第2回オンライン会議】

期日:令和3年10月19日(火)

出席者:(一社)コミュニティ・4・チルドレン、板柳町社協、横浜町社協、中泊町社協、県社協 計9人

内容:各社協での実施計画、進め方について

防災ゲームのデモンストレーション

指定社協 [実施日]	事業内容(要旨)	参加者	助成額(円)
板柳町社協 令和3年 11月29日(月)	<板柳町社協 防災体験> ・令和3年台風第9号災害におけるむつ市災害VC応援派遣報告 ・炊き出し訓練 ・防災に関する講話 ・防災ゲーム	23人	100,000
横浜町社協 令和3年 11月30日(火)	<横浜町社協 防災体験> ・防災に関する講話 ・令和3年台風第9号災害におけるむつ市災害VC応援派遣報告 ・防災施設・設備見学 ・ダンボールベッドの組み立て ・防災食の配布	24人	100,000
計		47人	200,000

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

②義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(12 大学) 332 人

受入協力施設数：178 施設（うち体験施設数：93 施設）

体験実績 体験学生数：(11 大学) 322 人

受入施設数：83 施設

③その他

ア) 講師派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
令和3年5月27日(木)	中央市民センター (青森市)	14 人	青森市民大学 「中央校院2年」講座	青森市教育委員会
令和3年6月16日(水)	中央市民センター (青森市)	37 人	青森市民大学 「中央女性校」講座	青森市教育委員会
令和3年7月19日(月)	県立保健大学	8 人	「ボランティア活動支 援論」講義	県立保健大学
令和3年12月20日(月)	県庁	5 人	防災関係機関の活動等 に関する研修会	県防災危機管理課
令和4年2月1日(火)	オンライン	83 人	福祉学習推進に関する オンライン情報交換会	くらしの学びサポ ートオフィス HumanBeing

イ) 研修・会議派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
令和3年5月13日(木)	オンライン	127 人	都道府県・指定都市社協 部・課・所長会議	全社協
令和3年5月14日(金)	オンライン	107 人	都道府県・指定都市社協 ボランティア・市民活動セ ンター所長・担当者会議	全社協
令和3年5月21日(金)	オンライン	89 人	都道府県・指定都市社協 福祉教育担当者会議	全社協
令和3年5月28日(金)	オンライン	128 人	都道府県・指定都市社協 災害ボランティア等に関 する情報共有会議	全社協
令和3年7月12日(月)	オンライン	16 人	生活支援コーディネーター 養成研修体験会	全国コミュニテイ ライフサポートセ ンター
令和3年7月27日(火)	観光物産館 アスパム	39 人	令和3年度 第1回事務局長会議	県共同募金会
令和3年10月18日(月)	オンライン	—	社会福祉法人等による地 域貢献活動モデル実証活 動報告会	西北地域県民局
令和3年10月20日(水)	オンライン	約 438 人	支え合いを広げる住民主 体の生活支援フォーラム	全社協
令和3年11月13日(土)	オンライン	約 28 人	ボランティア関係機関職 員養成講座	県社会教育センタ ー

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和3年11月15日(月)	県庁	7人	青森県災害ボランティア情報センター運営に係る意見交換会	県県民生活文化課
令和3年11月16日(火)	オンライン	—	福祉ビジョン21世紀セミナー	全社協
令和3年11月18日(木)	オンライン	約87人	地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修 講師養成研修会	全社協
令和3年11月22日(月)	オンライン	約370人	被災地に寄り添う災害ボランティアセンター運営研修会	全社協
令和3年12月7日(火)	平川市文化センター	—	第14回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議	津軽広域社協連絡協議会
令和4年1月18日(火)	県総合学校教育センター	16人	第2回青森県道徳教育推進協議会	県教育委員会
令和4年1月21日(金)	オンライン	約67人	都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議	全社協
令和4年2月2日(水)	オンライン	約30人	北海道・東北ブロック道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議	秋田県社協
令和4年2月9日(水)	オンライン	約170人	生活支援コーディネーター研究協議会	全社協
令和4年2月16日(水)	オンライン	約110人	市区町村社協介護サービス経営研究会 第3回オンラインサロン	全社協
令和4年2月22日(火)	オンライン	40人	令和3年度第2回事務局長会議	県共同募金会
令和4年3月2日(水)	六戸町老人福祉センター	14人	上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会	上十三社協職員連絡会
令和4年3月14日(月)	オンライン	約500人	社会福祉協議会活動全国会議	全社協
令和4年3月16日(水)	オンライン	約55人	地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修 講師養成研修会	全社協
令和4年3月17日(木)	オンライン	約40人	市区町村社協介護サービス経営研究会 第4回オンラインサロン	全社協
令和4年3月22日(火)	オンライン	約36人	学生からみた「地域の強み」再発見 in 平内	県立保健大学

(3) 災害ボランティア活動支援

①災害ボランティア運営者支援研修

ア) 青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修会 (県と共催)

期 日：令和3年11月11日(木)

会 場：アピオあおもり2階「大研修室1」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

参加者：41人

内容：・説明①「令和3年8月9日からの大雨被害に対する県の対応」

説明者：県危機管理局防災危機管理課、環境生活部県民生活文化課

・説明②「災害発生時の社会福祉協議会の動き」

説明者：県社協地域福祉課

・講義「被災者主体・地元中心・協働」をめざした災害時の福祉的支援について」

演習「住民ニーズと支援活動について」

講師：コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do

代表 栗原 英文 氏

イ) 災害ボランティア設置運営者研修

(青森県市町村社会福祉協議会連絡会災害ボランティア研修と併催)

期 日：令和3年11月12日(金)

会 場：青森県観光物産館アスパム5階「白鳥」

参加者：23人

内 容：・講義「災害時の地域福祉の推進について」

・演習「災害時のボランティア・市民活動」

・講義・演習「被災者・地ニーズの支援のあり方について」

講師：コミュニティ・エンパワメント・オフィス FEEL Do

代表 栗原 英文 氏

②災害ボランティアセンター運営の手引き策定

市町村社協が迅速に災害ボランティアセンターを設置・運営するためのマニュアルを作成することを目的に、ワーキンググループを構成し会議を行った。

回	期 日	会 場	出席者	内 容
1	令和3年9月7日(火)	オンライン	6人	・マニュアル(案)に対する意見交換 ・その他
2	令和3年12月16日(水)	オンライン	5人	・マニュアル(案)に対する意見交換 ・その他

③県総合防災訓練(五所川原市)等との協働

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
令和3年6月1日(火)	五所川原市 中央公民館	災害ボランティアセンター受付訓練について
令和3年7月13日(火)		

イ) 県総合防災訓練への参加(五所川原市)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

④災害ボランティアセンター運営支援

ア) 災害ボランティアセンター支援に関する協定締結

令和3年4月15日(木)、自然災害発生時において県内の社協が設置・運営する災害ボランティアセンターに対し、必要な車両や資機材、飲食物等の提供などを支援するため、ライオンズクラブ国際協会332-A地区と協定を締結した。

⑤令和3年台風第9号の豪雨災害への対応<新>

ア) むつ市災害ボランティアセンターの運営支援

- ・令和3年台風第9号の豪雨災害の被災状況の視察のため、先遣隊を派遣した。

期 日	場 所	派遣人数	内 容
8月12日(木)～13日(金)	むつ市大畑地区	3人	・被害状況の視察 ・災害VCの立ち上げ支援

むつ市災害ボランティアセンターにおける、被災者のニーズ調査やボランティア受付業務、マッチング等の運営支援のため、本会及び県内の市町村社協職員の応援派遣を行った。

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	8月16日(月)～8月18日(水)	県社協	2人
2	8月18日(水)～8月21日(土)	県社協	2人
3	8月20日(金)～8月23日(月)	県社協、横浜町社協	3人
4	8月23日(月)～8月26日(木)	県社協、弘前市社協、板柳町社協	3人
5	8月26日(木)～8月29日(日)	県社協、十和田市社協、田舎館村社協	5人
6	8月29日(日)～9月1日(水)	県社協、平川市社協、野辺地町社協	3人
7	9月1日(水)～9月4日(土)	県社協、つがる市社協、平内町社協	3人
8	9月4日(土)～9月6日(月)	県社協、三戸町社協	3人
計			24人

(4) ボランティアコーディネーターの養成

①生活支援コーディネーター養成研修の実施

ア) 情報交換会

期 日：令和3年7月29日(木)

会 場：オンライン研修

参加者：92人

内 容：・講義「生活支援体制整備事業の概要や目的について」

講師：指導者養成研修受講者 長内 克之 氏(つがる市社協)

- ・グループ別討議「コロナ禍における取り組みやその工夫、課題等について」

進行：指導者養成研修受講者 成田 全弘 氏(藤崎町社協)

指導者養成研修受講者 長内 克之 氏(つがる市社協)

イ) 基礎編

期 日：令和3年9月2日(木)

会 場：オンライン研修

参加者：46人

内 容：・行政説明「生活支援コーディネーター及び協議体とは」

講師：青森県高齢福祉保険課 主幹 古川 美葉子 氏

- ・講義「生活支援コーディネーターの役割」
- ・講師：指導者養成研修受講者 室舘 篤 氏(むつ市社協)
- ・講義・事例紹介「生活支援コーディネーター取り組み事例」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

・グループワーク

「コロナ禍の環境における生活支援コーディネーターの活動や協議体の進め方」

コーディネーター：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

ウ) 実践編

【実践編Ⅰ】

期 日：令和3年9月30日（木）

会 場：オンライン研修

参加者：41人

内 容：講義・演習「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法①」

講師：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田 昌弘 氏 / 主幹 木村 利浩 氏

【実践編Ⅱ】

期 日：令和3年11月5日（金）

会 場：オンライン研修

参加者：35人

内 容：講義・演習「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法②」

講師：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田 昌弘 氏 / 主幹 木村 利浩 氏

エ) 市町村等の個別支援

【蓬田村／瀬辺地地区ささえ合い発見座談会】

期 日：令和3年11月24日（水）

会 場：よもぎ温泉

参加者：16人

内 容：講義・グループワーク

講師：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

【三沢市／地域福祉推進セミナー】

期 日：令和3年11月25日（木）

会 場：三沢市国際交流教育センター

参加者：27人

内 容：講義・グループワーク

講師：NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進センター 主幹 橋本 泰典 氏

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を開催した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

開催方法：オンデマンド形式による動画配信

期 日：令和4年1月4日（火）～3月14日（月）

参加申込者：108人

内 容：講演「“把握し、つなぎ、見守る”を推進しよう！～活動記録の書き方について～」

講師 合同会社泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

開催方法：オンデマンド形式による動画配信

期 日：令和4年1月11日（火）～3月14日（月）

参加申込者：133人

内 容：・講演Ⅰ「地域共生社会の実現に向けた取り組みと民生委員・児童委員活動」

講師 日本福祉大学 教授 小松 理佐子 氏

・講演Ⅱ「青森県の地域共生社会の実現に向けた取り組み状況について」

講師 県社協生活支援課

③新任民生委員児童委員研修会の開催

開催方法：オンデマンド形式による動画配信

期 日：令和4年1月11日（火）～3月14日（月）

参加申込者：94人

内 容：・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ

・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」

青森県こどもみらい課 子育て支援グループ

・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」

県社協地域福祉課

・体験発表 黒石市民生委員児童委員協議会 工藤 美子 氏

むつ市民生委員児童委員協議会 川上 和枝 氏

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会の開催

開催方法：オンデマンド形式による動画配信

期 日：令和3年12月9日（木）～令和4年2月10日（木）

参加者：330人

内 容：・講演「相談援助技術の基礎」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

講師 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏

・事例研究

コーディネーター 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏

事例発表 ①高齢者支援に関すること

青森市民生委員児童委員協議会 柿崎 タカ 氏

②生活困窮者支援について

平川市社協 主事 北山 倉栄 氏

(3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	2 件	一般死亡	11 件
配偶者死亡	17 件	災害見舞	1 件
一般傷病 (2 ヶ月未満)	10 件	一般傷病 (2 ヶ月以上)	46 件
退任慰労 (3 年以上 9 年未満)	17 件	退任慰労 (9 年以上 15 年未満)	8 件
退任慰労 (15 年以上)	10 件		

4 生活困窮者等に対する総合的な支援

生活困窮者自立支援法に基づく「青森県生活困窮者自立相談支援事業」を県から受託し、東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の県内5地域で自立相談窓口を設置し、対象者への相談・支援活動を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的にネットワーク会議等、広報・啓発活動に取り組んだ。

また、「青森県被保護者・生活困窮者就労準備支援事業」を県から受託し、就労に向けた準備が整っていない対象者に対して、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成支援を自立相談窓口と一体的に取り組んだ。

(1) 生活困窮者自立相談支援事業の展開

①東地域・中南地域・西北地域・上北地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営

ア) 自立相談窓口の設置

5地域に自立相談窓口を設置し、電話・FAXで相談できる体制とした。

【相談窓口の設置】

窓 口	設置場所	電 話	FAX
東地域	県社協内	017-752-1888	017-764-6908
中南地域	藤崎老人福祉センター内	0172-88-8637	0172-88-6899
西北地域	鶴田町社協内	0173-26-1202	017-774-3235
上北地域	七戸町内	0176-27-5630	0176-27-5631
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907

イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114／県社協内）とした。

ウ) 職員の配置

県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口副主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員等を配置した。

【職員配置及び委託先】

窓 口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員 兼就労支援員	アウトリーチ 支援員
県社協	3人			
東地域		1人	3人	1人
中南地域		1人	4人	
西北地域		1人	1人	
上北地域		1人	1人	
下北地域		1人	1人	

エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

5地域23町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とした。

・主な協力内容

- ・自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置
- ・生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供
- ・支援調整会議への参画
- ・事業の普及、啓発
- ・その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

オ) 新規相談受付件数 合計 663 件

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
東地域	12	12	22	7	11	23	26	17	17	26	8	18	199
中南地域	18	12	21	16	10	16	16	21	17	17	13	21	198
西北地域	11	7	8	4	8	7	5	5	4	7	8	8	82
上北地域	10	11	10	7	11	13	17	11	2	11	5	12	120
下北地域	6	5	6	8	4	3	9	7	4	3	4	5	64

カ) 支援決定及び確認（再プラン含む）405 件

（内訳：東 112 件／中南 162 件／西北 35 件／上北 58 件／下北 38 件）

キ) プラン期間中の一般就労目標 70 件

（内訳：東 26 件／中南 19 件／西北 2 件／上北 17 件／下北 6 件）

ク) 評価実施件数（再プラン含む）410 件

（内訳：東 112 件／中南 153 件／西北 51 件／上北 58 件／下北 36 件）

（評価結果内訳：終結 191 件／再プランして継続件数 219 件／中断 0 件）

（就労支援対象：一般就労目標 65 件／うち一般就労開始 21 件・就労収入が増加 7 件）

（就労支援非対象 345 件／うち一般就労開始 14 件・就労収入が増加 44 件）

ケ) 住居確保給付金の申請 6 件

コ) 家計改善支援事業に係る決定依頼（継続含む）107 件

サ) 就労準備支援事業に係る決定依頼（継続含む）13 件

シ) 生活保護受給者等就労自立促進事業に係る支援要請（継続含む）19 件

②相談支援員の資質向上及び支援

ア) 生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修会

生活困窮者一人ひとりの相談支援を包括的に行うために必要な制度等に関する基礎的な知識を深めることを目的に県所管分の自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所及び町村役場・社協職員も対象とした研修会を開催した。

期 日 令和3年5月26日（水）～27日（木）

会 場 藤崎町文化センター 3階「多目的ホール」／オンライン併用

内 容 講義Ⅰ「生活保護制度の理解と連携」

東地方福祉事務所 保護課長 笹森 春樹 氏

講義Ⅱ「生活困窮者自立支援制度について」

県社協生活支援課

講義Ⅲ「重層的支援体制整備事業について」

県社協生活支援課

講義Ⅳ「就労準備支援事業の目的と支援の流れ」

県社協生活支援課

講義Ⅴ「家計改善支援事業の目的と支援の流れ」

消費者信用生活協同組合青森県地域連携推進室 課長 吉田 慎二 氏

講義Ⅵ「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」

県社協地域福祉課

講義VII「介護福祉士修学資金等貸付制度等について」

県社協総務課

講義VIII「就労支援の考え方と実施方法」

県社協生活支援課

講義IX「ハローワークと雇用保険制度の理解と連携」

青森労働局ハローワーク青森統括職業指導官 板垣 和行 氏

講義X「年金制度と社会保険制度の理解」

社会保険労務士 夏堀 志 氏

講義XI「住居確保給付金について」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 主幹 成田 智佳子 氏

参加者 63人

(うち県社協 24人 内訳：東9人／中南6人／西北3人／上北3人／下北3人)

イ) 令和3年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期 間	修了者
主任相談支援員養成研修	オンライン	8月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和3年9月13日(月)	県社協1人
相談支援員養成研修	オンライン	9月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和3年11月26日(金)	上北1人
就労支援員・就労準備支援 従事者養成研修	オンライン	10月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和3年11月30日(火)	西北1人
テーマ別(ひきこもり状態 にある者への支援)研修	オンライン	11月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和4年1月18日(火)	東1人
北海道・東北ブロック研修	オンライン	令和4年1月26日(水)～27日(木)	県社協1人、 上北1人、西 北1人

③県社協自立相談窓口連絡会議の開催

5地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として自立相談窓口連絡会議と就労準備支援員連絡会議を併催した。

【第1回】

期 日 令和3年4月26日(月)

会 場 藤崎町老人福祉センター「集会室」

内 容 令和3年度県社協事業計画について

生活困窮者自立支援制度の概要及び各種事業について

福祉事務所未設置町村における相談事業との連携について

自立相談支援の相談受付から支援プランの作成について

出席者 30人(県社協24人／鯉ヶ沢町社協2人／深浦町社協1人／六戸町社協3人)

【第2回】

期 日 令和3年12月19日(日)～20日(月)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン併用)

内 容 ひきこもり支援研修と支援への活用

令和4年度事業計画(案)について

下半期ケースモニタリングの実施について

社協と相談援助の基本

相談対応の方法について

出席者 24人(県社協24人)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

④支援調整会議の設置・運営

対象者への支援プラン等について、その適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所、ハローワーク、家計改善支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画により、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で87回開催し、延べ出席者数943人、新規ケースの支援プランの検討178件、支援プランの評価（再プランの検討含む）394件であった。

ア) 東地域（支援プランの検討38件／評価113件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内 容	出席者
第1回	令和3年6月17日（木） 平内町勤労青少年ホーム2階「音楽室」	平内町	支援プランの検討（2）	14人
第2回	令和3年6月18日（金） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討（1）	15人
第3回	令和3年6月18日（金） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの検討（6）	11人
第4回	令和3年6月18日（金） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	今別町	支援プランの検討（4）	11人
第5回	令和3年8月23日（月） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討（2） 支援プランの評価（6）	15人
第6回	令和3年8月23日（月） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	今別町	支援プランの評価 （16）	15人
第7回	令和3年8月25日（水） 平内町勤労青少年ホーム1階「視聴覚室」	平内町	支援プランの検討（3） 支援プランの評価 （19）	14人
第8回	令和3年8月26日（木） 外ヶ浜町役場本庁舎3階「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの検討（1） 支援プランの評価 （12）	12人
第9回	令和3年11月16日（火） 今別町役場「議場」	今別町	支援プランの評価（3）	15人
第10回	令和3年11月22日（月） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの検討（2）	12人
第11回	令和3年11月22日（月） 平内町勤労青少年ホーム1階「視聴覚室」	平内町	支援プランの検討（8）	14人
第12回	令和3年11月25日（木） 外ヶ浜町総合福祉センター「などわ〜る」 「研修室」	外ヶ浜町	支援プランの検討（2）	12人
第13回	令和4年2月16日（水） 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」（オンライン会議併用）	蓬田村	支援プランの検討（1） 支援プランの評価（8）	15人
第14回	令和4年2月16日（水） 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」（オンライン会議併用）	外ヶ浜町	支援プランの検討（1） 支援プランの評価（9）	14人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第15回	令和4年2月18日(金) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン会議併用)	今別町	支援プランの評価 (14)	12人
第16回	令和4年2月18日(金) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン会議併用)	平内町	支援プランの評価 (24)	14人
第17回	令和4年3月25日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン会議併用)	平内町	支援プランの検討(2)	11人
第18回	令和4年3月25日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン会議併用)	外ヶ浜町	支援プランの検討(2)	12人
第19回	令和4年3月29日(火) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン会議併用)	今別町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	16人

イ) 中南地域(支援プランの検討69件/評価156件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和3年4月9日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの検討(6)	12人
第2回	令和3年5月19日(水) 藤崎町役場3階「小会議室」	藤崎町	支援プランの検討(4)	10人
第3回	令和3年6月28日(月) 藤崎町役場3階「小会議室」	藤崎町	支援プランの検討(6)	10人
第4回	令和3年7月19日(月) 藤崎町役場3階「中会議室」	大鰐町	支援プランの評価 (12)	13人
第5回	令和3年7月19日(月) 藤崎町役場3階「中会議室」	西目屋村	支援プランの評価(5)	10人
第6回	令和3年7月21日(水) 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	支援プランの評価 (16)	11人
第7回	令和3年7月21日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価 (11)	14人
第8回	令和3年7月30日(金) 藤崎町役場3階「大会議室」	藤崎町	支援プランの評価 (32)	16人
第9回	令和3年10月4日(月) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	西目屋村	支援プランの検討(1)	7人
第10回	令和3年10月4日(月) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	田舎館村	支援プランの検討(5)	10人
第11回	令和3年10月5日(火) 大鰐町中央児童館「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(1)	6人
第12回	令和3年10月5日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの検討(6)	11人
第13回	令和3年10月6日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(8)	14人
第14回	令和3年11月12日(金) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	田舎館村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	12人
第15回	令和3年11月19日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの検討(4)	8人
第16回	令和3年11月26日(金) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(6)	9人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第17回	令和4年1月19日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	大鰐町	支援プランの評価(8)	12人
第18回	令和4年1月19日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの評価 (32)	12人
第19回	令和4年1月20日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	板柳町	支援プランの評価 (24)	13人
第20回	令和4年1月20日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価 (12)	13人
第21回	令和4年1月21日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	西目屋村	支援プランの評価(3)	9人
第22回	令和4年3月8日(火) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(2)	7人
第23回	令和4年3月9日(水) 田舎館村役場文化会館3階「リハーサル 室」	田舎館村	支援プランの検討(2)	10人
第24回	令和4年3月9日(水) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	大鰐町	支援プランの検討(6)	10人
第25回	令和4年3月10日(木) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(6)	10人
第26回	令和4年3月11日(金) 西目屋村中央公民館2階「中研修室」	西目屋村	支援プランの検討(5)	13人

ウ) 西北地域(支援プランの検討22件/評価52件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和3年5月24日(月) 中泊町役場1階「小会議室2」	中泊町	支援プランの検討(4)	10人
第2回	令和3年6月10日(木) 深浦町社協1階「健康相談室」	深浦町	支援プランの検討(1)	5人
第3回	令和3年6月18日(金) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(4)	10人
第4回	令和3年8月24日(火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの評価 (19)	9人
第5回	令和3年8月27日(金) 中泊町役場1階「小会議室2」	中泊町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(9)	9人
第6回	令和3年8月31日(火) 深浦町役場大戸瀬支所「相談室」	鯨ヶ沢町	支援プランの評価(2)	12人
第7回	令和3年8月31日(火) 深浦町役場大戸瀬支所「相談室」	深浦町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(2)	10人
第8回	令和3年9月28日(火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(4)	10人
第9回	令和3年11月26日(金) 中泊町役場1階「小会議室1」	中泊町	支援プランの検討(1)	7人
第10回	令和3年12月3日(金) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(3)	8人
第11回	令和4年1月31日(月) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(2)	12人
第12回	令和4年2月22日(火) 深浦町社協1階「健康相談室」	深浦町	支援プランの評価(2)	8人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第13回	令和4年2月24日(木) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの評価 (14)	13人
第14回	令和4年2月25日(金) 中泊町役場2階「委員会室2」	中泊町	支援プランの評価(4)	7人

エ) 上北地域(支援プランの検討28件/評価60件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和3年6月21日(月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(4)	11人
第2回	令和3年6月21日(月) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど「研修室」	七戸町	支援プランの検討(3)	11人
第3回	令和3年7月8日(木) 横浜町トレーニングセンター「会議室」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	13人
第4回	令和3年7月8日(木) 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	六ヶ所村	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(3)	12人
第5回	令和3年7月27日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(9)	11人
第6回	令和3年7月27日(火) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど「研修室」	七戸町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(6)	11人
第7回	令和3年7月28日(水) 東北町老人福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(5)	11人
第8回	令和3年7月28日(水) 六戸町老人福祉センター「集会室」	六戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	8人
第9回	令和3年9月2日(木) オンライン	東北町	支援プランの検討(1)	8人
第10回	令和3年10月27日(水)10:30 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(2)	11人
第11回	令和3年10月27日(水)13:30 東北町老人福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(1)	9人
第12回	令和3年11月30日(火)10:30 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	12人
第13回	令和3年11月30日(火)13:30 七戸町総合福祉センターゆうずらんど「研修室」	七戸町	支援プランの検討(3)	11人
第14回	令和4年1月21日(金)11:00 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	9人
第15回	令和4年1月21日(金)13:30 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	六ヶ所村	支援プランの評価(7)	12人
第16回	令和4年1月25日(火)10:00 上北地域自立相談窓口	野辺地町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(9)	12人
第17回	令和4年1月25日(火)13:30 上北地域自立相談窓口	東北町	支援プランの評価(4)	8人
第18回	令和4年1月28日(金)10:30 上北地域自立相談窓口	六戸町	支援プランの評価(2)	8人
第19回	令和4年1月28日(金)13:30 上北地域自立相談窓口	七戸町	支援プランの評価(9)	11人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

オ) 下北地域（支援プランの検討21件／評価14件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内 容	出席者
第1回	令和3年7月7日（水） 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討（3）	8人
第2回	令和3年7月7日（水） 風間浦村総合福祉センターげんきかん	風間浦村	支援プランの検討（4）	8人
第3回	令和3年7月7日（水） 大間町社協「会議室」	大間町	支援プランの検討（2）	7人
第4回	令和3年8月31日（火） 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討（4） 支援プランの評価（8）	11人
第5回	令和3年10月21日（木） 大間町役場「会議室」	大間町	支援プランの検討（2）	7人
第6回	令和3年10月21日（木） 大間町役場「会議室」	風間浦村	支援プランの検討（3） 支援プランの評価（4）	10人
第7回	令和3年10月21日（木） 大間町役場「会議室」	佐井村	支援プランの評価（2）	9人
第8回	令和3年11月8日（月） 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討（2）	10人
第9回	令和4年1月18日（火） 大間町社協「会議室」	大間町	支援プランの検討（1）	8人

⑤広報啓発

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・新たなデザインのチラシを43,000部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和3年6月24日（木）	中南支部	青森県社会福祉士会中南支部研修会
令和3年7月15日（木）	大鰐町	大鰐町民生委員児童委員協議会研修
令和3年11月19日（金）	六戸町	六戸町民生委員児童委員協議会定例会
令和3年12月7日（火）	津軽広域	第14回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議
令和3年12月9日（木）	中泊町	第7回中泊町社会福祉大会
令和3年12月21日（火）	むつ市	法テラスむつ司法修習生向け講話
令和4年1月19日（水）	むつ市	法テラスむつ司法修習生向け講話
令和4年2月17日（木）	オンライン	福祉等関係機関向け勉強会

⑥各地域自立相談支援ネットワーク会議の開催

各地域の行政及び社協等の参画のもと、生活困窮者自立支援制度の理解と対象者の相談・支援に向けたネットワークづくりを図ることを目的とした会議を「重層的支援体制整備に向けた情報交換会」との併催により開催した。

期日・出席者

地 域	期 日	出席者数
東地域	令和3年9月9日（木）	20人
中南地域	令和3年9月10日（金）	32人
三八地域	令和3年9月30日（木）	30人

西北地域	令和3年9月29日(水)	32人
上北地域	令和3年9月16日(木)	34人
下北地域	令和3年9月17日(金)	19人

方 法 オンライン

内 容

説明Ⅰ「生活困窮者自立相談支援制度に係る自立相談支援事業・家計改善支援事業等について」

県社協生活支援課担当職員

消費者信用生活協同組合青森県地域連携推進室職員

説明Ⅱ「生活困窮者支援事例とネットワークづくりについて」

県社協生活支援課担当職員

NPO法人ワーカーズコープ職員

説明Ⅲ「重層的支援体制整備事業について」

県社協生活支援課担当職員

説明Ⅳ「ケース会議援助プログラム及び保健医療福祉機関と弁護士との連携に関する調査結果について」

法テラス青森事務所職員・常勤弁護士

情報交換「重層的支援体制整備に向けた取り組み・検討状況等について」

進行：県社協生活支援課担当職員

⑦アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業

ア) 職員の配置 アウトリーチ支援員1人(東地域・中南地域兼務)

イ) 支援対象者数(月別)

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
中南地域	3	4	4	5	5	6	8	7	6	1	1	3
月 計	4	5	6	6	7	8	10	9	8	3	3	5

ウ) 広報啓発

・チラシを37,000枚作成し、東地域、中南地域各町村の毎戸及び関係機関等に配布・周知した。

⑧重層的支援体制アドバイザー会議<新>

ひきこもりによる社会的孤立等、複合的な課題に対して、既存の支援では対応できない本人や世帯のニーズ等に対応し、地域の社会資源などを活用して社会とのつながり作りに向けた支援を行うため生活困窮者支援アドバイザー会議を設置し、アドバイザーから助言をいただいた。

期 日	会 場	出席者数	内 容
令和4年1月7日(金)	オンライン会議	9人	(1) 生活困窮者自立支援事業等説明 (2) 事例報告 (3) 事例相談
令和4年3月3日(木)	オンライン会議	10人	(1) 事例報告 (2) 事例相談

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(2) 生活困窮者支援のための新たな社会資源の開拓とサービスの開発

①生活困窮者の就労支援強化に向けた取組み

ア) 生活困窮者就労訓練等支援事業

利用件数：0件

②緊急一時貸付事業の実施

貸付実績：0件

③緊急一時宿泊事業の実施

協定施設：2施設

利用件数：0件

(3) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開

①自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

本会で自立相談窓口を設置している東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行った。

また、県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】

窓口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	3人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援対象者数 (月別)

窓口	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中南地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	9	9	8	8	8	10	10	10	9	8	8	6
西北地域	被保護者	4	4	4	4	4	4	3	2	2	2	2	2
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上北地域	被保護者	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0
	生活困窮者	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
下北地域	被保護者	2	4	4	4	4	4	4	4	2	4	5	4
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月計	19	22	21	21	20	22	21	20	15	16	16	13

ウ) 支援内容

項目	内容	被保護者	生活困窮者
活自立 ①日常生活	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	10	6
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	5	3

	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言	7	11
	適切な身だしなみに関する指導・助言	5	4
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	12	11
② 自立 社会生活	朝礼、終礼の実施（一日の振り返り）	2	2
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	8	7
	地域の事業所での職場見学	2	5
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	1	1
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	12	13
③ 就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	0	8
	模擬面接の実施	0	0
	履歴書の作成訓練	4	3
	ビジネスマナー講習の実施	0	1
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認	1	1
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練	1	3
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	13	13

エ) 協力事業所等の開拓及び確保

就労体験先として、本人の特性に応じた協力事業所等を開拓・調整し、就労体験を実施した。

受入れ事業所 2 施設（中南 2 件）

② 就労準備支援員の資質向上及び支援

ア) 令和3年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期 日	修了者
就労支援員・就労準備支援従事者養成研修	オンライン	10月中旬オンデマンド配信・ライブ配信令和3年11月30日(火)	西北1人

③ 就労準備支援員連絡会議の開催

【第1回】

期 日 令和3年6月15日(火)

方 法 オンライン

内 容 被保護者就労準備支援事業による支援の流れ
青森県被保護者就労準備支援事業事務取扱要領について
08 就労準備支援事業の活用 20210614 (案) について

出席者 24人

【第2回】

期 日 令和3年12月19日(日)～20日(月)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン併用)

内 容 ひきこもり支援研修と支援への活用
令和4年度事業計画(案)について
下半期ケースモニタリングの実施について
社協と相談援助の基本
相談対応の方法について

出席者 24人

④ 福祉事務所等との連携による支援調整会議の設置・運営

必要に応じて自立相談支援機関の実施する支援調整会議を活用し、就労準備支援事業の就労支援プログラムの検討・共有を行った。(開催回は自立相談支援事業支援調整会議)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

ア) 中南地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第2回	令和3年5月19日(水) 藤崎町役場3階「小会議室」	藤崎町	就労準備支援事業(1)	10人
第6回	令和3年7月21日(水) 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	就労準備支援事業(1)	11人
第8回	令和3年7月30日(金) 藤崎町役場3階「大会議室」	藤崎町	就労準備支援事業(7)	16人
第13回	令和3年10月6日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	就労準備支援事業(2)	12人
第16回	令和3年11月26日(金) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	就労準備支援事業(1)	9人
第18回	令和4年1月19日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	就労準備支援事業(5)	12人
第19回	令和4年1月20日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	板柳町	就労準備支援事業(2)	13人

イ) 上北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第8回	令和3年7月28日(水) 六戸町老人福祉センター「集会室」	六戸町	就労準備支援事業(1)	8人

(4) 被災者支援体制強化事業の実施

① 常勤相談員による状況確認

東日本大震災により県外から本県に避難している登録者に、定期的な電話による状況確認を実施し、登録者の困りごとや相談に対して関係機関と連携し対応をした。

【相談件数】合計 108 件

月	対象世帯数	相談内容 内訳									相談件数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4月	9	0	0	1	0	0	0	0	7	1	9
5月	9	0	0	1	0	0	0	0	6	2	9
6月	9	0	0	0	0	0	0	1	7	1	9
7月	9	0	0	0	0	0	0	1	7	1	9
8月	9	0	0	0	0	0	0	0	8	1	9
9月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
10月	9	0	0	0	0	0	0	0	8	1	9
11月	9	0	0	0	0	0	0	1	8	0	9
12月	9	0	0	0	0	0	0	1	6	2	9
1月	9	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9
2月	9	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9
3月	9	1	0	0	0	0	0	1	7	0	9
計	108	1	0	2	0	0	0	5	87	13	108

【相談内容】※ 相談内容は重複あり

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. お金のこと | 2. 住まいのこと | 3. 仕事のこと |
| 4. 医療・福祉のこと | 5. 子育て・教育のこと | 6. 東電のこと |
| 7. その他 | 8. 状況確認のみ | 9. 連絡つかず |

5 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の4町村及び西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町の5町村から重層的支援体制整備事業への移行準備事業のうち多機関協働事業等を受託し、属性を問わない相談支援及び支援コーディネート、孤立状態に対するつながり支援、社会参加支援等を実施した。

また、青森県重層的支援体制整備支援事業を県から受託し、市町村の重層的支援体制整備事業への移行を支援した。

(1) 多機関協働事業等の展開（東地域・中南地域）＜新＞

①包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 東地域

名 称	東地域総合相談窓口
設置場所	県社協（東地域自立相談窓口）内
連絡先	電話 017-752-1888 / Fax 017-764-6908
職員の配置	相談支援包括化推進員 7 人（兼任）配置
相談件数	97 件（内訳：平内町 45 件 / 今別町 10 件 / 蓬田村 15 件 / 外ヶ浜町 27 件）
プラン策定件数 ※再プラン含む	106 件（内訳：平内町 41 件 / 今別町 29 件 / 蓬田村 14 件 / 外ヶ浜町 22 件）

イ) 中南地域

名 称	中南地域総合相談窓口
設置場所	藤崎老人福祉センター内
連絡先	電話 0172-88-8637（相談者用） / Fax 0172-88-6899
職員の配置	相談支援包括化推進員 9 人（兼任）配置
相談件数	205 件（内訳：西目屋村 10 件 / 藤崎町 81 件 / 大鰐町 28 件 / 田舎館村 41 件 / 板柳町 45 件）
プラン策定件数 ※再プラン含む	161 件（内訳：西目屋村 9 件 / 藤崎町 68 件 / 大鰐町 21 件 / 田舎館村 23 件 / 板柳町 40 件）

ウ) 地域ケア会議への参画

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内 容	参加者
第 1 回	令和 3 年 4 月 20 日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2 階会議室	地域包括ケア会議及び情報交換会	2 人
第 2 回	令和 3 年 5 月 18 日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2 階会議室	高齢者虐待事例検討及び情報交換	2 人
第 5 回	令和 3 年 10 月 19 日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2 階会議室	100 歳体操について及び情報交換	1 人
第 6 回	令和 3 年 12 月 21 日（火） 蓬田村ふるさと総合センター2 階会議室	勉強会「介護現場で働くあなたに理解してほしい～高齢者虐待を防ぐ心得～」	2 人

【藤崎町】

会議名	期日及び会場	内 容	参加者
地域包括支援センター 第 110 回事例研究	令和 3 年 7 月 15 日（木） 常盤老人福祉センター	個別ケース検討、情報交換ほか	1 人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

地域包括支援センター 第111回事例研究	令和3年8月19日(木) 常盤老人福祉センター	個別ケース検討、情報交換ほか	1人
-------------------------	----------------------------	----------------	----

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

東青及び中弘南黒管内の行政、社協、医療・福祉関係機関等の参画のもと、重層的支援体制整備事業の理解と包括的相談支援体制の構築に向けて相談支援包括化推進会議を開催した。

期 日 令和4年2月22日(火)

方 法 オンライン会議

内 容

説 明 「地域共生社会の実現に向けた包括的相談支援体制と多機関協働の取組について」

県社協生活支援課担当職員

消費者信用生活協同組合青森県地域連携推進室職員

出席者 100人

③個別支援会議の設置・運営

【平内町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年6月17日(木) 平内町勤労青少年ホーム2階「音楽室」	支援プランの検討(2)	14人
第2回	令和3年8月25日(水) 平内町勤労青少年ホーム1階「視聴覚室」	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(19)	14人
第3回	令和3年11月22日(月) 平内町勤労青少年ホーム1階「視聴覚室」	支援プランの検討(8)	14人
第4回	令和4年2月18日(金) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン会議併用)	支援プランの評価(24)	14人
第5回	令和4年3月25日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン会議併用)	支援プランの検討(2)	11人

【今別町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年6月18日(金) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(1)	11人
第2回	令和3年8月23日(月) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの評価(16)	15人
第3回	令和3年11月16日(火) 今別町役場「議場」	支援プランの評価(3)	15人
第4回	令和4年2月18日(金) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン会議併用)	支援プランの評価(14)	12人
第5回	令和4年3月29日(火) 県民福祉プラザ2階 多目的室2B(オンライン会議併用)	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	16人

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年6月18日(金) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(1)	15人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第2回	令和3年8月23日(月) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(6)	15人
第3回	令和3年11月22日(月) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2)	12人
第4回	令和4年2月16日(水) 県民福祉プラザ2階 青森県社会福祉協議会 会議室(オンライン併催)	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(8)	15人

【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和3年6月18日(金) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(2)	11人
第2回	令和3年8月26日(木) 外ヶ浜町役場本庁舎3階「会議室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(12)	12人
第3回	令和3年11月22日(月) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2)	12人
第4回	令和4年2月16日(水) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オン ライン会議併用)	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(8)	15人
第5回	令和4年3月25日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンラ イン会議併用)	支援プランの検討(2)	12人

【西目屋村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和3年7月19日(月) 藤崎町役場3階 中会議室	支援プランの評価(5)	10人
第2回	令和3年10月4日(月) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	支援プランの検討(1)	7人
第3回	令和4年1月21日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(3)	9人
第4回	令和4年3月11日(金) 西目屋村中央公民館2階「中研修室」	支援プランの検討(5)	13人

【藤崎町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和3年4月9日(金) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの検討(6)	12人
第2回	令和3年5月19日(水) 藤崎町役場3階 小会議室	支援プランの検討(4)	10人
第3回	令和3年6月28日(月) 藤崎町役場3階 小会議室	支援プランの検討(6)	10人
第4回	令和3年7月30日(金) 藤崎町役場3階 大会議室	支援プランの評価(32)	16人
第5回	令和3年10月5日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの検討(6)	11人
第6回	令和3年11月19日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの検討(4)	8人
第7回	令和4年1月19日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(32)	12人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第8回	令和4年3月8日(火) 常盤老人福祉センター「会議室」	支援プランの検討(2)	7人
-----	--------------------------------	-------------	----

【大鰐町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年7月19日(月) 藤崎町役場3階 中会議室	支援プランの評価(12)	13人
第2回	令和3年10月5日(火) 大鰐町中央児童館「小会議室」	支援プランの検討(1)	6人
第3回	令和4年1月19日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(8)	12人
第4回	令和4年3月9日(水) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	支援プランの検討(6)	10人

【田舎館村】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年7月21日(水) 藤崎老人福祉センター 集会室	支援プランの評価(11)	14人
第2回	令和3年10月4日(月) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	支援プランの検討(5)	10人
第3回	令和3年11月12日(金) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	支援プランの検討(2)	12人
第4回	令和4年1月20日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(12)	13人
第5回	令和4年3月9日(水) 田舎館村役場文化会館3階「リハーサル室」	支援プランの検討(2)	10人

【板柳町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和3年7月21日(水) 藤崎町役場3階 中会議室	支援プランの評価(16)	11人
第2回	令和3年10月6日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(8)	14人
第3回	令和3年11月26日(金) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(6)	9人
第4回	令和4年1月20日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(24)	13人
第5回	令和4年3月10日(木) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(6)	10人

④町村役場及び町村社協担当者会議の開催

【東地域】

期日及び会場	内 容	出席者
令和3年6月30日(水) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	(1) 令和3年度事業計画について (2) 多機関協働事業等の実施について (3) 包括的支援体制づくりに係る制度学習会の実施について	19人

令和3年11月18日(木) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	(1) 令和4年度共同実施について (2) 支援会議について (3) 重層的支援体制整備事業への移行について (4) 参加支援事業について	19人
-------------------------------------	--	-----

【中南地域】

期日及び会場	内 容	出席者
令和3年6月29日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	(1) 令和3年度事業計画について (2) 多機関協働事業等の実施について (3) 包括的支援体制づくりに係る制度学習会の実施について	20人
令和3年11月15日(月) 常盤老人福祉センター2階「会議室」	(1) 令和4年度共同実施について (2) 支援会議について (3) 重層的支援体制整備事業への移行について (4) 参加支援事業について	20人

⑤包括的支援体制構築に向けた制度学習会

【東地域】

町村名	期日及び会場	内 容	出席者
平内町	令和3年10月28日(木) 平内町勤労青少年ホーム「体育室」	説明「地域共生社会実現に向けた制度学習会」	18人
蓬田村	令和2年11月11日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階会議室	蓬田村民生委員児童委員協議会定例会	20人
外ヶ浜町	令和3年11月25日(木) 外ヶ浜町総合福祉センター「などわ〜る」研修室	説明「地域共生社会の実現に向けた制度学習会」	20人
今別町	令和3年11月4日(木) 今別町開発センター「集会室」	説明「地域共生社会の実現に向けた制度学習会」	44人

【中南地域】

町村名	期日及び会場	内 容	出席者
藤崎町	令和4年1月12日(水) 藤崎町文化センター3階「多目的ホール」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	55人
大鰐町	令和3年12月2日(木) 大鰐町議会会議場	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	22人
西目屋村	令和3年12月14日(火) 西目屋村役場第1・第2会議室	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	26人

※田舎館村、板柳町は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した。

⑥「法律相談と自立相談」無料出張相談窓口の開設

開催回	期 日	実施町村	相談(件数)
第1回	令和3年9月7日(火)	西目屋村	
第2回	令和3年9月14日(火)	平内町	4
第3回	令和3年10月13日(水)	藤崎町	1
第4回	令和3年10月19日(火)	今別町	1
第5回	令和3年11月2日(火)	外ヶ浜町	
第6回	令和3年11月16日(火)	田舎館村	
第7回	令和3年12月7日(火)	蓬田村	
第8回	令和3年12月14日(火)	大鰐町	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第9回	令和4年1月18日(火)	平内町	2
第10回	令和4年1月24日(月)	藤崎町	1
第11回	令和4年2月8日(火)	外ヶ浜町	
第12回	令和4年2月21日(月)	板柳町	1

⑦相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

研修名	開催方法	期 日	出席者
重層的支援体制整備事業の人材養成研修(ブロック別研修)	オンライン	令和4年3月1日(火)	県社協3人

⑧広報啓発(東地域・中南地域共通)

多機関協働事業等の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載し、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関協働事業等のページを開設した。

イ) チラシ、ポスターの作成

- ・新たなデザインのチラシを43,000部作成し、各町村の毎戸及び各地域の関係機関等に配布・周知した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和3年6月24日(木)	中南支部	青森県社会福祉士会中南支部研修会
令和3年7月15日(木)	大鰐町	大鰐町民生委員児童委員協議会研修
令和3年12月7日(火)	津軽広域	第14回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議
令和4年2月17日(木)	オンライン	福祉等関係機関向け勉強会

(2) 重層的支援体制整備構築支援事業の実施<新>

①アドバイザーの派遣

【市町村・内容】

市町村	期日内容	内 容
中泊町	令和3年5月24日(月)	・事業説明ほか
大間町	令和3年10月20日(水)	・重層的支援体制整備事業勉強会

②情報交換会の開催

ア) 重層的支援体制整備に向けた情報交換会

各地域の行政及び社協等の参画のもと、重層的支援体制整備事業の普及・啓発に向けて情報交換会を自立相談支援ネットワーク会議と併催により開催した。

期日・出席者

地域	期 日	出席者数
東地域	令和3年9月9日(木)	20人
中南地域	令和3年9月10日(金)	32人
三八地域	令和3年9月30日(木)	30人
西北地域	令和3年9月29日(水)	32人
上北地域	令和3年9月16日(木)	34人
下北地域	令和3年9月17日(金)	19人

方 法 オンライン

内 容

説明Ⅰ「生活困窮者自立相談支援制度に係る自立相談支援事業・家計改善支援事業等について」

県社協生活支援課担当職員

消費者信用生活協同組合青森県地域連携推進室職員

説明Ⅱ「生活困窮者支援事例とネットワークづくりについて」

県社協生活支援課担当職員

NPO法人ワーカーズコープ職員

説明Ⅲ「重層的支援体制整備事業について」

県社協生活支援課担当職員

説明Ⅳ「ケース会議援助プログラム及び保健医療福祉機関と弁護士との連携に関する調査結果について」

法テラス青森事務所職員・常勤弁護士

情報交換「重層的支援体制整備に向けた取り組み・検討状況等について」

進行：県社協生活支援課担当職員

イ) 地域共生社会の実現に向けた情報交換会

各地域の行政及び社協等の参画のもと、市町村における包括的な支援体制づくりを推進することを目的に情報交換会を開催した。

期 日 令和3年11月1月(月)

方 法 オンライン会議

話題提供「ひきこもりの親が思う『つながり』の大切さ」

笑いのたねプロジェクト 代表 後藤 誠子 氏

講演「地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備への取り組みについて」

厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域共生社会推進室支援調整係兼人材養成係

係長 田代 善行 氏

出席者 154人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

6 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

・貸付原資

生活福祉資金（コロナ特例以外） 令和4年3月末原資保有額 3,862,203,250円

生活福祉資金（コロナ特例） 令和4年3月末原資保有額 3,874,267,966円

臨時特例つなぎ資金 令和4年3月末原資保有額 3,479,494円

・貸付決定の実績（新型コロナウイルス感染症特例貸付を除く）

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率	貸付決定 (件数) の構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)		
総合支援資金	6	2,058	5	1,701	83.3%	17.9%
福祉資金	0	0	0	0	—%	0.0%
緊急小口資金	24	2,143	21	1,843	87.5%	75.0%
教育支援資金	2	1,485	2	1,485	100.0%	7.1%
不動産担保型資金	0	—	0	—	—%	0.0%
合計	32	5,686	28	5,029	87.5%	100.0%

※総合支援資金の決定額には再貸付分を含む。

・貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	1,171,025,000
福祉資金	120,000
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	345,203,000
教育支援資金	2,315,000
不動産担保型生活資金	1,032,000
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	11,378,195
臨時特例つなぎ資金	0
合計	1,531,073,195

・償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	260,716,044	15,927,898	6.11
更生資金	44,723,214	882,600	1.97
障害者更生資金	18,137,545	419,530	2.31
生活資金	1,207,961	27,500	2.28
福祉資金	45,001,494	9,960,740	22.13
福祉(住宅)資金	20,659,699	1,064,010	5.15
教育支援資金	374,065,212	78,259,565	20.92
療養・介護等資金	4,955,653	360,240	7.27
災害援護資金	1,806,580	0	0.00
緊急小口資金	40,016,224	7,546,030	18.86
生活復興支援資金	603,750	8,750	1.45
離職者支援資金	69,874,868	3,003,140	4.30
不動産担保型生活資金	—	5,202,516	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	21,504,404	—
臨時特例つなぎ資金	974,030	0	0.00
合計	881,768,244	117,460,003	13.32

※合計には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

②運営委員会、小委員会の開催

- 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施 (令和4年2月)		12人 (うち専門委員3人)

- 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和4年2月18日(金)	青森市・青森県観光物産館アスパム	5人

③市町村社協事務指導監査の実施

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、40市町村社協に対し書面監査を実施した。

④市町村社協事務担当者研修会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特例貸付の債権管理に係る今後の進め方を共有するほか、本則貸付の借入相談時の対応等について改めて共通認識を図るため、市町村社協職員を対象に研修会を開催した。

期 日 令和4年3月10日(木)

方 法 オンライン開催

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員

参加者 54人

内 容 特例貸付の今後の債権管理について
借入相談から申込までの対応について

特例貸付の債権管理や本則貸付への対応等に係る意見交換

⑤新型コロナウイルス感染症に係る特例総合支援資金延長貸付や送金事務への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となっている世帯に対し、特例緊急小口資金と特例総合支援資金の貸付けを行った。

- 貸付決定の実績(特例貸付開始からの累計)

資金種類	申込状況		決定状況		貸付決定 (件数)の 構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
特例総合支援資金	3,019	1,636,534	2,922	1,688,908	33.4%
特例総合支援資金再貸付	661	229,681	651	225,784	7.4%
特例緊急小口資金	5,384	990,280	5,188	953,530	59.2%
合 計	9,064	2,856,495	8,761	2,868,222	100.0%

※総合支援資金の決定額には延長貸付分を含む。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

⑥北海道・東北ブロック会議の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び緊急小口資金等特例貸付の実施等の観点から、参集型の開催ではなく、生活福祉資金貸付制度の現状や課題等に係る情報共有を目的としたアンケートを実施した。

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

- ・貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	3	13,658	0	0	— %

- ・不動産概算評価の実施状況（不動産担保型生活資金含む）

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。

実施件数 10件

②不動産再評価の実施

貸付金送金中の対象不動産について、定期的（3年毎）に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には、限度額変更手続きを行うこととしているが、今年度は対象となる不動産はなかった。

③競売案件への対応

相続人不在等の理由により、相続人が対象不動産を売却して償還することができない案件について、本会が設定した根抵当権を実行し、競売手続きに進んだ案件が3件あった。

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

- ・貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	— %

(4) 償還促進及び長期滞留債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

①償還促進運動の実施

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため

担当職員を派遣した。

- ・市町村社協に対する償還促進運動支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度の実施はなし。

- ・督促状の送付

今年度6月末時点において償還期限を超過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,944	1,017	360	272	277	18

- ・居住地調査の実施

郵便物が返戻となった借受人等関係者について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数(件)	内訳(通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
191	158	11	22

- ・口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

令和3年4月～令和4年3月 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	15,610件	153,408,868円
振替処理	7,734件	79,681,266円(件数比49.5%)
振替不能	7,876件	73,727,602円(件数比50.5%)

②残高通知の送付

今年度9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	送付数(通)	内訳(通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	782	475	265	38	4

③償還免除に係る整理

- ・償還免除件数

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
総合支援資金	3	2,333,700	49,482	1,532,597	3,915,779
緊急小口資金	8	551,736	1,125	470,172	1,023,033
新型コロナ 特例緊急小口資金	2	400,000	0	0	400,000
離職者支援資金	1	1,551,270	167,130	1,348,448	3,066,848
不動産担保型生活 資金	1	3,184,292	602,274	3,223,463	7,010,029

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

要保護世帯向け不動産担保型生活資金	7	12,706,949	1,419,766	10,135,530	24,262,245
合 計	22	20,727,947	2,239,777	16,710,210	39,677,934

- ・延滞利子免除
なし
- ・貸付金償還猶予

資金種類	件 数	金額 (円)	理 由
教育支援資金	3	3,829,000	進学のため
福祉資金	2	1,629,040	進学のため
新型コロナ特例緊急小口資金	2	400,000	コロナ禍で収入減のため
新型コロナ特例総合支援資金	1	450,000	コロナ禍で収入減のため
合 計	8	6,308,040	

④新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の償還事務への対応

住民税非課税による償還免除等の事務手続きなどを考慮し、償還開始までの据置期間が令和4年12月末以降に延長されたことに伴い、その旨を借受人に通知した。

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

①ホームページへの掲載等 随時実施

7 孤立させない地域づくりの推進

(1) 福祉安心電話中央センターの管理

①福祉安心電話中央センターの維持と管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

- ・中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者(a)	設置台数(b)	割合 a/b	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	87,740	6,119	110	1.80%	4	0	5	9	1	4	0	1	0	6
弘前市	54,584	17,837	115	0.64%	2	0	1	3	1	1	0	0	0	2
八戸市	70,130	4,227	28	0.66%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒石市	10,948	1,096	2	0.18%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五所川原市	18,785	3,361	32	0.95%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十和田市	20,376	5,565	25	0.45%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
三沢市	10,394	3,433	52	1.51%	1	0	2	3	1	0	0	0	0	1
むつ市	16,775	6,349	—	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,988	1,947	202	10.37%	3	0	5	8	4	0	0	0	0	4
平川市	10,582	2,346	84	3.58%	4	0	5	9	5	1	0	0	0	6
平内町	4,351	541	79	14.60%	2	0	1	3	3	0	0	0	0	3
外ヶ浜町	2,842	801	35	4.37%	0	0	2	2	2	0	0	0	0	2
今別町	1,346	251	22	8.76%	2	0	2	4	0	1	0	1	0	2
蓬田村	1,110	287	6	2.09%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鱒ヶ沢町	4,113	504	44	8.73%	1	0	2	3	0	1	0	0	0	1
深浦町	3,824	574	25	4.36%	2	0	1	3	1	1	0	0	0	2
西目屋村	530	49	13	26.53%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藤崎町	4,831	569	22	3.87%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
大鰐町	3,958	509	9	1.77%	1	0	0	1	1	1	0	1	0	3
田舎館村	2,730	228	29	12.72%	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
板柳町	4,953	642	49	7.63%	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2
中泊町	4,582	1,351	20	1.48%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鶴田町	4,612	242	66	27.27%	1	0	2	3	1	0	0	0	0	1
野辺地町	4,923	925	7	0.76%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七戸町	6,184	748	41	5.48%	3	0	7	10	3	1	0	0	0	4
おいらせ町	6,936	1,186	32	2.70%	1	0	1	2	0	1	0	0	0	1
六戸町	3,670	401	34	8.48%	6	0	2	8	6	1	0	0	0	7
横浜町	1,712	422	18	4.27%	2	0	1	3	2	0	0	0	0	2
東北町	6,385	1,325	68	5.13%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

六ヶ所村	2,774	384	—	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,761	300	3	1.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東通村	2,219	294	21	7.14%	2	0	1	3	0	2	0	0	0	2
風間浦村	791	145	15	10.34%	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1
佐井村	879	199	6	3.02%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三戸町	4,010	993	34	3.42%	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
五戸町	6,113	864	7	0.81%	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
田子町	2,268	349	30	8.60%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
南部町	6,831	997	31	3.11%	0	0	3	3	2	0	0	0	0	2
階上町	4,350	308	12	3.90%	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
新郷村	1,142	152	3	1.97%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,573	294	6	2.04%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	420,605	69,114	1,437	2.08%	43	1	47	91	34	17	1	6	0	58

・「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。

(2) 相談員の確保と資質向上

①相談員会議の開催

実施なし

(3) 住民参加によるネットワーク活動への支援

①市町村社協担当者会議の開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

②協力員研修会等への職員の派遣

No.	期 日	研修名	会 場	参加者	内 容
1	令和3年 9月1日(水)	令和3年度 第1回 ケアマネジャー 支援会合	和幸セントラルハウス (オンライン会合)	会場 3人 オンライン 17人	1. 開会、挨拶 青森市東青森地域包括支援センター センター長 舘 麻衣子 氏 2. 講義 ①「青森市高齢者福祉サービスについて」 青森市東青森地域包括支援センター 主任介護支援専門員 油川 優子 氏 ②「青森市高齢者福祉サービスについて： 緊急通報装置」 県社協地域福祉課 3. 質疑応答 4. 閉会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

2	令和3年 11月18日(木)	令和3年度 青森市社協 福祉安心電話 関係者連絡会	リンクステーションホール 青森5F 「大会議室」	約50人	1. 開会、挨拶 青森市福祉部高齢者支援課 課長 高野 雅子 氏 青森市社協 会長 窪田 正昭 氏 2. 講演 「青森市の高齢者見守りサービスについて～福祉安心電話の仕組みとシステムの一部業務委託に伴うメリット～」 県社協地域福祉課 3. 連絡事項 青森市社協事務局 4. 閉会
---	-------------------	------------------------------------	--------------------------------	------	---

③高齢者等見守り活動促進事業の広報・啓発活動

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施なし

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

8 矯正施設退所者の社会復帰支援

高齢または障がいを有し、留置場及び矯正施設等から釈放された後に、自立した生活を営むことが困難と認められる被疑者及び矯正施設退所者等に対して、地方検察庁及び保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、釈放後、福祉サービス等を利用できるように、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1) 地域生活定着支援センターの運営

①コーディネート業務

2年度からの継続	開始件数 (A)			終了件数 (B)			支援継続 (A) - (B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
17	9	2	28	18	4	22	6

②被疑者等支援業務

開始件数 (A)		終了件数 (B)			支援継続 (A) - (B)	
新規	合計	勾留後受入先に帰住	その他	合計		
保護観察所からの依頼					3	3

【更生保護施設等利用者（経由者含む）】

更生保護施設	3 (2)	自立準備ホーム	2 (1)
--------	-------	---------	-------

(括弧内は被疑者等支援業務の件数)

【受入先内訳】

グループホーム	4	サービス付き高齢者向け住宅	1
養護老人ホーム	1	病院	1
有料老人ホーム	2	アパート	4
自立訓練宿泊施設	1	自宅	2
無料低額宿泊所	2	その他（社員寮）	1

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	ケース検討	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
020-005	1	0	3	4	0	0	0	2	1	3	0	3	0	1
020-010	0	0	4	4	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0
020-012	2	0	14	16	0	0	0	8	2	10	0	1	0	2

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

020-013	1	0	1	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1
020-014	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
020-015	3	0	6	9	0	0	0	6	1	5	0	0	0	3
020-016	6	1	1	8	2	0	0	7	5	4	1	4	0	6
020-017	2	0	0	2	0	0	0	2	2	2	0	2	0	2
020-018	3	3	15	20	0	0	1	9	3	2	4	7	0	5
020-019	3	2	4	8	0	0	1	6	1	0	0	6	0	3
020-020	3	1	2	6	0	0	0	5	1	3	0	3	0	3
020-021	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-022	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
020-023	3	1	15	18	0	0	1	13	2	13	0	0	0	3
020-024	1	3	9	10	0	0	3	9	1	0	3	0	0	2
020-025	0	0	7	7	0	0	0	0	6	0	0	1	0	0
020-026	4	1	2	6	0	0	1	6	2	2	0	1	0	5
021-001	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
021-002	4	1	1	6	0	0	0	2	4	0	1	0	1	5
021-003	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
021-004	5	0	0	5	0	0	0	7	3	5	0	1	0	5
021-005	0	1	2	3	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
021-006	2	4	11	17	0	0	0	9	1	0	0	11	1	3
021-007	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
021-008	3	1	3	7	0	0	0	7	3	3	0	4	0	9
021-009	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
021-010	4	0	9	13	0	0	0	11	4	6	3	2	0	4
021-011	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
021-012	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1
021-013	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1
021-014	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2
計	56	20	114	182	2	0	7	123	50	60	14	49	2	68

③フォローアップ業務

開始件数 (A)			終了件数 (B)	支援継続 (A) - (B)
2年度 からの継続	新規	合計		
26	13	39	15	24

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	打合せ	ケース検討	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
015-006	0	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1
017-001	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1
017-005	1	3	0	1	4	0	0	0	0	0	0	7	0	1

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

017-007	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
017-008	3	38	2	5	33	0	1	3	2	0	0	40	0	16
018-001	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
018-003	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
018-004	1	4	0	1	5	0	0	0	0	0	0	6	0	1
018-007	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3	0	1
018-008	4	8	1	4	10	0	0	0	2	0	0	16	0	4
018-010	5	20	0	5	24	1	0	0	0	0	1	24	1	5
018-011	1	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4	0	1
019-002	2	4	0	5	1	0	0	0	0	0	1	1	0	5
019-003	1	4	0	2	5	0	0	0	0	0	0	7	0	2
019-006	4	5	0	3	6	0	0	1	1	3	1	8	0	4
019-009	26	11	16	14	35	1	0	1	10	0	2	42	0	25
019-011	3	4	1	3	6	0	0	0	1	0	0	9	1	3
019-015	0	13	0	0	13	0	0	0	0	0	9	4	0	0
020-003	44	43	18	34	57	6	0	1	22	0	10	87	9	39
020-004	33	43	21	19	67	0	0	3	23	0	1	89	8	34
020-007	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1
020-008	74	35	47	52	41	13	2	0	57	2	24	103	0	86
020-009	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
020-010	8	6	0	2	10	2	2	0	0	3	2	11	0	3
020-011	54	57	18	29	88	6	11	2	20	1	9	117	5	52
020-014	8	14	1	5	13	1	4	1	1	3	3	8	1	17
020-015	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
020-017	35	8	20	21	8	5	6	3	26	4	7	49	2	34
020-018	10	12	4	7	19	3	1	0	4	1	6	15	1	17
020-019	6	4	4	5	7	0	1	0	4	1	0	11	0	12
020-021	19	6	10	7	15	5	5	1	10	3	5	37	0	23
020-027	53	51	40	42	55	4	1	3	48	0	5	138	0	73
021-002	3	10	3	11	4	0	1	0	5	2	1	9	1	11
021-003	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
021-006	10	7	10	3	14	3	0	0	15	3	4	15	0	15
021-007	4	1	0	4	5	0	0	0	1	1	0	9	0	4
021-008	14	9	6	4	10	8	1	0	10	6	12	13	0	10
021-009	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1
021-011	9	0	3	4	0	1	0	1	6	3	1	7	2	5
計	438	436	225	299	573	59	36	20	268	37	104	899	32	509

④相談支援業務

開始件数 (A)				終了件数 (B)	支援継続 (A) - (B)
2年度からの継続	新規		合計		
	コーディネーターからの継続	その他			
0	0	18	18	16	2

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	ケース検討	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
相談①	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2
相談②	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
相談③	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
相談④	1	3	4	8	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5
相談⑥	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	4	2	2
相談⑦	1	0	15	16	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10
計	4	6	27	34	0	3	0	1	0	0	1	8	4	22

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	打合せ	ケース検討	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
相談①	13	13	5	8	16	2	5	0	4	5	6	15	0	18
相談②	2	2	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	1	2
相談③	39	19	15	16	20	14	0	1	32	1	19	42	0	42
相談④	14	26	2	3	33	0	1	1	6	8	10	17	9	15
相談⑤	0	7	0	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
相談⑥	2	4	0	1	5	0	0	0	0	1	0	7	1	1
相談⑦	6	0	0	2	2	0	0	0	3	2	0	3	1	3
計	76	71	22	38	78	17	6	2	45	19	35	84	12	88

⑤研修会等職員の資質向上

ア) 全国地域生活定着支援センター協議会関係

No.	会議・研修名	期 日	場 所
1	定期総会	令和3年6月25日(金)	県社協会議室(オンライン開催)
2	北海道・東北ブロックセンター長会議	令和3年7月13日(火)	県社協会議室(オンライン開催)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

3	第1回実務検討委員会	令和3年7月19日(月)	県社協会議室(オンライン開催)
4	ブロック長・ブロック研修開催県会議	令和3年8月18日(水)	多目的室2B(オンライン開催)
5	第1回政策・実務部会	令和3年9月3日(金)	相談対応室(オンライン開催)
6	第1回フォローアップ業務実態調査チーム	令和3年9月29日(水)	多目的室2B(オンライン開催)
7	第2回実務検討委員会	令和3年11月2日(火)	中研修室(オンライン開催)
8	第1回被疑者・被告人等支援中央検討委員会	令和3年11月9日(火)	中研修室(オンライン開催)
9	人材養成研修(入口支援)	令和3年12月21日(火)～22日(水)	多目的室2B(オンライン開催)
10	人材養成研修(初任者職員研修)	令和4年1月12日(水)、19日(水)	多目的室2B(オンライン開催)
11	人材養成研修(中級職員研修)	令和4年2月7日(月)～8日(火)	相談室(オンライン開催)
12	第2回被疑者・被告人等支援中央検討委員会	令和4年3月11日(金)	多目的室2B(オンライン開催)
13	第3回実務検討委員会	令和4年3月16日(水)	多目的室2B(オンライン開催)
14	第2回北海道・東北ブロック所長会議	令和4年3月24日(木)	多目的室2B(オンライン開催)
15	第2回政策・実務部会	令和4年3月25日(金)	相談室(オンライン開催)

イ) 県内研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	社会適応訓練講座	令和3年4月20日(火)	更生保護施設プラザあすなろ	更生保護施設プラザあすなろ
2	社会適応訓練講座	令和3年6月24日(木)	更生保護施設プラザあすなろ	更生保護施設プラザあすなろ
3	研究授業	令和3年11月24日(水)	青森刑務所	青森刑務所
4	発達障害者支援センター連絡協議会	令和3年12月9日(木)	相談室(オンライン開催)	青森県発達障害者支援センターステップ
5	社会適応訓練講座	令和3年12月14日(火)	更生保護施設プラザあすなろ	更生保護施設プラザあすなろ
6	社会適応訓練講座	令和4年1月25日(火)	更生保護施設プラザあすなろ	更生保護施設プラザあすなろ

ウ) 県外研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	居住支援に関するオンラインセミナー	令和3年8月4日(水)	相談対応室(オンライン開催)	国土交通省

⑥事業の普及・啓発活動への取り組み

ア) 令和3年度 地域福祉支援検討会

矯正施設退所者の受入れ促進に向けて、福祉施設職員等を対象に福祉的支援を必要としている刑務所退所者の理解、地域において福祉関係者が提供できる支援等について検討会を開催した。

期 日：令和4年3月7日（月）

会 場：オンライン開催

参加者：17人

内 容：講義1「刑事手続きの概要及び入口支援について」（青森地方検察庁）
 講義2「社会復帰を目的とした刑務所内の処遇について」（青森刑務所）
 講義3「更生保護・更生緊急保護制度について」（青森保護観察所）
 講義4「刑務所入所中から行うセンターの支援について」
 （青森県地域生活定着支援センター）
 事例検討会「刑務所退所者への理解と地域における支援について」
 講師 青森大学 教授 船木 昭夫 氏

イ) 講師派遣等 (2回)

No.	研修会等名	期 日	会 場	出席者
1	社会復帰支援指導	令和3年8月3日（火）	青森刑務所	8人
2	社会復帰支援指導	令和4年1月17日（月）	青森刑務所	7人

ウ) 福祉事業者巡回開拓 (16ヶ所)

No.	期日	市町村	巡回先
1	令和3年6月22日（火）	青森市	合同会社アリス
2	令和3年6月30日（水）	八戸市	株式会社ミライフル、株式会社ゆとり
3	令和3年7月14日（火）	板柳町	株式会社光仁介護サービス
4	令和3年8月3日（月）	黒石市	ハピネス株式会社
5	令和3年8月16日（月）	青森市	特定非営利活動法人 with ピース、株式会社青森福祉支援プラザ
6	令和3年8月27日（金）	青森市	合同会社あかね産業
7	令和3年9月1日（水）	五所川原市	社会福祉法人あーど
8	令和3年9月15日（水）	青森市	社会福祉法人桐紫会
9	令和3年11月10日（水）	黒石市、藤崎町	ハピネス株式会社、有限会社ファイブ・ワン
10	令和3年12月17日（金）	八戸市	株式会社オンザロード
11	令和4年3月3日（木）	三沢市	社会福祉法人楽晴会
12	令和4年3月14日（月）	十和田市	医療法人仁泉会
13	令和4年3月29日（火）	八戸市	医療法人杏林会

エ) 地域福祉研修 (16回)

支援対象者を受け入れた福祉事業者及び今後の支援対象者の受入れが予想される福祉事業者等に対し、事業説明やケース検討を通じて支援方法等を共有した。個別ケース検討会と併せて実施した。

No.	期 日	場 所	出席者数
1	令和3年6月22日（火）	青森市	4人
2	令和3年6月30日（水）	八戸市（2ヶ所）	6人
3	令和3年7月14日（火）	板柳町	3人
4	令和3年8月3日（月）	黒石市	3人
5	令和3年8月16日（月）	青森市（2ヶ所）	4人
6	令和3年8月27日（金）	青森市	3人
7	令和3年9月1日（水）	五所川原市	4人
8	令和3年9月15日（水）	青森市	4人
9	令和3年11月10日（水）	黒石市、藤崎町	4人
10	令和3年12月17日（金）	八戸市	4人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

11	令和4年3月3日(木)	三沢市	7人
12	令和4年3月14日(月)	十和田市	4人
13	令和4年3月29日(火)	八戸市	3人

(2) 関係機関との連携

① 総合調整会議

(刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会《主催：青森保護観察所》と併催)

期 日：令和4年2月14日(月)

会 場：オンライン開催

参加者：17人

内 容：(ア) 事件の動向について(青森保護観察所)

(イ) 令和2年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ) 青森地方検察庁における被疑者、被告人の支援について

(エ) 青森保護観察所における被疑者、被告人の支援について

(オ) 青森県地域生活定着支援センターにおける被疑者、被告人の支援について

② 処遇困難ケース専門検討委員会

処遇困難ケースについては、当該委員会委員に個別に相談し、支援の方法や方向性についての助言を得たため、委員会の開催までには至らなかった。

③ 個別ケース検討会(13回)

No.	期 日	場 所	出席者	内 容
1	令和3年4月12日(月)	弘前市	7人	・本人の状況について ・今後の支援について
2	令和3年5月28日(金)	弘前市	6人	・本人の状況について ・今後の支援について
3	令和3年6月22日(火)	青森市	7人	・本人の状況について ・スマートフォンの使用について ・実家への帰省について ・外出について
4	令和3年6月29日(火)	青森市	7人	・本人の状況について ・情報共有について ・今後の支援について
5	令和3年7月14日(水)	八戸市	7人	・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・今後の支援について
6	令和3年8月2日(月)	青森市	8人	・本人の状況について ・日中活動について ・今後の支援について
7	令和3年8月4日(水)	五所川原市	6人	・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・今後の支援について
8	令和3年8月11日(水)	青森市	7人	・本人の状況について ・施設入所について ・就労支援について

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

9	令和3年8月24日(火)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・実家生活について ・就労について ・スマートフォンの購入について
10	令和3年9月2日(木)	黒石市	9人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・服薬管理について ・施設入所について ・緊急時の対応について
11	令和3年10月19日(火)	青森市	3人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・今後の支援について
12	令和3年10月26日(火)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・今後の支援について
13	令和3年11月11日(木)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・就労状況について ・スマートフォンの使用について ・今後の支援について
14	令和3年11月17日(水)	八戸市	9人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・今後の支援について
15	令和3年11月24日(水)	青森市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・就労について ・金銭管理について
16	令和4年1月13日(木)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・今後の支援について
17	令和4年1月28日(金)	八戸市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・今後の支援について
18	令和4年3月4日(金)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・就労について ・施設入所の継続について
19	令和4年3月30日(水)	黒石市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・生活状況について ・就労について ・今後の支援について

④関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	主管	会場	出席者
1	令和3年5月17日(月)	青森刑務所	青森刑務所	13人
2	令和3年7月8日(木)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	14人

⑤刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催:青森保護観察所)

(総合調整会議と併催)

期日:令和4年2月14日(月)

会場:オンライン開催

参加者:17人

内容:(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

(イ)令和2年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ)青森地方検察庁における被疑者、被告人の支援について

(エ)青森保護観察所における被疑者、被告人の支援について

(オ)青森県地域生活定着支援センターにおける被疑者、被告人の支援について

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

⑥福祉的支援が必要な被疑者・被告人に係る意見交換

福祉的支援が必要な被疑者・被告人の状況やどのような福祉的支援が必要とされているか等について刑事司法機関と意見交換等を行った。

期 日	機 関	会 場	出席者
令和3年6月21日（月）	青森地方検察庁	青森地方検察庁	6人
令和4年3月17日（木）	青森県弁護士会	青森県弁護士会	5人

9 障害者虐待防止に向けた支援

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して事業を推進した。

(1) 障害者権利擁護センターの運営

①障害者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

②虐待に係る通報・届出の受理

・相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用等による虐待	その他	合計
相談	1	1	0	43	45
届出	0	0	0	0	0
通報	0	2	0	0	2
合計	1	3	0	43	47

③市町村担当部署との連携調整及び助言

施設での虐待事案に係る事案について市町村に対して通報、情報提供を行った。

④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修への講師人材等の派遣 ※オンライン研修への推薦

①「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」への参加

(行政職員1人、事業所管理者1人、権利擁護事業所代表理事1人、事務局職員2人)

講義動画の配信：令和3年8月31日(火)～9月17日(金)

演習期日：9月16日(木)・17日(金)

共通研修：障害者虐待防止法の法制度の概要と現状を理解する

科目(内容)	講師
共通1 研修の趣旨説明・虐待対応状況調査報告 虐待対応状況調査の報告 障害者虐待防止に向けた国の施策と動向特に令和3年度障害福祉サービス等報酬改定における障害者虐待防止及び身体拘束適正化の取り組み強化について	厚生労働省障害福祉課
共通2 障害者虐待総論 法成立までの経過、社会的意義 障害者虐待総論・成立までの経過、社会的意義	植草学園大学 教授 野澤 和弘 氏
共通3 当事者の声 身体障害当事者の声、知的障害保護者当事者の声、精神障害当事者の声	身体障害 三井 氏 知的障害 辰美・有光 氏 永井・野村 氏 精神障害 宇都・谷本 氏
共通4 障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意義 「障害者虐待」の定義、「障害者虐待」に該当する場合、障害者福祉施設従事者等による障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	弁護士 関哉 直人 氏

都道府縣市町村自治体コース（講義部分）

科目(内容)	講師
養護者による障害者虐待の防止と対応 講義1	東都大学 准教授 野村 政子 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

障害者虐待防止と早期発見に向けた取組と養護者支援 講義2 養護者による障害者虐待が発生した場合の対応（初動期対応について） 講義3 養護者による障害者虐待が発生した場合の対応（対応段階・終結段階について）	関西福祉大学 教授 谷口 泰司 氏
事実確認調査における情報収集と面接手法 講義4 聞き取り面接における留意事項 ・客観的な聴取の必要性・面接までの手続き・導入・様々なケースへの対応 ・事例	日本社会事業大学 准教授 曾根 直樹 氏
障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止と対応 講義5 1 定義・概略 2 相談・通報・届出への対応（市町村） 3 身体拘束に対する考え方 4 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止 5 行動障害を有する者に対する 支援の質の向上	さいたま市自立支援協議会 会長 遅塚 昭彦 氏
講義6 性的虐待の防止と対応 ・性的虐待が起こる背景と通報における課題 ・性的虐待の事例と防止のための対応	白梅学園大学 教授 堀江 まゆみ 氏
講義7・8 使用者による障害者虐待の防止と対応 1 使用者虐待における自治体の通報受理、事実確認、虐待判断、都道府県への通知、労働局への報告までの流れを理解する。 2 市町村・都道府県・労働局の役割と連携について理解する。 3 使用者虐待における都道府県労働局の役割と体制、連携方法を理解する。	厚生労働省労働紛争処理業務室
講義9 都道府県の役割 ・都道府県における障害者虐待防止・権利擁護の取組	千葉県障害福祉課

都道府縣市町村自治体コース（演習部分）9月16日（木）、17日（金） 午前、午後130分×2

科目（内容）	講師
演習 養護者による虐待における自治体の対応（初動期を中心にして） ・演習目的、事例情報の共有 ・個人ワーク（各種帳票を用いて） ・グループワーク（各種帳票を用いて） ・解説	東都大学 准教授 野村 政子 氏 白梅学園大学 教授 堀江 まゆみ 氏 椋山女学園大学 教授 手嶋 雅史 氏 さいたま市自立支援協議会会長 遅塚 昭彦 氏

障害者福祉施設等管理者・設置者／虐待防止責任者養成コース（講義部分）

科目（内容）	講師
講義1 総論・障害者虐待の防止 1. 障害福祉サービス事業者としての使命（倫理・価値） 2. 障害者虐待を契機に再生した 事業所の事例	（福）南高愛隣会 吉岡 祐二 氏
講義2 通報の意義と通報後の対応 1. 通報はすべての人を救う 講義3 障害者福祉施設等の虐待防止と対応 1. 障害者虐待を受けたと思われる障害者を発見した場合の通報義務 2. 立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則 3. 通報後の通報者の保護 4. 虐待防止の責務と障害者や家族の立場の理解	日本社会事業大学 准教授 曾根 直樹 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

<p>講義4 運営者の責務と虐待防止委員会</p> <p>1. 虐待を防止するための体制について (1) 法人全体としての理念の確立 (2) 運営責任者の責務 (3) 虐待防止、身体的拘束等の適正化にかかる組織的な取り組みの例(北摂すぎの子会における事例など)</p>	(福) 北摂杉の子会 松上 利男 氏
<p>講義5 虐待が疑われる事案への対応</p> <p>1. 虐待が疑われる事案があった場合の対応 2. 通報者の保護 3. 市町村・都道府県による事実確認への協力 4. 虐待を受けた障害者や家族への対応 5. 原因の分析と再発の防止 6. 個別支援計画の見直しとサービス管理責任者の役割 7. 虐待した職員や役職者への処分等</p>	(福) じりつ 岩上 洋一 氏
<p>講義6 身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上</p> <p>1. 身体拘束の廃止に向けて 2. やむを得ず身体拘束を行うときの留意点 (1) やむを得ず身体拘束を行う場合の3要件 (2) やむを得ず身体拘束を行うときの手続き 3. 座位保持装置等に付属するベルトやテーブルの使用</p>	(福) ありのまま舎 白江 浩 氏
<p>4. 身体拘束としての行動制限について 5. 身体拘束・行動制限を止めた例 6. 行動障害のある利用者への適切な支援 (1) 強度行動障害の状態にある人が虐待に逢いやすいこと (2) 強度行動障害支援者養成研修があること (3) 強度行動障害を有する人等に対する支援者の人材育成について</p>	(福) はるにれの里 中野 喜恵 氏
<p>講義7 障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割</p> <p>(1) 障害者虐待防止委員会と虐待防止責任者に求められる役割について (2) 身体的拘束等の適正化委員会に求められる役割について</p>	(福) みんなでいきる 片桐 公彦 氏

障害者福祉施設等管理者・設置者／虐待防止責任者養成コース
 (演習部分) 9月16日(木)、17日(金) 午前・午後130分×2

科 目 (内 容)	講 師
<p>演習 運営者の責務と虐待防止委員会</p> <p>(1) 虐待防止委員会に求められる役割の整理 (2) 虐待防止委員会の設置に向けた具体的な行程表の作成 (3) 虐待防止委員会の運営に関するシミュレーション</p>	(福) フラット 林 晃弘 氏 (福) みんなでいきる 片桐 公彦 氏 (株) ベストサポート 竹嶋 信洋 氏

②「障害者虐待マネージャー研修会」への参加(事業所管理者1人、事務局職員1人)

※オンライン研修

講義動画の配信: 令和4年1月24日(月)～2月25日(金)

科 目 (内 容)	講 師
<p>基調説明 「虐待者福祉施設等における虐待防止を進めるうえでの求められている視点」</p>	(福) ありのまま舎 太白ありのまま舎 施設長 白江 浩 氏
<p>行政説明 「施設・事業所における虐待防止に向けた虐待防止マネージャーの取り組み」</p>	厚生労働省障害福祉課 虐待防止専門官 松崎 孝之 氏
<p>講義 「施設・事業所における虐待防止に向けた取り組みの推進～障害者虐待防止の研修のためのガイドブック活用の視点」</p>	東洋英和大学女学院 名誉教授 石渡 和美 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

<p>実践報告 「施設・事業所における障害者虐待に向けた研修等の推進」</p>	<p>障害者支援施設西はりま ナーシングヴィラ (兵庫県) 知的障害者施設・障害者支 援施設七沢学園 (神奈川県) 救護施設萬象園 (香川県)</p>
<p>振り返り 障害者福祉施設・事業所、厚生事業関係施設等の各団体の視点から、事前課 題のなかで重要な取り組みや考え方を紹介する。</p>	<p>(コメント) 厚生労働省障害福祉課 虐待防止専門官 松崎 孝之 氏 障害者虐待防止マネー ジャー研修会委員 (コーディネーター) 全国身体障害者施設協議会 副会長 白江 浩 氏</p>

⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障害者虐待防止センター窓口調査

- ・新年度の担当窓口等について5月に全市町村に調査を行った。

イ) リーフレットの作成・配布

- ・障害者虐待防止パンフレットを10,000枚作成し、市町村、障害福祉サービス提供事業所、
県内小中高等学校、特別支援学校(学級)、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・「障害者虐待防止の研修のためのガイドブック」1,000部、「障害者虐待防止の手引き(チェ
ックリスト)」1,000部を各障害者福祉施設、事業所へ配布した。
- ・「障害者虐待防止権利擁護研修会」県内特別支援学校(学級)、保育所(保育園)、放課後児
童クラブ、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等に案内した。
- ・特別支援学校の生徒等を対象に「虐待防止」に関する知識の習得を目的とした説明会実施
について周知を図った。※青森県内の特別支援学校21ヶ所へ案内を通知

ウ) 法人事業所等への研修講師等派遣(8回/268人: DVD レンタルを含む)

(障害(養護学校)3回、社協3回、国保連1回、その他1回)

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
7月21日(水)	①市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	40人 オンライン 研修	行政	青森県内
8月24日(火)	②社協実習生に対する事業説明	7人	社協	青森県内
8月30日(月)	③社協実習生に対する事業説明	10人	社協	青森県内
9月22日(水)	④青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	32人 オンライン 研修	障害	弘前市管内
9月29日(水)	⑤五所川原市社会福祉協議会福祉サービス苦情 解決第三者委員研修会	17人 オンライン 研修	社協	五所川原市
11月1日(月) ~21日(日)	⑥社会医療法人松平病院職場内研修会 DVD レンタル	47人	病院	八戸市

12月10日(金) ～24日(金)	⑦社会福祉法人七峰会職場内研修会 DVD レンタル	82人	障害	弘前市
令和4年 2月4日(金)	⑧公益財団法人こころすこやか財団職場内研修	33人 オンライン 研修	障害	八戸市
		268人		

(2) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集合形式での開催は行わず、講義動画の配信を実施。 ※配信期間中は本研修専用ホームページにアクセスし視聴した。

- ・ 配信期間 : 令和4年3月1日(火)～3月21日(月)
- ・ 申込方法等 : インターネット回線を活用したWebフォームにての申込み
- ・ 申込参加者 : 2,038人

①市町村障害者虐待防止センター等職員向け研修

(県、市町村障害職員、労働局職員等向け研修会 21人)

時間	内容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部障害福祉課
(40分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 障害福祉サービス事業者としての使命(倫理・価値)	青森県身体障害者施設協議会 会長 小林 大真 氏
(50分)	当事者の声 ①身体障害者当事者の声 ②知的障害者の声 ③精神障害者の声	令和3年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修で発表された方々
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意義、 「障害者虐待」に該当する場合障害者福祉施設従事者とうによる障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課
(30分)	関係機関の役割と連携 児童(障害児等)虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課
(30分)	養護者による障害者虐待の防止と対応 (再)	青森県健康福祉部障害福祉課
(30分)	養護者による虐待事案への対応と支援 保護・分離及び成年後見制度等の活用の必要性	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30分)	性的虐待の防止と対応 (再) 性的虐待が起こる背景と通報における課題	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人みちのく福祉会 障害者福祉サービス事業所 工房「歩み」 施設長 林 美幸 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(45分)	市町村における障害者虐待防止と対応 市町村の流れと体制整備	障害者虐待防止権利擁護指導者 三沢市福祉部障害福祉課
(90分)	(講義・演習)(再) 施設従事者による障害者虐待等による障害者虐待の防止と対応 事実確認調査のポイント 事実確認調査における情報収集と面接手法	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏

②障害者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者等向け研修会 597人

時間	内容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部障害福祉課
(40分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 障害福祉サービス事業者としての使命(倫理・価値)	青森県身体障害者施設協議会 会長 小林 大真 氏
(50分)	当事者の声 ①身体障害者当事者の声 ②知的障害者の声 ③精神障害者の声	令和3年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修で 発表された方々
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意義、 「障害者虐待」に該当する場合障害者福祉施設従事者等による 障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課
(30分)	関係機関の役割と連携 児童(障害児等)虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課
(45分)	障害者虐待防止法(通報の意義)の理解と虐待事案への 対応について(再) 通報の意義と通報後の対応 虐待が疑われる事案への対応	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(50分)	身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上 身体拘束の廃止に向けて やむを得ず身体拘束を行うときの留意点 座位保持装置等に付属するベルトやテーブルの使用 身体拘束としての行動制限について 行動障害のある利用者への適切な支援	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県相談支援体制アドバイザー (有)大裕 相談支援事業所ホットミルク 管理者(主任相談支援員) 成田 豊 氏
(60分)	障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐 待防止責任者の役割	障害者虐待防止・権利擁護指導者 養成研修指導者 社会福祉法人みんなでいきる 片桐 公彦 氏

③障害者福祉施設の従事者向け研修

(障害者福祉施設の従事者等、特別支援教育関係、放課後児童クラブ等関係、保育所等関係、
医療機関関係等 1,420人)

時間	内容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部障害福祉課

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(40分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 障害福祉サービス事業者としての使命（倫理・価値）	青森県身体障害者施設協議会 会長 小林 大真 氏
(50分)	当事者の声 ①身体障害者当事者の声 ②知的障害者の声 ③精神障害者の声	令和3年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修で 発表された方々
(60分)	障害者虐待防止法の概要 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意義、 「障害者虐待」に該当する場合障害者福祉施設従事者等による 障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室
(30分)	関係機関の役割と連携 障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課
(30分)	関係機関の役割と連携 児童（障害児等）虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

10 福祉関係団体との連携と支援

(1) 各種機関・団体との協働活動の推進

①各種会議・委員会への参画

関係機関・団体の各種事業や会議へと積極的に参画し、連携・協働を推進した。

(2) 災害時要援護者支援活動の推進

①青森県災害福祉支援チーム員登録時研修

開催日	会場	内容	参加者
第1日目 令和3年 12月9日(木)	青森県観光物産館 アスパム5階 「あすなろ」	講義Ⅰ 「災害派遣福祉チームに求められる役割について」 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏	17人
第2日目 令和3年 12月10日(金)		講義Ⅱ 「青森県における災害福祉支援について」 青森県健康福祉部健康福祉政策課地域福祉推進G 講義Ⅲ 「災害救助法や避難所等について」 青森県健康福祉部健康福祉政策課総務G 講義Ⅳ 「災害時における福祉支援について」 青森県健康福祉部健康福祉政策課地域福祉推進G 八戸学院大学短期大学部介護福祉学科 准教授 鳴海 孝彦 氏 講義Ⅴ ①「活動マニュアルについて」 ②「青森県内の災害について」 県社協地域福祉課 シミュレーション訓練 初動 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	
		シミュレーション訓練 1～2 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	

②青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ・Ⅱ

- ・令和3年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ
※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
- ・令和3年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅱ
※申込少数のため中止

③青森県防災訓練への参加

ア) 調整会議への参加

期日	会場	内容
令和3年 6月1日(火)	五所川原市中央公民館	災害派遣福祉チーム(DCAT)避難所運営支援訓練
令和3年 7月13日(火)	〃	〃

イ) 県総合防災訓練への参加

※新型コロナウイルス感染症防止、令和3年台風第9号災害への対応等のため中止

④青森県災害対策本部健康福祉部図上訓練等への参加

※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止

⑤災害福祉支援ネットワーク構築・運営リーダー研修への参加

※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止

⑥災害福祉支援チームの活動に係るチーム員の管理等

青森県災害福祉支援チーム員登録者所属の56法人へ通知し、登録状況の確認を実施。

⑦災害支援体制構築連絡会議の開催<新>

開催日	会場	内容	参加者
令和4年 2月8日(火)	オンライン会議	1 開会・挨拶 2 各チーム活動内容等報告 (1) DMAT (災害派遣医療チーム) (2) DPAT (災害派遣精神医療チーム) (3) DHEAT (災害時健康危機管理支援チーム) (4) 保健師チーム (5) DCAT (災害福祉支援チーム) 3 意見交換 4 閉会	12人

⑧マニュアル・様式等検討会の開催<新>

開催日	開催方法	内容	参加者
令和4年 2月8日(火)	オンライン会議	1 開会・挨拶 2 検討事項 (1) 活動マニュアル【総論編】【活動編】の見直し (2) 様式集の見直し 3 まとめ・閉会	6人

⑨社会福祉施設等の応援職員派遣支援事業の実施

【登録管理】

- ・ 応援可能法人名簿管理 (40 法人登録中)
- ・ 登録法人 (40 法人) へ通知し、登録状況の確認を実施。
- ・ (公社) 日本認知症グループホーム協会青森県支部を通じた登録依頼を実施 (307 事業所)

【派遣実績】

- ・ 応援職員派遣：1件
第1クール：令和4年3月22日(火)～24日(木)
第2クール：令和4年3月26日(土)～28日(月)
※各クール1人ずつ派遣

⑩その他

令和3年台風第9号の豪雨災害による開設された避難所における福祉的ニーズの把握のため、風間浦村へ先遣隊を派遣した。

福祉的ニーズは認められず、DCAT (災害福祉支援チーム) の派遣なし。

期日	場所(避難所)	派遣人数	内容
令和3年 8月12日(木)～13日(金)	風間浦村 旧下風呂小学校	3人	・ 要援護者の有無 ・ 福祉的ニーズの有無 ・ 支援体制の確認 等

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

(3) 福祉関係団体の事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	令和3年5月	書面開催	書面参加 161人
役員会	第1回	令和3年4月23日(金)	青森市 県民福祉プラザ
	第2回	令和3年12月14日(火)	青森市 県民福祉プラザ
	第3回	令和4年3月	書面開催
監査会	第1回	令和3年4月13日(火)	青森市 県民福祉プラザ
	第2回	令和3年12月8日(水)	青森市 県民福祉プラザ

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長研修会 (県社協と共催)	令和4年1月4日(火)～令和4年3月14日(月)	動画配信	108人
	・講演「☘️把握し、つなぎ、見守る☘️を推進しよう！ ～活動記録の書き方について～」 講師 合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏		
中堅民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和4年1月11日(火)～令和4年3月14日(月)	動画配信	133人
	・講演「地域共生社会の実現に向けた取り組みと民生委員・児童委員活動」 講師 日本福祉大学 教授 小松 理佐子 氏 ・講演「青森県の地域共生に係る状況と取り組みについて」 講師 県社協生活支援課		
児童委員・主任児童委員研修会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		—
相談技法研修会 (県社協と共催)	令和3年12月9日(木)～令和4年2月10日(木)	動画配信	330人
	・講演「相談援助技術の基礎」 講師 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏 ・事例研究 コーディネーター 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏 事例発表者 ① 高齢者支援に関すること 青森市民生委員児童委員協議会 柿崎 タカ 氏 ② 生活困窮者支援に関すること 平川市社協 主事 北山 倉栄 氏		
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和4年1月11日(火)～令和4年3月14日(月)	動画配信	94人
	・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ ・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」 県こどもみらい課 子育て支援グループ ・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協地域福祉課 ・体験発表 黒石市民生委員児童委員協議会 工藤 美子 氏 むつ市民生委員児童委員協議会 川上 和枝 氏		
役員・部会等委員合同研修会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		—

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	書面開催 5月12日付け決議結果を 通知	新型コロナウイルス感染拡大防止の ため書面議決	132 法人 書面議決
役員会	令和3年4月21日(水)	県民福祉プラザ	14人
	令和3年5月21日(金)	ウエディングプラザアラスカ	14人
	令和3年12月2日(水)	和幸セントラルハウス	16人
	令和4年3月23日(水)	県民福祉プラザ	16人
経営青年会役員会	令和3年5月13日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止の ため書面審議	12人 書面議決
	令和3年5月21日(金)	県民福祉プラザ	8人
	令和3年10月15日(金)	県民福祉プラザ	10人
経営青年会役員会	令和3年5月21日(金)	ウエディングプラザアラスカ	6人
経営青年会総会	令和3年5月21日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止 のため書面議決	31人
監査会	令和3年4月9日(金)	県民福祉プラザ	4人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
全国社会福祉法人経営者大会	令和3年9月2日(木)	オンライン開催	62人
都道府県経営協セミナー(WEB)	令和3年12月17日(金)	オンライン開催	43人
都道府県経営協セミナー(SHUGO)	令和4年2月7日(月)	オンライン開催	34人

【ブロック会議等】

会議名	期 日	会 場	参加者
令和3年度全国経営協北海道・東北 ブロック協議会第1回会長会議	令和3年4月13日(火)	オンライン開催	会長 青年会会長 事務局
令和3年度度全国経営協ブロック 会議 ～北海道・東北ブロック会議	令和3年7月14日(水)	オンライン開催	正副会長5人 青年会正副会長 3人 事務局
令和3年度全国経営協北海道・東北 ブロック協議会第2回会長会議	令和3年7月14日(水)	オンライン開催	会長 青年会正副会長 2人 事務局
北海道・東北ブロックセミナー I n 宮城	令和3年10月12日(火)	オンライン開催	会長他31人
令和3年度全国経営協北海道・東北 ブロック協議会第3回会長会議	令和3年10月14日(木)	オンライン開催	会長 青年会会長・会員 2人 事務局
令和3年度全国経営協北海道・東北 ブロック協議会第4回会長会議	令和3年11月16日(火)	集合・オンライン 併用 TKP ガーデンシテ ィ仙台	会長 青年会会長・会員 2人 事務局

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和3年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	令和3年12月14日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会会長・会員 2人 事務局 2人
令和3年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第6回会長会議	令和4年2月15日(火)	オンライン開催	会長 青年会会長・会員 2人 事務局 2人

【全国経営協常任委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
令和3年度全国経営協第3回常任協議員会	令和3年7月2日(金)	オンライン開催	会長 青年会 事務局
令和3年度全国経営協第4回常任協議	令和3年10月1日(金)	オンライン開催	会長 事務局 2人
令和3年度全国経営協第5回常任協議員会	令和3年11月5日(金)	オンライン開催	会長 青年会 2人 事務局 2人
令和3年度全国経営協第6回常任協議員会	令和3年12月3日(金)	全社協会議室	会長 青年会
令和3年度全国経営協第7回常任協議員会	令和4年1月7日(金)	オンライン開催	会長 青年会 2人 事務局 2人
令和3年度全国経営協第8回常任協議員会	令和4年2月4日(金)	オンライン開催	会長 青年会 2人 事務局 2人
令和3年度全国経営協第9回常任協議員会	令和4年3月3日(木)	オンライン開催	会長 青年会 2人 事務局 2人

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
通常総会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和3年6月)		109件 (書面参加)
監査会	令和3年4月14日(水)	県民福祉プラザ	7人
正副会長・委員長会議	令和3年4月14日(水)	県民福祉プラザ	5人
	令和4年3月15日(火)	県民福祉プラザ	4人
役員会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和3年5月)		29件 (書面参加)
	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和4年3月)		28人 (書面参加)
青森県地域包括支援センター職員研修打ち合わせ会	令和3年7月6日(火)	県民福祉プラザ	4人
青森県介護予防支援従事者研修講師打ち合わせ会	令和3年9月28日(火)	県民福祉プラザ及び オンライン会議	12人
第2回青森県介護予防支援従事者研修会指導者打ち合わせ会	令和3年12月9日(木)	県民福祉プラザ	9人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	出席者
地域包括支援センター職員 研修（受託事業）	令和4年1月20日（木） ～21日（金）	オンライン開催	69人
	1月20日（木） ① 講 義 「地域包括支援センターの現状と課題」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援グループ 主幹 古川 美葉子 氏 ② 演 習 「コロナ禍での地域包括支援センターの現状」 <ファシリテーター> 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏 1月21日（金） ① 講義・演習 「コロナ禍での生活困窮者への支援について」 県社協社会貢献活動推進室長 <事例報告> 弘前市西部包括支援センター 主任介護支援専門員 會津 領子 氏 居宅介護支援事業所なのはな苑 菊地 英史 氏 ① 講 義 「在宅における口腔ケアの現状」 一般社団法人青森県歯科医師会 地域保健委員会 委員 滝沢 仙太郎 氏 ② 講 義 「健康の源はお口から」 訪問歯科クリニック こすもす 保健師 笹森 佳子 氏 ② 演 習 「口腔ケアに関するディスカッション」 訪問歯科クリニック こすもす 保健師 笹森 佳子 氏 <ファシリテーター> 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏		
介護予防支援従事者研修 （受託事業）	令和4年2月4日（金）	オンライン開催	106人 （修了者101人）
	① 講 義 「介護予防支援の視点について」 ひばり苑在宅介護支援センター 橘 清子 氏 ② 演 習 「介護予防サービス・支援計画書作成の実際」 青森慈恵会病院 村岡 真由美 氏 <助言者> ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏 青森市南地域包括支援センター 高杉 紀子 氏 青森市地域包括支援センターすずかけ 田中 愛 氏 居宅介護支援事業所にこにこプラザ六戸 工藤 千亜姫 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏 瑞光園居宅介護支援センター 佐々木 朋子 氏		

【ブロック会議】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回東北ブロック在介協会長等合同会議	令和3年7月16日（金）	オンライン会議	17人
第2回東北ブロック在介協会長等合同会議	令和3年10月19日（火）	オンライン会議	17人
第3回東北ブロック在介協会長等合同会議	令和4年2月15日（火）	オンライン会議	18人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
定例総会	令和3年5月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面で開催	174件 (書面参加)
理事会	令和3年4月22日(木)	県民福祉プラザ	6人
	令和4年3月25日(金)	県民福祉プラザ	8人
監査会	令和3年4月22日(木)	県民福祉プラザ	6人
表彰審査委員会	令和3年4月22日(木)	県民福祉プラザ	6人
正副会長会議	令和3年6月30日(水)	オンライン開催	5人
	令和4年3月17日(木)	オンライン開催	3人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
上級者研修会	令和3年11月11日(木)	青森県総合社会教育センター (ハイブリッド型で開催)	22人
	講義・演習 「サービス提供責任者さん！ひとりで抱え込んでいませんか？」 講師 合同会社くらしラボ 代表 橘 友博 氏		

その他、実技研修会（中級者研修会）については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

⑤青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	令和3年4月29日(木・祝) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-
役員会	令和3年4月9日(金)	青森市・県民福祉プラザ	6人
	令和3年5月18日(火)	青森市・県民福祉プラザ	7人
	令和3年11月9日(火)	青森市・アピオ青森	8人
	令和4年3月2日(水)	青森市・県民福祉プラザ	4人
監査会	令和3年4月9日(金)	青森市・県民福祉プラザ	1人
表彰選考委員会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により実施		

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 (子育て支援フォーラム)	令和3年4月29日(木・祝)	-	-
	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
里親家族交流会	令和3年9月18日(土)	八甲田ロープウェイモヤヒルズ	-
	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
里親会員研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

【青森県里親支援機関連事業】

事業名	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		-
里親支援員研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		-

⑥青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	令和3年5月	書面開催	書面参加 51クラブ
役員会	令和3年4月16日(金)	県民福祉プラザ	4人
	令和3年7月15日(木)	県民福祉プラザ	4人
	令和3年12月6日(月)	県民福祉プラザ	4人
	令和4年2月	書面開催	書面参加 8人
監査会	令和3年4月8日(木)	県民福祉プラザ	2人
表彰選考委員会	令和3年4月16日(金)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	出席者
青森県地域活動連絡協議会児童福祉週間会員研修会	令和3年5月	—	—
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
青森県地域活動連絡協議会会員研修会	令和3年9月22日(水)	ホテルニューキャッスル	—
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		

⑦青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	書面開催 ※表決書提出期限 令和3年5月20日(木)		提出数 80 児童館 (83館中)
理事会	令和3年4月16日(金) 令和4年3月25日(金)提出期限	県民福祉プラザ 書面開催	15人 提出数13人
監査会	令和3年4月16日(金)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	令和3年4月16日(金) 令和4年3月2日(水)提出期限	県民福祉プラザ 書面開催	12人 提出数18人
表彰選考委員会	令和3年4月16日(金)	県民福祉プラザ	5人
三役会	令和3年6月21日(月) 令和4年3月2日(水)提出期限	県民福祉プラザ 書面開催	5人 提出数 5人

【研修会】

会議名	期 日	会 場	出席者
青森県児童館連絡協議会児童館館長・職員研修会	新型コロナウイルス感染症防止のため中止		
児童厚生二級指導員研修会	新型コロナウイルス感染症防止のため中止		
児童館職員研修会	令和3年11月18日(木)	アピオあおもり	77人
	会場参加及びオンラインによるハイブリッド形式 講演「保護者との関わり方について」 講師 柴田学園大学短期大学部 学長 島内 智秋 氏 講演「障がいのある子どもへの関わり方について」 講師 非営利活動法人ら・ぽると 理事長 平川 大輔 氏		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

⑧青森県知的障害者福祉協会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	令和3年4月14日(水)	県民福祉プラザ	3人
役員会	令和3年4月14日(水)	県民福祉プラザ オンライン開催	19人
	令和4年1月13日(木)	県民福祉プラザ オンライン開催	18人
正副会長会議	令和3年4月1日(木)	県民福祉プラザ オンライン開催	4人
	令和3年4月6日(火)	県民福祉プラザ オンライン開催	4人
	令和3年7月9日(金)	県民福祉プラザ オンライン開催	2人
	令和4年1月13日(木)	県民福祉プラザ オンライン開催	4人
	令和4年2月3日(木)	県民福祉プラザ オンライン開催	4人
総 会	書面開催 表決書提出期限:令和3年 6月10日(木)	提出数148会員(189会員中)	
研修委員会	令和3年6月17日(木)	アピオあおもり オンライン開催	5人
	令和3年8月26日(木)	オンライン開催	4人
AIG&JIC&サポート 協会 三者会議	令和3年7月12日(月)	県民福祉プラザ オンライン開催	2人
部会協議会	令和4年2月24日(木)	ホテル青森 オンライン開催	35人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	出席者
東北地区専門研修会 オンライン開催	令和3年9月30日(木) ～10月1日(金)	ホテル青森 オンライン開催	130人
サポート協会主催事業 親なきあとオンラインセミナー	令和3年12月14日(火)	sevenC' 会議室 オンライン開催	205人
青森県知的障害者福祉協会・青森県手をつなぐ育成会 合同研修会	令和4年2月10日(木)	sevenC' 会議室 オンライン開催	55人
令和3年度人権倫理委員会研修会	令和4年2月16日(水)	sevenC' 会議室 オンライン開催	76人

【その他】

- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生会員事業所に対する物資支援 3ヶ所
- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する要望書の提出 令和3年4月19日付
提出先 青森県知事 (一般社団法人青森県手をつなぐ育成会と連名)
- ・第8回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール(主催:日本知的障害者福祉協会)
応募総数19作品、入選4作品
- ・2021アールブリュット展(主催:一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会)
応募総数17作品、入賞なし
- ・青森県サポート協会だより第3号発行(発行:青森県知的障害児者生活サポート協会)
生活サポート総合補償制度加入者に発送
- ・青森県つながる仕事フェアに参加(八戸会場:令和3年12月22日(水)、青森会場:令和3年12月24日(金))

⑨青森県ボランティア連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	令和3年6月	書面開催	—
理事会	令和3年5月31日(月)	青森市・県民福祉プラザ	6人
監査会	令和3年5月31日(月)	青森市・県民福祉プラザ	2人

※令和3年6月解散。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1.1 社会福祉法人による社会貢献活動の推進

(1) 「青森しあわせネットワーク」事業の推進

①活動の運営

ア) 推進会議（オンライン）

期 日 令和3年11月15日（月）

参加者 43人

内 容 令和2年度及び令和3年度の事業実施状況（概要）について

イ) 運営委員会

ウ) 広報啓発

- ・活動説明会（オンライン併催：参加法人向け・非参加法人向け）

期 日 令和3年5月25日（火）

参加者 50人

内 容 説明①「青森しあわせネットワーク」の実施状況について 等

②社会貢献活動の展開

ア) 総合相談（トータルサポート）

- ・コミュニティソーシャルワーカー養成研修（オンライン）

期 日 令和4年1月6日

参加者 59人

内 容 説明「青森県における地域福祉施策の現状と課題について」

説明「生活困窮者自立支援制度の仕組みと現状について」

青森県健康福祉政策課

説明「各種貸付制度と市町村社会福祉協議会における低所得者支援について」

平川市社協

説明「社会保険の仕組み等について」

特定社会保険労務士 榊 直哉 氏

説明「生活保護制度の仕組みと現状について」

青森県健康福祉政策課

説明「ハローワークの事業内容と求人求職の状況について」

青森公共職業安定所

- ・検証チームの開催

期 日 令和3年8月3日（火）

場 所 県民福祉プラザ2階 県社協会議室 ※オンライン併催

出席者 委員10人

内 容 (1) 経済的援助（ライフサポート）の支援方針の策定について

(2) 生活用品・家電等の備蓄保管について

イ) 経済的援助（ライフサポート）

総数 1,228世帯へ支援

ウ) 食糧等の備蓄・提供（フードサポート）

各法人で備蓄し、必要に応じて提供

エ) 就労・社会参加活動の提供（ワークサポート）

- ・ワークサポート認証事業所 県内 42 事業所を認証し公表
- ・ワークサポートの実施 44 人が延べ 837 日間体験を実施

③新たな課題への対応

ア) 保証人確保支援モデル事業の実施

総数 35 件の契約

イ) こどもの居場所ネットワークミーティング

年 月	実施内容
令和3年9月2日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(弘前会場) 中央公民館岩木館からオンライン配信 ・参加者数：25人 ・内 容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：弘前大学 教授 李 永俊 氏 取組発表：三岳寺子屋（弘前市） こどもレストランあっぷる（弘前市） 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会
令和3年9月9日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(八戸会場) 友の会福祉会館からオンライン配信 ・参加者数：25人 ・内 容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：八戸学院大学 准教授 佐藤 千恵子 氏 取組発表：健康キャンパス！（八戸市） テクセン子どものひろばてくのろくんち（東北町） 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会
令和3年9月16日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(青森会場) 県社協からオンライン配信 ・参加者数：36人 ・内 容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：青森県立保健大学 教授 反町 吉秀 氏 取組発表：よこうちキッズふれいす（青森市） 子育てオーダーメイド・サポートこもも（青森市） 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会
令和4年1月25日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(上十三会場) 株式会社青森原燃テクノロジーセンターからオンライン配信 ・参加者数：40人 ・内 容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：八戸学院大学 准教授 佐藤 千恵子 氏 取組発表：ふれあい・あおば食堂（八戸市） テクセン子どものひろばてくのろくんち（東北町） 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年2月1日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(西北五会場) 県社協からオンライン配信 ・参加者数：32人 ・内容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：弘前大学 教授 李 永俊 氏 取組発表：憩いの広場ここまる(五所川原市) 館岡こども広場JOMON(つがる市) 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会
令和4年2月8日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・会場等：(下北会場) 県社協からオンライン配信 ・参加者数：21人 ・内容 講演：「今こそ、子どもの居場所が必要なとき」 講師：青森県立保健大学 教授 反町 吉秀 氏 取組発表：子ども食堂(金谷みちのく荘)(むつ市) 「まるっと。」(よしの保育園)(むつ市) 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 情報交換会 個別相談会

ウ) こども宅食おすそわけ便

県内4地域で実施 (奇数月：青森・三沢、偶数月：八戸・五所川原)

年間約24,000人が利用

エ) 社会福祉法人運営の基本対策セミナー(オンライン併催)

期日 令和3年6月15日(火)

参加者 117人

内容 (1) 説明「社会福祉法人及び社会福祉施設等(老人福祉施設/障害福祉施設/児童福祉施設/その他)における監査の実施状況等について」「社会福祉法人の運営に係る手続き等について」

青森県健康福祉政策課

(2) 説明「社会福祉法人における登記等の留意事項について」

青森地方法務局 登記部門

(3) 講義「社会福祉法人会計の決算実務のポイント」

公認会計士 小野寺 高 氏

④フードバンク

(1) コープフードバンク

市町村社協を通じて、生活困窮者等へ支援

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
15件	8件	12件	8件	6件	8件	15件	21件	26件	29件	17件	22件

(2) 青森しあわせネットワーク

参加法人を通じて生活困窮者等へ支援

(3) コープあおもりの農産品受取

・15法人を通じて、福祉施設利用者等に提供

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
730kg	992kg	873kg	837kg	1046kg	554kg	556kg	1195kg	968kg	1245kg	901kg	727kg

- ・ コープフードバンクからの農産品の受取りに係る連絡会議

期 日 令和3年8月5日(木)

場 所 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン併催)

参加者 14人

内 容 (1) コープあおもりからの農産品の無償提供について(第2期)

(2) 令和3年9月～令和4年5月 コープ農産品受取り表

(4) こども宅食おすそわけ便

県社協又は各運営者に食品等の寄贈をいただき、子育て家庭等に提供

定期的に食品を無償提供いただいている方は次のとおり

①生活協同組合 コープあおもり

②青森県民生活協同組合(フードドライブ)

③株式会社北日本吉野家

④LAPANADERIA aomori

⑤階上キューピー株式会社

⑥みちのくコカ・コーラボトリング株式会社

(5) あおもりみんなの食堂と農林水産業とのマッチング

未利用農林水産物等(規格外品、余剰品)等の提供で支援したい個人・団体と、食材を活用したい「みんなの食堂」等が参加するネットワーク

(6) ファミマフードドライブ(ファミリーマート)

各店舗に寄贈いただいた食品を県内5市町の13団体を通じて、子育て家庭や生活困窮者に提供

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協等との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の検査等の支援を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協等への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、鱒ヶ沢町、深浦町の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

・日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合 計	令和 2年度	令和 元年度	30年度	29年度	28年度
青森市	6	1	0	1	8	17	20	26	4	20
弘前市	2	1	1	0	4	4	7	0	0	15
八戸市	14	2	3	0	19	15	20	23	19	28
黒石市	4	1	0	2	7	66	—	—	—	—
五所川原市	18	1	1	1	21	19	24	15	11	18
十和田市	10	3	10	10	33	29	7	26	30	28
三沢市	12	1	2	0	15	19	17	13	6	12
むつ市	9	1	0	2	12	10	17	4	4	4
つがる市	2	2	1	0	5	11	9	7	12	2
平川市	13	0	1	0	14	14	31	22	26	10
鱒ヶ沢町	1	0	0	0	1	5	—	—	—	—
深浦町	2	0	0	0	2	8	—	—	—	—
合計	93	13	19	16	141	217	152	136	112	137

イ) 相談経路別契約件数

() 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	16	(309)	高齢者福祉施設	12	(141)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	0	(15)	知的障害者福祉施設	0	(41)
			精神障害者福祉施設	1	(38)
福祉事務所	5	(300)	身体障害者福祉施設	0	(11)
その他の行政機関	4	(72)	病院・医療関係	14	(217)
民生委員児童委員	0	(21)	在宅介護支援センター	4	(113)
介護支援専門員	36	(490)	ヘルパー	0	(26)
本人	7	(46)	グループホーム	1	(50)
親	0	(4)	生活支援員	0	(5)
子	2	(56)	地域包括支援センター	22	(212)
配偶者	0	(2)	基幹的社協移管	1	(186)
兄弟姉妹	0	(31)	地域生活定着支援センター	1	(2)
親類	3	(69)	その他(相談支援事業所等)	12	(92)
隣人・知人	0	(9)	合計	141	(2,558)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

ウ) 相談件数

() 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合 計	
青森市	676	(5,788)	384	(2,789)	343	(3,285)	152	(983)	1,555	(12,845)
弘前市	298	(6,872)	184	(2,347)	707	(9,244)	39	(957)	1,228	(19,420)
八戸市	342	(7,307)	135	(4,137)	655	(6,773)	97	(1,221)	1,229	(19,438)
黒石市	118	(336)	39	(102)	118	(207)	22	(92)	297	(737)
五所川原市	458	(7,110)	64	(1,157)	268	(3,303)	52	(577)	842	(12,147)
十和田市	725	(6,382)	571	(1,769)	1,010	(3,634)	235	(1,371)	2,541	(13,156)
三沢市	682	(5,448)	130	(1,179)	85	(783)	0	(957)	897	(8,367)
むつ市	1,009	(5,346)	62	(469)	261	(994)	70	(464)	1,402	(7,273)
つがる市	77	(2,537)	128	(1,746)	270	(795)	12	(235)	487	(5,313)
平川市	346	(2,756)	95	(1,245)	198	(1,817)	2	(324)	641	(6,142)
鱒ヶ沢町	3	(3)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	3	(4)
深浦町	41	(59)	21	(85)	7	(14)	1	(1)	70	(159)
合 計	4,775	(49,944)	1,813	(17,025)	3,922	(30,849)	682	(7,183)	11,192	(105,001)

エ) 解約件数

	認知症 高齢者	知 的 障 害 者	精 神 障 害 者	その他	合 計	令和 2年度	令和 元年度	30年度	29年度	28年度
青森市	11	1	2	1	15	18	8	23	18	16
弘前市	2	1	6	0	9	9	5	5	10	6
八戸市	10	0	5	1	16	18	12	13	20	11
黒石市	4	0	1	3	8	9	—	—	—	—
五所川原市	19	1	0	0	20	19	19	19	13	21
十和田市	11	2	3	7	23	16	26	22	12	15
三沢市	14	0	1	0	15	11	11	9	8	7
むつ市	8	0	0	3	11	9	9	2	4	3
つがる市	1	0	2	0	3	18	8	7	10	0
平川市	8	0	1	1	10	54	13	14	7	9
鱒ヶ沢町	0	0	0	1	1	1	—	—	—	—
深浦町	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
合 計	88	5	21	17	131	182	111	114	102	88

オ) 解約理由

	認知症 高齢者	知 的 障 害 者	精 神 障 害 者	その他	合 計
本人死去	58	0	6	5	69
成年後見人就任	12	0	3	3	18
転居	0	0	0	0	0
本事業を必要としない	4	3	6	5	18
親族支援	5	0	1	1	7
入院・入所先での支援	6	2	3	2	13
その他(移管、代理権付与)	3	0	2	1	6
合 計	88	5	21	17	131

カ) 実利用者数

基幹的社協等	契 約	解 約	実利用
青森市	301	229	72
弘前市	187	153	34
八戸市	279	184	95

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

黒石市	73	17	56
五所川原市	489	387	102
十和田市	561	431	130
三沢市	196	142	54
むつ市	130	99	31
つがる市	107	77	30
平川市	219	155	64
鱒ヶ沢町	6	2	4
深浦町	10	0	10
合 計	2,558	1,876	682

キ) 支援回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
有料世帯	326	294	335	314	307	295	328	305	312	275	297	312	3,700
無料世帯	553	435	482	519	491	489	510	497	555	466	489	509	5,995
合計	879	729	817	833	798	784	838	802	867	741	786	821	9,695

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 5月24日(月)	青森市 県民福祉プラザ	4人	(1)令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について (2)令和2年度青森県日常生活自立支援事業利用者状況について ～年度内に契約し、年度内に解約したケース～
令和3年 10月25日(月)	青森市 県民福祉プラザ	4人	(1)改選に伴う組織会 (2)日常生活自立支援事業及び契約締結審査会概要説明 (3)令和3年度上半期事業報告 (4)事例報告～精神障害のある利用者～
令和4年 1月21日(金)	青森市 県民福祉プラザ	5人	審査案件1件 「日常生活自立支援事業の契約締結及び世帯の今後の支援について」

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり物のあるすべての基幹的社協等及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
令和3年7月9日(金)	弘前市社協、弘前市社協岩木支部、西目屋村社協、鱒ヶ沢町社協、深浦町社協
令和3年7月16日(金)	つがる市社協、つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所、つがる市社協柏支所
令和3年7月20日(火)	八戸市社協、階上町社協
令和3年7月28日(水)	十和田市社協、野辺地町社協、七戸町社協、東北町社協
令和3年8月24日(火)	むつ市社協、むつ市社協大畑支所
令和3年8月27日(金)	東通村社協
令和3年8月31日(火)	鶴田町社協、中泊町社協
令和3年9月27日(月)	五所川原市社協、三沢市社協、六戸町社協
令和3年9月28日(火)	五所川原市社協金木支所、五所川原市社協市浦支所
令和3年10月4日(月)	横浜町社協、平内町社協

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

令和3年10月6日(水)	平川市社協碓ヶ関支所、大鰐町社協、平川市社協
令和3年10月8日(金)	青森市社協浪岡支部、藤崎町社協、黒石市社協
令和3年10月15日(金)	青森市社協、外ヶ浜町社協
令和3年10月18日(月)	田舎館村社協
令和3年10月20日(水)	六ヶ所村社協
令和3年10月22日(金)	大間町社協、佐井村社協
令和3年11月18日(木)	おいらせ町社協、五戸町社協
令和3年11月19日(金)	田子町社協、三戸町社協、南部町社協

④基幹的社協等連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 5月27日(木)	オンライン会議	17人	(1)報告 令和2年度事業報告について (2)説明 ①令和3年度事業計画について ②日常生活自立支援事業に係る事務処理について ③5万円を超える現金での払出について ④利用者一覧の再提出について ⑤月次報告の再提出について ⑥預かり書類等現物検査の実施について (3)情報交換等 ①生活支援員の賃金について ②生活支援員の確保について ③専門員・生活支援員研修会について ④関係機関連絡会議について ⑤委託料について
令和4年 2月9日(水)	オンライン会議	19人	(1)令和3年度事業経過報告について (2)令和3年度預かり書類等現物検査の結果について (3)システム導入に向けてのデモンストレーション (4)その他意見交換 ①預かり物の返却について ②通帳の取り扱いについて

⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 2月17日(木)	オンライン会議	20人	対象：県内の福祉事務所 (1)日常生活自立支援事業の役割と実施状況について (2)意見・情報交換

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

①専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 6月30日(水)	青森市 県民福祉プラザ (オンライン研修)	119人	(1)事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況等について」 (2)講義 「判断能力の低下した方へのコミュニケーション 技術、相談技法」 講師：青森大学社会学部 教授 藤林 正雄 氏 (3)事例発表 「私の支援活動について ～大切にしている気づきと対応について～」

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			事例発表者 ①青森市社協 生活支援員 吉田 司代子 氏 ②十和田市社協 生活支援員 荒川 麗子 氏
--	--	--	---

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

①権利擁護・成年後見制度セミナーの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 1月11日(火) ～ 2月28日(月)	オンデマンド 配信	260人	(1)全体講義 「認知症になった波平ー権利擁護と成年後見制度ー」 日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺 哲雄 氏 (2)事例発表① 「亀と猫とぼく～自立への軌跡～」 青森市地域包括支援センターみちのく 社会福祉士 米内山 幸治 氏 (3)事例発表② 「市民後見人の後見活動について」 八戸市市民後見人 石田 忠男 氏 八戸市成年後見センター 宮古 道子 氏

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している6件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、全県域対象の市民後見人フォローアップ研修や法人後見実施社協連絡会議、出張出前講座の実施等、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした事業を開催した。

①市民後見人登録者のためのフォローアップ研修会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 12月23日(木)	アピオ あおもり 「小研修室2」	8人	(1)講義Ⅰ「身上監護の実務と演習」 講師：一般社団法人ソーシャルネットあおもり 理事 佐藤 信子 氏 (2)講義Ⅱ「相続法について」 講師：天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏 (3)状況調査（ヒアリング）

②市民後見人の後見監督業務の実施

- ・実施件数 5件（成年後見5件）
- ・業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

③後見監督業務審査会の開催

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

④法人後見実施社協連絡会議の開催

ア) 法人後見実施社協連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 2月9日(水)	オンライン 会議	34人	(1)説明 「青森家庭裁判所管内における成年後見制度の利用状況について」 青森家庭裁判所 訴廷管理官 鈴木 正之 氏 (2)事例紹介① 「十和田市社会福祉協議会における法人後見事業について」 十和田市社協地域福祉係 主任 藤田 智哉 氏 (3)事例紹介② 「鶴田町社会福祉協議会における法人後見事業について」 鶴田町社協地域福祉課 事務員 秋庭 諒輔 氏 (4)情報交換 ①令和4年度 郡市町村社協活動支援事業助成 権利擁護推進事業(案)について ②成年後見制度への取組状況について

イ) 市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務

- ・実施件数 1件(保佐類型) 五所川原市社協
- ・業務内容 保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

⑤成年後見制度普及出前講座

- ・成年後見制度普及出前講座

期日及び会場	参加者	内 容
令和3年6月29日(火) 平内町勤労青少年ホーム	47人	民生委員児童委員協議会定例会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：公益社団法人 青森県社会福祉士会 事務局長 宇佐美 大輔 氏
令和3年7月7日(水) 田子町国民健康保険 高齢者保健福祉支援センター	19人	民生委員児童委員協議会定例会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
令和3年10月9日(土) 青森市総合福祉センター内 ふれあいの館	16人	民生委員児童委員協議会研修会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 ソーシャルネットあおもり 代表理事 山崎 水季弘 氏
令和3年11月13日(土) 三沢市浜三沢集会所	20人	民生委員児童委員協議会定例会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
令和3年11月13日(土) 青森市戸山市民センター	12人	民生委員児童委員協議会定例会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
令和3年12月3日(金) 三沢市浜三沢集会所	30人	民生委員児童委員協議会定例会において、委員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講 師：一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

2 運営適正化委員会事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 3月22日(火)	青森市 県民福祉プラザお よびオンライン	委員11人 事務局3人	・令和3年度運営適正化委員会事業の実施状況について ・令和4年度事業計画(案)について ・その他

②運営適正化委員会選考委員会の開催

開催なし

③運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

運営適正化委員会・相談員研修会は動画配信、意見交換会はオンラインにて参加した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 6月28日(月) ～ 7月13日(火) 動画配信期間 意見交換会 7月13日(火)	動画配信 オンライン 参加	委員長、 事務局3人	・「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取り組み方針について」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・「苦情受付・解決の取り組みの実施状況について」 全社協政策企画部 ・「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全社協地域福祉部 ・運営適正化委員会における苦情受付の状況と今後に向けた対応」 前立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方紹 氏

④活動状況報告書の作成・配布

- ・令和2年度運営適正化委員会事業報告書の作成(179部)

送付先 県担当課、各地域県民局福祉総室、全社協、各都道府県運営適正化委員会、各市町村、県内福祉大学、県内総合病院、運営適正化委員会委員、関係機関

(2) 苦情解決機能の充実・強化に向けて活動の展開

①苦情解決部会(苦情解決事業)の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年 5月28日(金)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(5件) ・巡回訪問について ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和3年 7月29日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(7件) ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和3年 9月30日(木)	オンライン会議	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(6件) ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和3年 11月29日(月)	オンライン会議	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(6件) ・令和3年度福祉サービス苦情解決体制整備調査について

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

令和4年 1月31日(月)	オンライン会議	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(9件) ・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について
令和4年 3月22日(火)	青森市 県民福祉プラザお よびオンライン	委員5人 事務局3人	・個別苦情ケース検討(6件) ・令和3年度福祉サービス苦情解決体制整備 状況調査(報告)について

・苦情相談件数(種類、属性別)

属性 種別	利用者本人		家族		職員		その他		合計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	2	10	4	15	1	6	3	13	10	44
障害者	7	46	4	2	1	7	0	13	12	68
児童	0	0	5	7	0	1	1	2	6	10
その他	0	20	0	4	0	0	0	9	0	33
合計	9	76	13	28	2	14	4	37	28	155

・苦情のサービス種類別(全28件)

高齢者福祉サービス(全10件)

サービス種類	件数
老人介護保険施設	1
ケアハウス	1
認知症対応型共同生活介護	2
デイサービス	2
訪問介護事業所	2
短期入所型事業所	1
居宅介護支援事業所	1

障害者福祉サービス(全12件)

サービス種類	件数	サービス種類	件数
移送・外出サービス	1	相談支援事業所	1
就労継続支援A型	2	共同生活介護	1
就労継続支援B型	4	通所リハビリテーション	1
生活介護	1	訪問介護	1

児童福祉サービス(全6件)

サービス種類	件数
保育所(認定こども園)	3
児童クラブ(放課後児童デイサービス)	2
療育センター	1

市町村等事業所所在地別

市町村(市部)	件数	市町村(郡部)	件数
青森市	5	東津軽郡	1
弘前市	5	西津軽郡	1
八戸市	6	南津軽郡	0
黒石市	3	北津軽郡	0
五所川原市	0	上北郡	1
十和田市	2	三戸郡	2
三沢市	1	下北郡	0
むつ市	1		
つがる市	0		
平川市	0	合計	28

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

・ 苦情処理状況

結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決(取り下げ)	次年度へ(継続中)	合計
17	0	7	2	2	28

解決処理(件数重複)

事情調査	当事者協議・調整	助言	他機関照会	通報・情報提供	その他(取り下げ)	延べ対応回数
2	1	15	7	7	3	35

②広報・啓発

ア) 事業所等への巡回訪問 ※一部オンライン

期 日	市町村	種別	訪問先 事業所名
8月2日(月)	①野辺地町	障害	NPO 法人みどり野
8月2日(月)	②三沢市	児童	社会福祉法人陽明会 光華保育園
8月25日(水)	③十和田市	児童	一般社団法人日々木の森 放課後児童デイてみる
8月25日(水)	④三沢市	障害	合同会社健有会 就労継続支援事業B型 縁
8月25日(水)	⑤三沢市	児童	社会福祉法人楽晴会 堀口児童デイサービスセンターひかり
8月25日(水)	⑥十和田市	障害	社会福祉法人恩和会 農工千里平
11月5日(金)	⑦八戸市	障害	社会福祉法人八戸市社会福祉事業団
12月17日(金)	⑧弘前市	障害	株式会社エフリング エフリング弘前営業所
12月17日(金)	⑨弘前市	児童	社会福祉法人とよだ福祉会 とよだ保育園
12月17日(金)	⑩平川市	障害	社会福祉法人七峰会 あおば寮
3月18日(金)	⑪青森市	障害	株式会社青森福祉支援プラザ 障害福祉支援プラザ
3月24日(木)	⑫八戸市	障害	株式会社レッドコンパス F3
3月24日(木)	⑬青森市	障害	NPO 法人ビルシャナ 就労継続支援A型ビルシャナ
3月24日(木)	⑭弘前市	児童	社会福祉法人ひかり会 ひかりこども園
3月24日(木)	⑮八戸市	障害	NPO 法人ドリーム カシオペア
3月24日(木)	⑯青森市	児童	社会福祉法人みつば会 青森山田こども園
3月25日(金)	⑰青森市	高齢	社会福祉法人中央福祉会 特別養護老人ホーム三思園
3月25日(金)	⑱黒石市	児童	社会福祉法人五倫会 三郷こども園

イ) 運営適正化委員会チラシ等の配布

広報用カード、ポスター、運営適正化委員会チラシ等を配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載。

ウ) 苦情対応トータルブックの改定と配布<新>

福祉サービス事業者のための苦情トータルブック(増刷版)500部作成

エ) 苦情解決状況調査の実施

調査期間:令和4年1月

調査基準日:令和3年12月1日(水)

調査対象数:児童福祉施設事業所604事業所

回答事業所数:205事業所/604ヶ所中(回収率:33.9%)

	事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置事業所数
児童福祉 事業所	205ヶ所	192ヶ所	200ヶ所	17ヶ所	1ヶ所
		93.6%	97.5%	8.2%	0.4%

③相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 1月5日 (水)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部3人 国保連4人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣

- ・障害(養護学校)2回、社協3回、国保連1回、その他(DVDレンタル)2回

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
7月21日(水)	①市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	40人 オンライン 研修	行政	青森県内
8月24日(火)	②社協実習生に対する事業説明	7人	社協	青森県内
8月30日(月)	③社協実習生に対する事業説明	10人	社協	青森県内
9月22日(水)	④青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	32人 オンライン 研修	障害	弘前市管内
9月29日(水)	⑤五所川原市社会福祉協議会福祉サービス苦情 解決第三者委員研修会	17人 オンライン 研修	社協	五所川原市
11月1日(月) ~21日(日)	⑥社会医療法人松平病院職場内研修会 DVDレンタル	47人	病院	八戸市
12月10日(金) ~24日(金)	⑦社会福祉法人七峰会職場内研修会 DVDレンタル	82人	障害	弘前市
令和4年 2月4日(金)	⑧公益財団法人こころすこやか財団職場内研修	33人 オンライン 研修	障害	八戸市
		268人		

ウ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 1月5日 (水)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部3人 国保連4人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

④苦情解決関係者等研修会の開催

(福祉サービス事業所等における苦情担当者、苦情解決責任者向け研修)

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年11月10 日(水)~30日(火) (動画配信)	—	3分野共通	・動画講演「苦情・相談対応の基礎とコミュニケーションスキルを学ぶ」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

11月24日(水)～ 26日(金)	東奥日報新 町ビル3階 NEW'Sホール	児童分野 20人 高齢者分野 75人 障害者分野 78人	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 青森県運営適正化委員会委員長 沼田 徹 氏 ・11月24日 児童分野(事例検討) 「保育所・認定こども園での苦情解決方法」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏 ・11月25日 高齢者分野(事例検討) 「高齢者施設、事業所での苦情解決方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情部会 部会長 木村 隆次 氏 ・11月26日 障害者分野(事例検討) 「障害児、者施設、事業所での苦情解決への対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情部会 副部会長 藤林 正雄 氏
----------------------	----------------------------	---	---

(第三者委員等向け研修/ 第三者委員、社会福祉事業者等の経営者)

期 日	会 場	参加者	内 容
(動画配信) 令和3年11月10 日(水)～30日(火)	—	動画 視聴者 100人	(講演)「苦情・相談対応の基礎とコミュニケーションスキルを学ぶ」(1.5h) 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏
			(講演)「第三者委員の役割と使命」(1h) 講師 青森県運営適正化委員会委員長 (沼田法律事務所 弁護士) 沼田 徹 氏
			「苦情体制整備を推進するために」(2h) 第三者委員に期待する 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 非常勤講師 丸本 富勝 氏 事業所における苦情解決のための組織づくり会 社会福祉法人七戸美光園 理事長 後藤 辰也 氏 福祉オンブズマンの役割と活動報告 セーフティネット青森 東青ブロック長 若木 政人 氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 1月5日 (水)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部3人 国保連4人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 関係会議等への出席

・北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年1月	福島県(担当県) オンライン会議	7道県運適	書面による開催 ・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換

・市町村介護サービス苦情処理担当者研修会 一國保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年 7月21日(水)	青森市 青森県共同 ビル1階 「大会議室」	関係者4人 事務局2人	(オンデマンド配信)8月5日～8月20日まで配信 ・「苦情処理に係る関係法令等について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 ・「青森県運営適正化委員会における苦情解決事業に ついて」 青森県運営適正化委員会事務局 ・「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士

・青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議一県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年 6月11日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 正副会長選出 (2) 「令和2年度青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (3) 最近の相談事例紹介 ・ウイルス感染の偽警告によるトラブル (4) 情報交換
令和3年 9月10日(金)	—	—	書面開催 (1) 「令和3年4-6月青森県内の消費生活相談状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・一方的に送り付けられた商品 ・ショッピングモールで契約したウォーターサーバー (3) 情報交換
令和3年 12月16日(木)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1人	(1) 「令和3年4-9月青森県内の消費生活相談状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・アナログ回線戻し ・サブスクリプション (3) 情報交換
令和4年 3月15日(火)	—	—	書面開催 (1) 「令和3年4-12月青森県内の消費生活相談状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・当選商法 (3) 成年年齢引き下げについて (4) 情報交換

⑥相談員の資質向上

ア) 運営適正化委員会相談員研修会への参加

※(1) ③運営適正化委員会事業研究協議会再掲

運営適正化委員会・相談員研修会は動画配信、意見交換会はオンラインにて参加した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 6月28日(月) ～ 7月13日(火) 動画配信期間 意見交換会 7月13日(火)	動画配信 オンライン 参加	委員長、 事務局3人	・「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取 り組み方針について」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・「苦情受付・解決の取り組みの実施状況について」 全社協政策企画部 ・「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全社協地域福祉部 ・運営適正化委員会における苦情受付の状況と今 後に向けた対応」 前立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方紹 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

(3) 福祉サービス利用援助事業の適性な運営に向けた支援

①運営監視部会（運営監視事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年 7月2日(金)	青森市 リンクステーションホール青森	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 青森県運営適正化委員会事業実施状況について 令和3年度運営監視部会現地調査について 日常生活自立支援事業実施状況について 八戸市社会福祉協議会における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和4年 1月31日(月)	青森市 県民福祉プラザ およびオンライン	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業実施状況(4~12月) 令和3年度運営監視部会現地調査報告 令和3年度日常生活自立支援事業実施報告 令和3年度預かり物見物検査報告 基幹的社協(十和田市)における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和4年 3月22日(火)	青森市 県民福祉プラザ およびオンライン	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度青森県運営適正化委員会事業実施状況(令和4年1月末現在) 令和3年度契約締結審査会実施状況 個別契約の実施状況 令和3年度日常生活自立支援事業への苦情(相談)報告 基幹的社協(つがる市)における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて

②日常生活自立支援事業の実施状況の把握

期 日	基幹的社協等	内 容
令和3年7月2日(金)	八戸市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和4年1月31日(月)	十和田市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和4年3月22日(火)	つがる市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

③処遇困難ケース事例への助言

期 日	基幹的社協等	内 容
令和3年7月2日(金)	八戸市社協	虚言によって生活費を要求するために信頼が築けない利用者への支援と対応方法
令和4年1月31日(月)	十和田市社協	常に負債を抱え日常生活を送る利用者への支援
令和4年3月22日(火)	つがる市社協	自由に暮らしたい利用者を実現するための関係者連携

④現地訪問調査活動の実施

※地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	調査社協/ 基幹的社協	訪問者	内 容
令和3年 8月27日(金)	東通村社協 /むつ市社協	中止	県内全般にてコロナ感染者が増加したため中止とした。
9月28日(火)	市浦・金木支所 /五所川原市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月18日(月)	田舎館村社協 /黒石市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月20日(水)	六ヶ所村社協 /三沢市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

3 社会福祉事業の経営への支援

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

(1) 福祉施設経営相談事業の実施

①市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数（件）

区 分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
電話文書	2	26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	107	136
合 計	2	26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	110	139

②専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等に対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区 分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10：00～15：00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10：00～12：00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10：00～12：00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10：00～12：00	専門相談員（弁護士）

・相談件数（件）

区 分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
専門相談	0	13	0	13	0	1	0	0	0	3	0	1	31

・施設種別毎相談実績（件）※（2）及び（3）の相談件数の合計

区 分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合 計
来所相談	5	0	0	0	0	3	0	8
電話・文書相談	134	3	0	0	4	14	7	162
合 計	139	3	0	0	4	17	7	170

(2) 社会福祉施設の経営を支援する事業の実施

①法人運営セミナーの実施

県内の社会福祉施設及び福祉団体の法人支援を目的として、4回の「法人運営セミナー」を企画した。

内 容	期 日	会 場	講 師	参加者
ア)福祉の職場の接遇 セミナー（新人編）	8月18日（水） （中止）	青森県観光物 産館アスパム	株式会社エイデル研究所 京都支社 次長 櫻井 園子 氏	新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

イ)福祉の職場のリスクマネジメントセミナー	10月15日(金) (中止)	青森県観光物産館アスパム	法律事務所 First Penguin 代表 菅田 正明 氏	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
ウ)福祉事業者のためのコーチング講座	11月19日(金)	青森県観光物産館アスパム	株式会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏	20人
エ)福祉の職場の接遇オンラインセミナー(新人編)	1月28日(金)	オンライン開催	株式会社エイデル研究所 京都支社 次長 櫻井 園子 氏	52人

(3) 福祉サービス第三者評価の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から評価機関の認証を受け、受審事業者の募集、評価業務等を行った。

・認証第三者評価機関

認証機関名：県社協

認証期間：令和2年4月1日～令和4年3月31日

評価実施種別：・福祉サービス全般

・社会的養護関係施設

①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：3事業所（障害者支援施設2件、児童養護施設1件）

訪問調査実施事業所数：3事業所（障害者支援施設2件、児童養護施設1件）

評価結果公表事業所数：5事業所（救護施設1件、乳児院1件、児童養護施設2件、障害者支援施設1件）

※通年、県社協ホームページで公開

②第三者評価審査委員会の開催（外部委員5人）

期 日	開催方法	参加者	内 容
令和3年5月10日(月)から 令和3年5月21日(金)まで	書面開催	5人	・第三者評価審査委員会委員長の選出について ・福祉サービス第三者評価調査結果について
令和4年2月10日(木)から 令和4年2月24日(木)まで	書面開催	5人	・福祉サービス第三者評価調査結果について

③評価調査者連絡会議の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した継続研修による、評価調査者の資質向上や技術の標準化を図った。

期 日	開催方法	参加者	内 容
1回目： 令和4年3月2日(水) 2回目： 令和4年3月15日(火)	オンライン開催	14人	・指針の策定及び改定について ・共通評価基準ガイドライン ・内容評価基準ガイドライン ・事例検討 ・第三者評価実施における課題と解決策の検討

④本会の所属評価調査者の研修会への派遣

全国社会福祉協議会及び青森県福祉サービス第三者評価推進委員会実施の研修に本会の評価調査者を派遣した。

福祉サービス第三者評価事業更新時研修派遣者数 1人

社会的養護関係施設第三者評価事業評価調査者養成研修会派遣者数 3人

評価調査者継続研修派遣者数 14人

⑤パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

⑥第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

障害者支援施設2件（うち1件はオンラインによる説明）、児童養護施設1件

(4) 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

①外部評価の実施

契約締結事業所数：56事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：55事業所

評価結果公開済事業所数：44事業所

外部評価調査員：60人

審査委員会

期日（送付日）	対象者数	内 容
令和4年2月28日（月） （書面開催）	6人	・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度事業計画（案）について

②評価調査員の継続研修の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、代わりに令和3年度地域密着型サービス外部評価事業実施に係る評価調査員向け説明会を動画配信により開催した。

期 日	令和3年7月9日（金）～7月29日（木）
対象者	56人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和3年度の実施方法及び留意事項について ・その他制度に関する情報提供 県社協施設支援課施設支援係 ・外部評価調査員の実施報告「オンライン調査について」 外部評価調査員 吉田 真奈美 氏

③受審促進用パンフレットの配布及び情報提供

ア) 受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム122ヶ所にパンフレットを配布（令和3年4月）した。

イ) 事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

(5) 青森県指定介護サービス情報公表センターの運営

①介護サービス情報の公表センターの運営

ア) 介護サービス情報の公表

令和3年10月から、県が策定した公表計画（2,641件）に基づき、介護サービス情報の報

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

告依頼をし、提出された情報を受理した。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所（77件）及び再開事業所（3件）に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

イ) 制度に係る広報啓発活動

令和3年度の公表対象事業所（2,721件）、40市町村、地域包括支援センター（73件）及び県内病院（93件）に対して、当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを配布した。

ウ) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期日（送付日）	対象者数	内容
令和4年2月28日（月） （書面開催）	6人	・令和3年度事業実施状況について ・令和4年度事業実施計画（案）について

②事業説明会の開催

県と協議の上、新規指定事業所及び再開事業所を対象とした説明会は不要と判断して開催しないこととし、指定の通知を受け次第、他事業所と同様に報告依頼をした。

（6）青森県指定調査機関の運営と調査員の資質向上

①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所（5件）に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

②調査員連絡会議の開催

期日（送付日）	対象者数	内容
令和3年12月10日（金） （書面開催）	6人	・令和2年度事業の実施状況について ・介護サービス情報公表の調査票の変更及びシステムの機能追加等について ・令和3年度介護サービス情報公表の訪問調査対応について

4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援

介護サービスや障害福祉サービス等の質の向上に向け、従事する専門職の資格取得を支援し、良質で健全な事業者とこれに従事する人材の育成のため、各種研修会等を実施する。

(1) 社会福祉研修事業の実施

①介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和3年10月8日(金)	144人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師：沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師：社会福祉法人 緑風会 理事長 成田 和博 氏 講義Ⅴ「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 講師：県社協 地域福祉課 地域福祉係	

【Bコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和3年10月19日(火)	134人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 教授 戸来 睦雄 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師：みどりの風訪問看護ステーション 代表理事・管理者 太田 緑 氏	

【Cコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和3年11月16日(火)	125人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「介護サービスにおける接遇と コミュニケーションの基本・応用」 講師：青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏	

【Dコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和3年11月26日(金)	126人
内 容	講義Ⅰ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏 講義・演習Ⅱ、Ⅲ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ、Ⅱ」 講師：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 准教授 工藤 英明 氏	

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

(2) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 令和3年10月10日(日) 午前10時開始

合否発表期日 令和3年12月2日(木)

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	申込者数	欠席者数	受験者実数
青森会場① 東奥学園高等学校	463人	36人	427人
青森会場② 青森東高等学校	519人	62人	457人
計	982人	98人	884人

(参考) これまでの実施状況(単位:受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
28	2,251	176	7.8	171	124,585	16,281	13.1
29	2,076	306	14.7	292	131,560	28,233	21.5
30	1,105	66	6.0	—	49,332	4,990	10.1
1	—	—	—	—	30,509	5,644	18.5
	756	96	12.7	—	10,540	2,374	22.5
2	788	94	11.9	—	46,415	8,200	17.7
3	884	153	17.3	—	54,290	12,662	23.3

※平成30年度より実務研修は青森県介護支援専門員協会が実施している。

(3) 障害福祉サービス等人材育成事業の実施

平成29年5月から、県障害福祉課が実施していた「青森県障害福祉サービス等人材育成事業」の業務委託を受け、障害福祉サービス提供事業所の職員の資質の向上を図るほか、事業所が提供するサービス等の質の確保に必要な知識、技能を有する職員の養成を行うため、「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」「青森県同行援護従業者養成研修」の4種類の研修を実施した。

①相談支援従事者養成研修

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的に実施した。

ア) 相談支援従事者初任者研修(講義)

期日	令和3年9月10日(金)～24日(金)
開催方法	eラーニングによるオンライン配信
研修修了者	249人
講師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤 管理者・相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他

相談支援従事者初任者研修(演習)

期日	①令和3年10月6日(水)～7日(木) ②令和3年10月22日(金) ③令和3年11月10日(水)～11日(木)
会場	①青森県水産ビル7階「大会議室」 ②リンクステーションホール青森5階「大会議室」 ③青森県水産ビル7階「大会議室」
研修修了者	66人

講師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤 管理者・主任相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他
----	--

イ) 相談支援従事者現任研修

期 日	講義：令和3年6月28日（月）～7月12日（月） 演習：令和3年7月15日（木）、8月20日（金）、9月22日（水） ※演習3日目は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンライン研修にて開催した。
開催方法等	講義：eラーニングによるオンライン配信 演習：アスパム5階「あすなろ」他及びオンライン研修
研修修了者	42人
講 師	特定非営利活動法人夢 ポンテ 相談支援専門員 清水 博己 氏 他

ウ) 相談支援従事者専門コース別研修

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

エ) 相談支援従事者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法等	出席者
第1回	令和3年4月21日（水）	オンライン会議	12人
第2回	令和3年5月19日（水）	オンライン会議	21人
第3回	令和3年7月9日（金）	オンライン会議	12人
第4回	令和3年9月13日（月）	オンライン会議	14人
第5回	令和3年9月13日（月）	オンライン会議及び水産ビル	6人
第6回	令和4年3月25日（金）	オンライン会議	21人

オ) 国研修「相談支援従事者指導者養成研修」への派遣

「相談支援従事者指導者養成研修」

期 日	第1回：令和3年9月15日（水）～9月17日（金） 第2回：令和4年3月2日（水）
開催方法	オンライン研修
派遣者	3人（研修講師等）

「主任相談支援専門員養成研修」

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

②サービス管理責任者等研修

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の適切かつ円滑な運営に資するため、サービスや支援の質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者を養成することを目的に実施した。

ア) サービス管理責任者等基礎研修

講義

期 日	令和3年10月5日（火）～18日（月）
開催方法	WEB 講義（YouTubeによる動画配信）
講 師	一般社団法人 権利擁護あおい森ねっと 相談支援事業所 陽だまり 管理者 藤森 賢吾 氏 他

演習

期 日	令和3年11月13日（土）
会 場	アラスカ会館4階「ダイヤモンド」 他
研修修了者	121人

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

講師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他
----	------------------------------

イ) サービス管理責任者等更新研修

期 日	令和3年12月18日(土)～12月19日(日)
会 場	アスパム5階「あすなろ」 他
研修修了者	175人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

ウ) サービス管理責任者等実践研修

期 日	令和4年1月29日(土)～1月30日(日)
会 場	アラスカ会館4階「あすなろ」 他
研修修了者	91人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

エ) サービス管理責任者等研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法	出席者
第1回	令和3年4月21日(水)	オンライン会議	12人
第2回	令和3年5月24日(月)	オンライン会議	7人
第3回	令和3年6月21日(月)	オンライン会議	8人
第4回	令和3年7月19日(月)	オンライン会議	8人
第5回	令和3年10月18日(月)	オンライン会議	7人
第6回	令和3年11月12日(金)	アスパム「岩木」	5人
第7回	令和3年11月12日(金)	アスパム「岩木」	17人
第8回	令和3年12月17日(金)	アスパム「八甲田」	4人
第9回	令和3年12月17日(金)	アスパム「八甲田」	17人
第10回	令和4年1月24日(月)	オンライン会議	6人
第11回	令和4年1月28日(金)	アラスカ会館「パール」	7人
第12回	令和4年1月28日(金)	アラスカ会館「パール」	8人
第13回	令和4年3月23日(水)	オンライン会議	8人

オ) 国研修「サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者指導者養成研修」への派遣

期 日	①令和3年6月30日(水)～7月2日(金) ②令和4年3月1日(火)
開催方法	オンライン研修
派遣者	4人(研修講師等)

③強度行動障害支援者養成研修

自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活において困難が生じている強度行動障害を有する方が安定した日常生活を送ることができるよう、支援に必要な基礎的な知識と技術を習得し、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う職員を養成することを目的に実施した。

ア) 強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)

回 数	期 日	会 場	修了者	講 師
第1回	令和3年 11月30日(火) ～ 12月1日(水)	リンクステーションホール青森 4階「中会議室」	76人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 他 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他

第2回	令和3年 12月2日(木) ～ 12月3日(金)		76人	
-----	-----------------------------------	--	-----	--

イ) 強度行動障害支援者養成研修(実践研修)

期 日	会 場	修了者	講 師
令和4年 1月18日(火) ～19日(水)	青森県水産ビル 7階「大会議室」	70人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他

ウ) 強度行動障害支援者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法	出席者
第1回	令和3年6月4日(金)	オンライン会議	12人
第2回	令和3年7月8日(木)	オンライン会議	10人
第3回	令和3年11月1日(月)	県民福祉プラザ4階「小研修室」及びオンライン会議	10人
第4回	令和3年11月29日(月)	県民福祉プラザ2階「ボラティアールーム」	7人
第5回	令和4年1月17日(月)	県民福祉プラザ2階「ボラティアールーム」	7人

エ) 国研修「強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)指導者研修」への派遣

期 日	第1回：令和3年5月24日(月)～25日(火)、27日(木)～28日(金) 第2回：令和3年6月7日(月)～8日(火)、10日(木)～11日(金) 第3回：令和3年6月21日(月)～22日(火)、24日(木)～25日(金)
開催方法	オンライン研修
派遣者	3人(研修講師)

④同行援護従業者養成研修

ア) 青森県同行援護従業者養成研修(一般課程)

「視覚障害者(児)福祉サービス」、「同行援護の基礎知識」、「食事の援助方法」等について講義及び演習を行った。

期 日	令和3年12月6日(月)～12月8日(水)
会 場	青森県観光物産館アスパム4階「十和田」 他
研修修了者	27人
講 師	特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏/事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏/秋元 果 氏/平井 拓 氏

イ) 青森県同行援護従業者養成研修(応用課程)

「障害・疾病の理解」、「場面別基本・応用技能」等について講義及び演習を行った。

期 日	令和4年3月8日(火)～3月9日(水)
会 場	青森県観光物産館アスパム 4階「あすなろ」 JR青森駅、JRバス東北(株)青森支店駐車場内、他
研修修了者	13人
講 師	特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏/事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏/秋元 果 氏/平井 拓 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

ウ) 同行援護従業者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回数	期日	開催方法等	出席者
第1回	令和3年6月16日(水)	オンライン会議	10人
第2回	令和3年8月18日(水)	オンライン会議及び県民福祉プラザ	7人
第3回	令和3年11月16日(火)	県民福祉プラザ4階「小研修室」及びオンライン会議	7人
第4回	令和4年2月21日(月)	オンライン会議	8人
第5回	令和4年3月7日(月)	アスパム5階「あすなろ」	3人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

1 福祉人材センター事業等の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成が必要なことから、これから福祉の業務に従事しようとする人及び福祉従事者、経営者に対する各種研修等を実施するとともに、働きがいのある職場づくりを支援した。

(1) 福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介

①福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介事業の実施

区分	有効求職者数	有効求人数	有効求人件数	紹介数	採用人数	求人相談件数	求職相談件数
青森県福祉人材センター	1,283	4,125	2,138	111	49	752	1,586
弘前福祉人材バンク	307	1,591	900	49	42	301	364
八戸福祉人材バンク	307	1,462	876	62	48	186	189
計	1,897	7,178	3,914	222	139	1,239	2,139

ア) 福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供(求人情報提供、通年)

イ) 求職登録者の意識調査

求職者に対するきめ細かなマッチングに対応するため、求職登録者への意識調査を実施した。対象者120人、回答者19人、回答率15.8%

(2) 福祉人材養成校及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職の開拓

①介護助手定着促進事業

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を分担することで介護現場の作業効率の向上を図り、介護人材の更なる確保及び介護サポーターの定着を一層促進することを目指した。

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施に係る打ち合わせ会

期日	会場	出席法人	内容
令和3年 9月14日(火)	オンライン 形式	13法人	(1)本事業のスケジュールについて (2)お仕事説明会及びチラシについて (3)新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策について (4)OFF-JTに関する情報提供について (5)取り組み事例紹介(社会福祉法人柏友会) (6)その他、質疑応答

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施法人12ヶ所

①社会福祉法人諏訪ノ森会	⑦社会福祉法人緑風会
②社会福祉法人平元会	⑧社会福祉法人八陽会
③社会福祉法人藤聖母園	⑨社会福祉法人スプリング
④社会福祉法人心和会	⑩医療法人財団青仁会
⑤社会福祉法人つがる三和会	⑪社会福祉法人奥入瀬会
⑥社会福祉法人柏友会	⑫社会福祉法人徳望会

第3 福祉を担う人材の確保と養成

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施に係る法人近隣地域住民への周知

ポスティング 令和3年10月12日（火）160,469世帯（青森市、弘前市）
 令和3年10月15日（金）72,310世帯（八戸市、階上町含む）
 新聞折込 令和3年10月13日（水）39,110世帯
 （黒石市、三沢市、平川市、おいらせ町、階上町）

その他、実施法人へもチラシを配布し、家族や知人友人、近隣の団体等へも周知を促した。

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施法人でのお仕事説明会及びマッチング状況

法人名	参加者	申込者	体験者	面接者	採用数	継続雇用
社会福祉法人諏訪ノ森会	5人	4人	3人	2人	1人	1人
社会福祉法人平元会	7人	7人	7人	7人	4人	4人
社会福祉法人藤聖母園	33人	23人	16人	6人	3人	0人
社会福祉法人心和会	5人	5人	3人	3人	3人	2人
社会福祉法人つがる三和会	23人	22人	20人	15人	8人	5人
社会福祉法人柏友会	14人	14人	10人	9人	6人	6人
社会福祉法人緑風会	10人	10人	10人	8人	7人	6人
社会福祉法人八陽会	3人	3人	2人	1人	0人	0人
社会福祉法人スプリング	6人	6人	6人	3人	1人	1人
医療法人財団青仁会	12人	11人	10人	6人	6人	6人
社会福祉法人奥入瀬会	11人	7人	7人	7人	5人	3人
社会福祉法人徳望会	2人	2人	2人	2人	2人	1人
計	131人	114人	96人	69人	46人	35人

（継続雇用内訳：介護サポーター19人、介護職8人、生活支援員2人、調理員5人、労務1人）

②無料職業紹介事業における福祉施設、事業所への訪問（求人開拓、随時）

キャリア支援専門員が、県内福祉施設・事業所等への巡回訪問により求人状況等について情報収集するとともに、求職者のニーズに基づいた求人開拓に努めた。

また、福祉人材センター・バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため架電等での対応を含む

ア) 巡回事業所数

のべ124ヶ所

内訳：特別養護老人ホーム10件、介護老人保健施設2件、グループホーム12件、小規模多機能型居宅介護事業所1件、デイサービスセンター16件、訪問介護事業所7件、有料老人ホーム19件、認定こども園・保育園5件、児童デイサービスセンター1件、児童養護施設2件、障害者支援施設7件、障害者就労支援事業所（A型・B型）16件、その他法人本部など26件

イ) うち求人登録数 133件

ウ) 就業後のフォローアップ件数 25件

エ) 福祉のお仕事ホームページ（福祉人材情報システム）の活用
 ・チラシ配布

③福祉人材養成校への巡回訪問（求職開拓）

県内福祉養成校への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報収集するとともに、福祉人材無料職業紹介事業に係る福祉のしごと相談フェアを情報提供し、学生に対する求職登

録の促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和4年1月12日(水)	青森中央短期大学、青森明の星短期大学、青森県立保健大学	3ヶ所

④福祉・介護の人材確保に係る学校巡回訪問

県内の中学・高等学校における福祉・介護分野への取り組み等の情報を収集するとともに、啓発用ポスター・チラシ・ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

<高等学校>

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和3年5月7日(金)	県立七戸高等学校、県立百石高等学校、 県立八戸東高等学校、八戸学院野辺地西高等学校、 八戸学院光星高等学校	5ヶ所
令和3年6月4日(金)	県立大湊高等学校、県立田名部高等学校、 県立田名部高等学校定時制	3ヶ所
令和3年6月28日(月)	県立中里高等学校、県立木造高等学校	2ヶ所
令和3年7月6日(火)	県立三本木農業恵拓高等学校	1ヶ所
令和3年7月6日(火) (八戸福祉人材バンク)	県立八戸東高等学校	1ヶ所
令和3年7月30日(金)	県立弘前第一養護学校高等部	1ヶ所
令和3年9月29日(水)	東奥学園高等学校	1ヶ所
令和3年12月8日(水)	県立三戸高等学校	1ヶ所
計		15ヶ所

<中学校>

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和3年4月6日(火)	青森市立古川中学校	1ヶ所
令和3年10月27日(水) (弘前福祉人材バンク)	弘前市立新和中学校	1ヶ所
令和3年11月4日(木)	五所川原市立五所川原第二中学校	1ヶ所
令和3年11月5日(金) (八戸福祉人材バンク)	八戸学院光星高等学校	1ヶ所
計		4ヶ所

⑤県内介護員養成研修事業者への巡回訪問(求職開拓)

県内介護職員初任者研修等事業所への巡回訪問により、介護職員初任者研修等の実施状況について聞き取り調査を行った。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和3年4月13日(火) (全て架電)	株式会社ジョブメイト、 株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ青森教室、 株式会社ニチイ学館青森支店青森本町教室	3ヶ所
令和3年4月14日(水) (全て架電)	学校法人東奥学園東奥学園高等学校、株式会社ケア・グー、 株式会社善世会、医療法人泰仁会十和田第一病院、 株式会社ニチイ学館八戸校	5ヶ所
令和3年4月16日(金) (全て架電)	公益財団法人介護労働安定センター青森支部、 青森明の星短期大学、社会福祉法人青森社会福祉振興団、株 式会社スパイラル・アップ、 株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ八戸教室、社 会福祉法人生きがい十和田	6ヶ所

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年4月20日(火) (全て架電)	特定非営利活動法人介援隊、青森中央文化専門学校、 社会福祉法人宏仁会、株式会社JMT C弘前教室、 社会福祉法人七峰会、 鱒ヶ沢町社協、株式会社リブライズかつこうの森、株式会社 ミライフル	8ヶ所
令和3年4月21日(水) (全て架電)	弘前医療福祉大学短期大学部、千葉学園高等学校、 社会福祉法人寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘	3ヶ所
令和3年5月20日(木) (架電)	医療法人泰仁会十和田第一病院	1ヶ所
計		26ヶ所

その他、関係機関との連携は下記のとおり

- ア)「青森県介護人材確保・定着支援事業公開講座(県高齢福祉保険課主催)」での事業等説明
青森県福祉人材センター事業について収録した動画を希望される事業者の方へ動画限定
公開(YouTube) 令和3年6月より公開
- イ)「介護基本技術講習(介護労働安定センター主催)」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和3年10月15日(金) (弘前福祉人材バンク)	弘前市 弘前市民会館	18人	1人	2人
令和3年12月17日(金)	青森市 県総合社会教育センター	28人	0人	1人
計		46人	1人	3人

ウ)「介護労働講習(実務者研修含む)(介護労働安定センター主催)」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和3年11月8日(月)	青森市 はまなす会館	13人	10人	10人

エ)「こそもり合同企業説明会(県労政・能力開発課主催)」での相談対応

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和3年11月26日(金)	弘前市 ヒロロ 市民文化交流館ホール	22人	4人	1人
令和3年12月2日(木) (八戸福祉人材バンク)	八戸市 八戸市福祉公民館 大会議室	20人	1人	0人
令和3年12月6日(月)	青森市 アピオあおもり イベントホール	59人	3人	2人
計		101人	8人	3人

オ)「つながる仕事フェア(県労政・能力開発課主催)」での相談対応
(コロナ離職者等と人材不足分野等とのマッチング支援事業業務)

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和3年12月17日(金) (弘前福祉人材バンク)	弘前市 さくら野百貨店弘前店	30人	8人	1人
令和3年12月22日(水) (八戸福祉人材バンク)	八戸市 ユートリー	33人	7人	1人
令和3年12月24日(金)	青森市 リンクステーションホール青森	40人	3人	2人
計		103人	18人	4人

(3) 求職者(潜在的有資格者、資格を有しないものを含む)等を対象とした講習会の開催

①福祉施設就労支援・体験講習会

「一介護現場っておもしろいーふくしを学ぼう!体験講習会」

会場共通: 県民福祉プラザ3階 介護実習室

キャリア支援専門員等による福祉の仕事に関する個別相談会を併せて実施(各回20分)

期 日	参加者	登録者	内 容
令和3年 10月29日(金)	6人	0人	最新介護ロボットと高齢者疑似体験 ○高齢者疑似体験 ○最新介護ロボットを見て、 触って、体験しよう 講師 県社協 青森県介護啓発・福祉機器普及センター職員
令和3年 11月9日(火)	9人	0人	これなら覚えられる！介護技術のコツ「移動・移乗」 ○介護現場で使える移動・移乗を学ぼう 講師 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏
令和3年 11月24日(水)	10人	0人	これなら覚えられる！介護技術のコツ「排泄介助」 ○介護現場で使える排泄介助を学ぼう 講師 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏
令和3年 12月10日(金)	6人	0人	これから介護現場に入職するみなさんへ ○介護現場における仕事の魅力について ○介護現場における資格について 講師 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏
計	31人	0人	

②福祉施設職場体験事業（有資格者・経験者対象、通年）（潜在的有資格者等再就業促進事業）

(1人あたり最大10日まで、4～3月)

体験者48人（実数46人、施設数18ヶ所、体験日数のべ61日）

(4) 各種就職相談会等による求職者の開拓と就労支援

①福祉の仕事相談フェア

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談件数	事業所	登録者
令和3年 7月17日(土)	青森市 リンクステーションホール 青森 3階 小会議室1	14人	4人	23件	45ヶ所	2人
令和3年 11月8日(月)	弘前市 ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール	10人	1人	13件	10ヶ所	2人
令和3年 12月18日(土)	八戸市 総合福祉会館2階 多目的ホール	22人	6人	22件	21ヶ所	0人
令和4年 3月12日(土)	青森市 新町キューブ1階 グランパレ	23人	3人	21件	29ヶ所	0人
	計	69人	14人	79件	105ヶ所	4人

②福祉の仕事一日移動相談

福祉・保育の仕事一日移動相談（青森県福祉人材センター主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和3年5月18日(火)	イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	1人	0人	1人	0人
令和3年6月18日(金)		2人	0人	2人	0人
令和3年7月28日(水)		1人	0人	1人	0人
令和3年8月18日(水)		4人	0人	4人	3人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年10月18日(月)		0人	0人	0人	0人
令和3年11月18日(木)		4人	0人	4人	2人
令和3年12月8日(水)		7人	0人	4人	2人
令和4年3月8日(火)		1人	0人	1人	0人
計		20人	0人	17人	7人

※令和3年9月28日、令和4年1月18日、2月18日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

福祉のしごと移動相談(弘前福祉人材バンク主催)

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和3年5月25日(火)	弘前市 ヒロロ3階 多世代交流室	4人	0人	4人	1人
令和3年6月22日(火)		2人	0人	1人	1人
令和3年7月13日(火)		1人	0人	1人	1人
令和3年8月26日(木)		4人	0人	1人	3人
令和3年10月19日(火)		3人	0人	1人	2人
令和3年11月16日(火)		1人	0人	1人	0人
令和3年12月21日(火)		4人	0人	4人	0人
計		19人	0人	13人	8人

※令和3年9月28日、令和4年1月18日、2月21日、3月15日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

福祉の仕事1日移動相談(八戸福祉人材バンク主催)

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和3年6月22日(火)	おいらせ町 イオンモール下田	4人	0人	1人	0人
令和3年6月25日(金)	八戸市 ラピアショッピングモール	1人	0人	1人	1人
令和3年12月3日(金)	おいらせ町 イオンモール下田	3人	0人	3人	0人
令和3年12月10日(金)	八戸市 ラピアショッピングモール	4人	0人	2人	2人
令和4年3月2日(水)	八戸市 ラピアショッピングモール	2人	0人	2人	2人
令和4年3月4日(金)	おいらせ町 イオンモール下田	2人	0人	0人	0人
計		16人	0人	9人	5人

※令和3年9月15日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5) 労働局等関係機関との連携による福祉人材確保の推進

①福祉人材バンクの設置(弘前市・八戸市)

ア) 委託先

- ・社会福祉法人弘前市社協(弘前福祉人材バンク)

対象範囲: 弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、西津軽郡、北津軽郡

- ・社会福祉法人八戸市社協(八戸福祉人材バンク)

対象範囲: 八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

- ・業務内容 無料職業紹介事業

- ・個別就労支援相談及び斡旋

- ・ 求人求職状況の報告
- ・ 福祉人材情報（COOL）システムによる情報提供等
- ・ 民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・ 福祉サービスに関する啓発
- ・ 福祉従事者等の確保に資する研修事業等

②福祉人材センター運営委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年8月	書面開催による 意見聴取 (委員からの意見はなし)	10人	(1) 令和2年度事業報告について (2) 令和3年度事業実施状況（7月末現在）について (3) 青森県保育士・保育所支援センターについて
令和4年3月	書面開催による 意見聴取 (委員からの意見はなし、質問1件、その他1件)	10人	(1) 令和3年度事業実施状況（1月末現在）について (2) 令和4年度事業計画について (3) 青森県保育士・保育所支援センターについて

その他、「福祉人材センター・バンクマッチング会議」を毎月行い、センター・バンク求人・求職・紹介・採用の状況把握と翌月以降のマッチングに向けた検討等を行い職業紹介事業に繋がった。

福祉人材センター・バンクマッチング会議

期 日	会 場	出席者
令和3年4月15日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人
令和3年5月21日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	10人
令和3年6月24日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
令和3年7月26日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人
令和3年8月25日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
令和3年9月17日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	6人
令和3年10月26日（火）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和3年11月15日（月）	青森市 県民福祉プラザ4階 小研修室	8人
令和3年12月23日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和4年1月24日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
令和4年2月25日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人
令和4年3月17日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	11人
計		のべ107人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン会議で開催した（7月・12月のみ集合型）。

③ハローワーク（人材確保対策コーナー）との連携

ア) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー（月1回）

青森公共職業安定所と連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催し、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談（個別相談）」を実施した。

期 日	会 場	参加者	個別相談	登録者
令和3年4月12日（月）	青森公共職業安定所 会議室	17人	1人	0人
令和3年5月17日（月）		18人	1人	0人
令和3年6月14日（月）		17人	2人	0人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年7月12日(月)		16人	1人	0人
令和3年8月16日(月)		16人	0人	0人
令和3年9月13日(月)		17人	1人	0人
令和3年10月18日(月)		13人	0人	0人
令和3年11月15日(月)		8人	2人	0人
令和3年12月13日(月)		13人	0人	0人
令和4年1月17日(月)		14人	1人	0人
令和4年2月14日(月)		11人	2人	1人
令和4年3月14日(月)		7人	0人	0人
計		167人	11人	1人

イ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業

- ・求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

連携事業に同意が得られた者 344 人 (内、人材センター登録者 195 人)

就職者数 166 人 (内、人材センター紹介 11 人)

- ・「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議」

職業紹介担当者間でケース検討や情報交換を行う「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議を開催した。

期 日	会 場	参加者数
令和3年6月25日(金)	ハローワーク青森 2階 会議室	5人
令和3年9月17日(金)		4人
令和3年12月22日(水)	県民福祉プラザ 2階 ボランティアルーム	7人
令和4年3月18日(金)	県民福祉プラザ 2階 県社協会議室	6人
計		のべ22人

(6) 効果的なイメージアップ等広報啓発活動の推進

①福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ・リーフレットの作成・配布

ア) 福祉人材センター周知用ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター400枚、チラシ10,000枚

配布先 472ヶ所(市町村社協38ヶ所、福祉人材バンク2件、市町村40ヶ所、高等学校75ヶ所、中学校155ヶ所、福祉養成校13ヶ所、介護員養成研修事業所17ヶ所、公共職業安定所10ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、商業施設29ヶ所、県民生協12ヶ所、ユニバース37ヶ所、図書館40ヶ所)

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター500枚、チラシ10,000枚

配布先 同上

ウ) 福祉・保育の仕事一日移動相談ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター80枚、チラシ3,000枚

配布先 121ヶ所(福祉人材バンク2ヶ所、公共職業安定所2ヶ所、ジョブカフェ2ヶ所、アピオあおもり1ヶ所、商業施設3ヶ所、書店5ヶ所、福祉養成校4ヶ所、介護員養成研修事業所4ヶ所、図書館4ヶ所、市民センター11ヶ所、福祉人材センター求職登録者83人)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

作成枚数 チラシ 3,500 枚

配布先 831ヶ所(小学校 261ヶ所、中学校 310ヶ所、高等学校 176ヶ所、特別支援学校 44ヶ所、市町村社協 40ヶ所)

※中学校、高等学校、特別支援学校は学校長及び家庭科担当教諭あて各校2通送付した。

オ) 青森県福祉人材センター・バンク及び介護の資格届出制度周知用リーフレット

作成枚数 リーフレット 1,000 枚

カ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会給付事業に係る「退職所得の源泉徴収票を活用した福祉人材センター・バンク及び保育士・保育所支援センターの周知」

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
395人	134人	95人	88人	76人	93人	72人	74人	87人	107人	108人	71人	1,400人

キ) 介護員養成研修受講費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 5,000 枚(一般用)、3,000 枚(私立高校生用)

配布先 125ヶ所(福祉人材バンク 2ヶ所、市町村社協 38ヶ所、介護員養成研修事業所 17ヶ所、私立高等学校 17ヶ所、公共職業安定所 10ヶ所、図書館 41ヶ所)

ク) 介護職員育児支援事業費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 1,000 枚

配布先 44ヶ所(青森県介護サービス事業所認証取得事業所)

ケ) 福祉施設就労支援・体験講習会ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター210枚、チラシ 7,300 枚

配布先 283ヶ所(福祉人材バンク 2ヶ所、公共職業安定所 9ヶ所、ジョブカフェあおもり 4ヶ所、関係機関 11ヶ所、市民センター12ヶ所、県民生協 12ヶ所、図書館 39ヶ所、公民館 37ヶ所、書店 77ヶ所、福祉人材センター求職登録者 80人)

コ) 福祉のしごとオンライン相談会 inAOMORI (7月)ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター250枚、チラシ 6,000 枚

配布先 587ヶ所(市町村社協 38ヶ所、福祉人材バンク 2件、高等学校 75ヶ所、福祉養成校 14ヶ所、介護職員初任者研修事業所 7ヶ所、公共職業安定所 10ヶ所、ジョブカフェ 4ヶ所、関係機関 6ヶ所、図書館 40ヶ所、市民センター12ヶ所、商業施設 28ヶ所、福祉人材センター求職登録者 75人、保育士・保育所支援センター求職登録者 276人)

サ) 福祉のしごと相談フェア (3月)ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター250枚、チラシ 6,000 枚

配布先 630ヶ所(市町村社協 38ヶ所、福祉人材バンク 2件、高等学校 75ヶ所、福祉養成校 14ヶ所、介護職員初任者研修事業所 7ヶ所、公共職業安定所 10ヶ所、ジョブカフェ 4ヶ所、関係機関 6ヶ所、図書館 40ヶ所、市民センター12ヶ所、商業施設 27ヶ所、福祉人材センター求職登録者 133人、保育士・保育所支援センター求職登録者 262人)

第3 福祉を担う人材の確保と養成

その他、広報紙等への掲載は次のとおり

事業名	掲載・放映日	掲載紙等
福祉・保育の仕事一日移動相談の周知	令和3年6月号 令和3年8月号 令和3年10月号 令和3年12月号 令和4年2月号 令和3年6月15日号 令和3年7月15日号 令和3年8月15日号 令和3年10月15日号 令和3年12月1日号 令和4年2月1日号	クリッパー（フリーペーパー） 〃 〃 〃 〃 広報あおもり 〃 〃 〃 〃 〃
青森県福祉人材センターの周知 （デジタルサイネージ広告）	令和3年9月から 令和4年8月まで	青森中央郵便局内モニター 2台
福祉施設就労支援・体験講習会 ー介護現場っておもしろいー ふくしを学ぼう！体験講習会	令和3年10月1日号 令和3年11月1日号	広報あおもり 〃
福祉のしごと相談フェア	令和4年2月8日号 令和4年2月22号 令和4年2月13日（日） 令和4年2月15日（火） ～3月12日（土）まで 令和4年2月22日号	求人情報誌ワーキン青森 〃 東奥日報 Instagram 及び YouTube Be-jobFLASH 青森版

② SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック及びツイッター、LINE@の更新内容

期 日	更新内容	件 数
令和3年5月	福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、1件
令和3年6月	福祉のしごとオンライン相談会 inAOMORI	左記含め、2件
令和3年8月	ー介護現場っておもしろいーふくしを学ぼう！体験講習会のお知らせ	左記含め、1件
令和3年11月	こそもり合同企業説明会開催のお知らせ	左記含め、2件
令和3年12月	年末年始のお知らせ	左記含め、1件
令和4年1月	福祉のしごと相談フェアのお知らせ	左記含め、3件
令和4年2月	福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、1件
計		11件

（7）若年層向け福祉に対する理解促進事業の推進

①中学生対象魅力発見バスツアー

八戸会場 「福祉のお仕事」のぞいてみよう！触れてみよう！

期 日	令和3年7月29日（木）
会 場	八戸市総合福祉会館 5階 研修室
参加者	35人（小学生25人、保護者10人）※市内12校
内 容	【前半】のぞいてみよう！触れてみよう！ 総合福祉会館内に、色々なシチュエーションに置かれた人たちが出現！？ その時、君はどうする！？ 【後半】体験してみよう！ 車椅子体験・高齢者疑似体験

	講師 社会福祉法人寿栄会 人財育成課 課長 八重 垣妙子 氏 主任 矢神 泰庸 氏
--	---

弘前会場

期 日	令和3年10月27日(水)
会 場	弘前市立新和中学校
参加者	55人(新和中学校1、2年生)
内 容	<p>【講話】介護の仕事ってなに？</p> <p>【体験】高齢者疑似体験(歩行・階段昇降など)、振り返り 講師 訪問介護事業所ハッピー I W A K I 管理者 高山 恭平 氏</p> <p>【講話】防災マップ(弘前市版)を活用した防災対策について ～地域の避難場所と経路の確認～</p> <p>【体験】知って得する防災グッズの紹介 ・ごみ袋を使用したアイソレーションガウンとフェイスシールドの制作 ・非常食の体験試食 講師 特定非営利活動法人青森県防災士会 弘前支部長 工藤 廣道 氏</p>

※青森会場(令和3年9月4日)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②高校生対象福祉施設体験講習会

むつ会場

期 日	令和3年7月28日(水)
会 場	むつ市 青森県立大湊高等学校
参加者	10人
内 容	<p>【福祉施設職員による講話～オンライン～】 障害者施設 講師 社会福祉法人みちのく福祉会 障害福祉サービス事業所工房「歩み」 高齢者施設 講師 社会福祉法人青森社会福祉振興団</p> <p>【介護技術、最新介護ロボットの紹介・体験 ～実演とオンライン～】 講師 県社協 青森県介護啓発・福祉機器普及センター</p> <p>【オリエンテーション】 福祉施設職場体験についてのご案内</p>

弘前会場

期 日	令和3年8月16日(月)
会 場	弘前市ヒロロ 4階 弘前市民文化交流館ホール
参加者	7人
内 容	<p>【講話】～あなたの知らない福祉のお仕事～ 介護/保育の現場について画像を通して紹介します 《介護部門》 講師 有限会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピー I W A K I 管理者 高山 恭平 氏 《保育部門》 講師 弘前市保育研究会 会長 藤田 俊彦 氏 (富士見保育所 所長)</p> <p>【講話】“いま、話題の渋沢栄一も運営にかかわった” 「日本赤十字社ってなに？」 講師 日本赤十字社青森県支部</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	総務課会員係長 大石 敦史 氏 【講話】 現場で働く職員が、分かりやすくお答えします 「介護の仕事って、どんなこと？」 【演習】 体験！！これは便利！進化する福祉用具に触れてみよう！ (ブレーキ付き車椅子/杖/震えてもこぼれないスプーン/ペットボトルオープナー/ブルタブオープナー/靴下を片手で履ける道具) 講師 株式会社弘前ガス商事 介護部門部長 工藤 喜代彦 氏
--	--

八戸会場

期 日	令和3年8月18日(水)
会 場	八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール
参加者	25人 ※三八上北地区7校
内 容	【前半】 のぞいてみよう！ふれてみよう！（参加型・体験型） 【後半】 尋ねてみよう！ (現場の日常を動画視聴後、職種毎ブースを設置。職員への直接インタビューの他、業務紹介等) 介護福祉士・看護師・社会福祉士・介護支援専門員などの専門職の方々から、直接、仕事の内容、やりがいなどを聞いてみよう！ 講師 社会福祉法人寿栄会 人財育成課 課長 八重垣 妙子 氏 主任 矢神 泰庸 氏 【講義】 「社会福祉ってなに？」 社会福祉の基礎知識・福祉専門職としての心構えと必要な資格を学ぶ 講師 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 施設長 澤田 章 氏

※青森会場（令和3年8月28日）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③福祉施設職場体験事業（無資格者・業務未経験者対象、通年）（福祉・介護人材参入促進事業）

(1人あたり最大10日まで)

体験者76人(実数72人)、施設数35ヶ所、体験日数95日

内訳/生徒・学生20人、施設数13ヶ所、体験日数28日

一般求職者56人、施設数22ヶ所、体験日数67日

④福祉の仕事“あれこれ”出前講座

青森県内の小中高生を対象に、福祉・介護の現場で働く職員等による仕事の魅力、やりがいについての講話を開くことにより福祉への理解を深めるとともに、小中高校生の福祉への視野を広げ、将来の職業選択や就職の参考となることを目的に実施した。

【プログラム1】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ

【プログラム2】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ及び高齢者疑似体験など

期 日	会 場	派遣依頼事業所
令和3年 6月15日(火)	三沢市立 第二中学校 3年生52人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人楽晴会 松園ケアラウンジスカイ 施設長 吉田 幸恵 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		岡三沢ぬくもりの家 センター長 平澤 由加里 氏 松原ぬくもりの家 サブリーダー 古澤 江梨 氏 栄町ぬくもりの家 サブリーダー 金田一 文子 氏
令和3年 6月21日(月)	五所川原市立 五所川原小学校 5年生45人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人青森民友厚生振興団 特別養護老人ホーム青山荘 介護サブマネージャー 佐藤 悦子 氏 介護支援専門員 高橋 るみ子 氏
令和3年 6月24日(木)	八戸市立 白鷗小学校 6年生46人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏
令和3年 6月28日(月)	中泊町立 小泊小学校 4年生11人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者・障害者分野 社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 生活支援員 秋田 瞳真 氏
令和3年 7月1日(木)	弘前市立 東中学校 2年生40人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 小規模多機能サービスまごの手 管理者 榊 顕紀 氏 デイ365 管理者 鈴木 典子 氏
令和3年 7月2日(金)	十和田市立 切田中学校 2年生9人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人福祉の里 老人保健施設みのり苑 入所介護室 野々宮 信孝 氏 入所介護室 東 祐希 氏
令和3年 7月6日(火)	八戸市立 豊崎小学校 6年生9人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人道友会 いこい苑デイサービスセンター 苑長 淡路 幸子 氏 副苑長 丹野 利恵 氏 介護スタッフ 三浦 文枝 氏 いこい苑在宅介護支援センター 介護支援専門員 青木 倫子 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 7月13日(火)	平川市立 碓ヶ関中学校 1～3年生 32人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園ショートステイ 主任 工藤 麻乃 氏 平賀デイサービスセンター 所長 近藤 葉子 氏
令和3年 7月19日(月)	青森市 東奥学園高等学校 1年生 34人 3年生 11人(初任者研修受講者)	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人徳誠福祉会 特別養護老人ホームおきだて苑 統括主任 上野 聡 氏
令和3年 7月19日(月)	青森市立 造道中学校 1年生 148人	【プログラム2】 実技～車いす体験等～ 高齢者・障害者分野 社会福祉法人心和会 障害者支援施設金浜療護園 理学療法士班長 加藤 悠葵 氏 生活支援員班長 佐々木 藍 氏 生活支援員 虻川 涼 氏
令和3年 9月2日(木) 【録画放送】	青森市立 筒井中学校 1～2年生 50人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏
令和3年 10月20日(水) 【オンライン講座】	八戸市立 島守中学校 1～3年生 17人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 生活相談員 鴨川 真也 氏 ユニットリーダー 佐藤 琢磨 氏
令和3年 10月20日(水)	八戸市 八戸学院野辺地西高等学校 1～3年生 20人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者・障害者分野 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏
令和3年 10月21日(木)	弘前市 県立弘前中央高等学校 1年生 20人	【プログラム2】 実技～車いす体験等～ 高齢者分野 株式会社まっつがえ 住宅型有料老人ホーム楽生苑 南川端 施設長 工藤 喜代彦 氏
令和3年 10月27日(水)	中泊町立 中里小学校 4年生 22人	【プログラム2】 実技～車いす体験等～ 高齢者分野 社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 福祉課主任 長谷川 ユリ子 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 11月1日(月)	平川市立 竹館小学校 4年生18人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人緑風会 緑風会居宅介護支援事業所 所長 葛西 武佳子 氏 副所長 古川 和香子 氏
令和3年 11月2日(火)	深浦町立 修道小学校 4年生8人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 医療法人敬生会 介護老人保健施設しらかみのさと 介護主任 小林 美穂 氏
令和3年 11月4日(木)	五所川原市立 五所川原第二中学校 3年生15人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人青森民友厚生振興団 特別養護老人ホーム青山荘 介護サブマネージャー 佐藤 悦子 氏 デイサービスセンターラサンブレ御所 介護員 三上 梨乃 氏
令和3年 11月8日(月)	おいらせ町立 木ノ下中学校 3年生98人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘 相談員 在家 りか 氏 ユニットリーダー 大坂 純平 氏
令和3年 11月22日(月)	大間町立 大間小学校 4年生34人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者・障害者分野 大間町社協 主任 手塚 由一 氏 主任 紀伊 忍 氏 むつ市社協 主事 木村 祥子 氏 臨時職員 阿部 佳代 氏
令和3年 11月25日(木)	青森市立 浪岡南小学校 4年生27人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会 黒石ケアサポートセンター 主任介護福祉士 工藤 恵子 氏 グループリーダー 齋藤 美子 氏
令和3年 12月8日(水)	三戸町立 県立三戸高等学校 1年生32人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑 主任 中野 詠美 氏 生活相談員 古舘 博子 氏 生活支援員 外崎 雄太 氏 生活支援員 木村 未咲 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 12月14日(火)	弘前市立 裾野小学校 5～6年生 25人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏
令和4年 3月2日(水) 【オンライン講座】	青森市立 戸山西小学校 4年生 41人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏
計	24校 864人 (小学校 11校 286人、中学校 9校 461人、高等学校 4校 117人) プログラム別＝【プログラム1】18校、【プログラム2】6校 県内6圏域別＝(青森圏域5校、西北圏域7校、中南圏域3校、三八圏域5校、上北圏域3校、下北圏域1校)	

※13件(小学校5校105人、中学校7校476人、特別支援学校1校3人)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑤教職員向け福祉分野理解促進事業

ア) 高等学校教職員向け

高等学校の進路指導担当教職員等を対象に福祉分野における進路(進学・就職)指導の参考としていただくための福祉分野の現状や魅力及び福祉人材センター事業等のPRを行った。

期 日	会 場	出席者	周知内容
令和3年 4月12日(月)	青森市 アピオあおもり (青森県高等学校校長協会家庭部会総会)	17校 23人	①福祉人材無料職業紹介事業、福祉施設職場体験事業など福祉人材センター事業 ②福祉の仕事あれこれ出前講座 ③高校生対象福祉施設体験講習会 ④教員向け「高齢者及び介護等理解促進のための講習会」

イ) 中学校教職員向け

中学校の家庭科担当教職員等を対象に学習指導要領において、今後取り扱われる介護分野の理解促進を目的に介護体験講習会を開催した。

中学校教職員向け介護体験講習会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和3年 7月30日(金)	弘前市 県立弘前第一養護学校高等部	高等部 職員 10人	【講話】高齢者の心身の特徴の理解と介助方法 【演習】高齢者疑似体験、立ち上がり、車いす、ベッド上の介助方法 など 講師 学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科 学科長・教授 戸来 睦雄 氏 講師 福士 尚葵 氏

(8) 福祉従事者向け生涯研修等の実施

①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

ア) 初任者コース (新卒または他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員)

期 日	A日程 令和3年7月29日(木)～7月30日(金) B日程 令和3年8月5日(木)～8月6日(金)
会 場	オンライン研修
参加者	77人(A日程47人、B日程30人)
内 容 (A・B共通)	1日目 「福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の基礎」 「組織の一員としてのフォロワーシップの醸成」 「対人関係マナーとコミュニケーション」 2日目 「福祉職員としての能力開発」 「問題の解決と実践研究の進め方」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 統括フェロー 全社協 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 運営委員会副委員長 宮崎 民雄 氏

イ) 管理職員コース (近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員及び現に小規模事業管理者・部門管理者に就いている職員)

期 日	令和3年8月30日(月)～8月31日(火)
会 場	オンライン研修
参加者	35人
内 容	1日目 「管理職員としてのキャリアデザインと環境整備」 「福祉サービスの基本理念・倫理の徹底」 「組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成」 「利用者本位サービス実現と権利侵害防止に向けた取り組み」 2日目 「能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理」など 「管理職員としてこれから何を大切にし、どのようなことに留意すべきかについて再確認する」 「キャリアデザインとアクションプランの策定」 「これからのキャリアデザインのために、自己イメージ及び課題を明確にし、目標に向けた行動計画を策定する」 講師 日本女子大学 教授 久田 則夫 氏

ウ) 中堅職員コース (オンライン研修)

期 日	令和3年10月21日(木)～10月22日(金)
会 場	オンライン研修
参加者	48人(うち修了者47人)
内 容 (A・B共通)	1日目 「中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の理解」 「中堅職員としてのフォロワーシップの醸成」 「チームケアと問題解決-遭遇要因分析-」 2日目

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	「中堅職員としての能力開発と後輩の指導」 「業務課題の解決と実践研究の実行」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 「行動指針マップ」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏
--	--

エ) チームリーダーコース (オンライン研修) (近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員及び現に主任・係長級に就いている職員)

期 日	令和4年1月13日(木)～1月14日(金)
会 場	オンライン研修
参加者	41人
内 容	1日目 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の推進」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 「OJTの効果的推進」 2日目 「チームリーダー自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究の推進」 「サービスの質の向上とリスクマネジメント」など 「行動指針マップ」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 株式会社エイデル研究所 人材育成支援部 研修主任 増田 直哉 氏

(9) 経営者及び研修担当者向け福祉・介護人材の確保、定着促進研修等の実施

①初任者研修受講費補助の促進 (介護職員初任者研修・生活援助従事者研修)

福祉人材センター・バンク等への求職登録者や福祉施設職場体験事業等に参加した者、福祉人材センター・バンク等の無料職業紹介で介護事業所に就業した者及び私立高等学校の生徒で、福祉人材センター・バンクに求職登録等をし、福祉施設職場体験事業等に参加する者で、介護職員養成研修受講者を対象に受講料を補助することにより、質の高い新規参入者の確保を図ることを目的に実施した。

(補助額：1人当たり8万円以内)

交付件数 70件 4,924,520円 (うち高校生 13件 960,200円)

②育児支援サービス利用等補助の促進

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した県内の介護保険施設、介護保険サービス事業所・施設等が、当該事業所に従事する子育て中の介護職員等が育児支援サービス等を利用する場合の費用負担を行う場合に、当該費用負担に対する補助を行うことで、現任介護職員が子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援し、介護人材の確保・定着を図ることを目的に周知した。

補助件数 4件 47,000円 (利用件数94件)

③職場研修担当者研修

期 日	令和4年1月31日(月)～2月1日(火)
会 場	オンライン研修
参加者	48人(修了者48人)

内 容	1 日目 講義「これからの福祉人材育成と推進方法」 理解促進討議「職場研修の考え方と推進方法」 自己診断・討議「職場研修の推進実態を診断する」 2 日目 自己診断・討議「OJT 活性化施策の推進」 講義・討議「OFF-JT による職場研修の推進」 年度研修計画策定・討議「研修ニーズ分析と年度計画の策定」 役割形成実行計画策定・討議「職場研修担当者の役割と課題」 講師 全社協出版部 副部長 後藤 真一郎 氏
-----	--

④経営者支援セミナー

福祉施設・事業所における職場の環境整備や職員のメンタルヘルス向上を目的に開催し、福祉・介護人材の定着を目指すことを目的に実施した。

コース1 離職防止環境整備研修会

期 日	令和3年11月29日(月)
会 場	オンライン研修
参加者	56人
内 容	「どうすれば組織を支えるリーダー職員が育てられるか」 ～人が育ち定着する職場作りに向けて取り組むべきこと～ 「どうすればリーダーシップを発揮できるリーダーになれるか」 1 個人ワークによるリーダーとしての行動指針の作成 2 チャットによる発表 3 全体での共有 講師 日本女子大学 人間社会学部 教授 久田 則夫 氏

コース2 メンタルヘルス研修会

期 日	令和3年12月7日(火)
会 場	オンライン研修
参加者	72人
内 容	「労働者の心の健康とその対策に関する現状」 「コロナ禍における問題と対応」 「ストレスチェック制度を活用する」 「メンタルヘルス対策の体制づくりと計画」 「日頃の部下への関わり方」 「シミュレーションで学ぶ、早期発見から職場復帰までの進め方」 「最後に、自分自身のセルフケアを忘れない」 講師 桜美林大学 リベラルアーツ学群領域長 教授 種市 康太郎 氏

⑤福祉人材確保支援セミナー／⑥福祉人材確保研究会

社会福祉法人等が福祉人材を確保するために、他業界に負けない採用力を身につけられるよう、現場に合った採用活動のノウハウを取得し、組織全体で確保・育成する仕組みづくりを目指すことを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 2月28日(月) <午前>	オンライン 研修	10法人 10事業所 11人	【福祉人材の育成と定着に関する研究会】 ～「人材育成」と「人材定着」の取り組みを今後の需要と担い手確保のバランスからグループワークを通して考える～ 講師 株式会社マイナビ 教育研修事業部

第3 福祉を担う人材の確保と養成

			<p>教育研修東日本企画部 部長 原 真一朗 氏</p>
令和4年 2月28日(月) <午後>	オンライン 研修	12 法人 12 事業所 14 人	<p>【法人の採用力向上のためのセミナー】 ～これまでの採用活動を振り返り、現場に合った採用活動のノウハウを習得する～ 講師 株式会社マイナビ メディカル情報事業部 福祉介護メディア運営部 部長 神野 達郎 氏 北海道・東北メディカル営業部 部長 保田 修平 氏</p>
計		のべ 22 法人 22 事業所	25 人 (実数 12 法人 12 事業所 15 人)

2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進

(1) 保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	456件
求職相談	255件
求人相談	105件
就業上の相談	3件
その他	93件
求人登録件数	211件
求職登録件数	213件
紹介状発行件数	31件
面接件数	28件
就職件数	45件（うち紹介状あり24件）
求職登録者宛て情報提供（求人情報送付）	延べ25回2642件

イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに現任の保育士、潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催の情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

ウ) マッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

期 日	会 場	内 容
令和3年4月15日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年5月21日（金）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年6月24日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年7月26日（月）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年8月25日（水）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年9月17日（金）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年10月26日（火）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年11月15日（月）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和3年12月23日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年1月24日（月）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年2月25日（金）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年3月17日（木）	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有

エ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校（大学・短期大学・専修学校）7ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

期 日	訪問先	訪問数
令和3年4月19日(月)	青森市 青森中央短期大学、東奥保育・福祉専門学院	2ヶ所
令和3年4月21日(水)	弘前市 弘前厚生学院 柴田学園大学短期大学部	2ヶ所
令和3年4月23日(金)	弘前市 柴田学園大学	1ヶ所
令和3年4月27日(火)	八戸市 八戸学院大学短期大学部※オンライン会議	1ヶ所
令和3年4月30日(金)	青森市 青森明の星短期大学	1ヶ所
計		7ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名 称	発行月	内 容	配布先
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和3年度第1号	令和3年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・求職・求人登録状況 ・求人情報の登録をお願いします! ・募集が集まりやすい事業所について ・令和3年度研修計画 ・保育所等への個別支援が始まりました! 	613ヶ所/保育所212ヶ所、認定こども園294ヶ所、小規模保育施設13ヶ所認可外保育施設54ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課)40ヶ所
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和3年度第2号	令和3年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・求職・求人登録状況 ・研修実施報告 ・PRシートを活用してみませんか? ・研修のお知らせ 	607ヶ所/保育所201ヶ所、認定こども園299ヶ所、小規模保育施設13ヶ所認可外保育施設54ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課)40ヶ所
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和3年度第1号	令和3年8月	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者の皆様へ ・保育のお仕事出張相談会 ・再就職に役立つ貸付制度のご紹介 	求職登録者279人
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和3年度第2号	令和3年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・公式LINE開設 ・保育のお仕事出張相談会 ・再就職に役立つ貸付制度 	求職登録者259人

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知用ポスター・チラシ (令和3年4月)	ポスター350枚、 チラシ7,500枚	送付:728ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知用ポスター・チラシ (令和3年5月)	ポスター330枚、 チラシ10,000枚	送付:695ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、マエダ、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場

第3 福祉を担う人材の確保と養成

『青森県保育士・保育所支援センター』周知用求職登録・離職保育士届出ハガキ付リーフレット (令和3年6月)		送付先：17ヶ所 公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知用ポスター・チラシ (令和3年7月)	ポスター 300枚、 チラシ 10,000枚	送付：643ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『青森県保育士・保育所支援センター』周知用求職登録・離職保育士届出ハガキ付リーフレット (令和3年8月)	A4リーフレット 3,000枚	送付先：70ヶ所 図書館、公民館 他、センター求職登録者、相談会来場者へ随時配布
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知用ポスター・チラシ (令和3年10月)	ポスター 330枚、 チラシ 10,000枚	送付：621ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知用ポスター・チラシ (令和3年11月)	ポスター 290枚、 チラシ 7,000枚	送付：618ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part4・保育のお仕事オンライン相談会』周知用ポスター・チラシ (令和4年1月)	ポスター 330枚、 チラシ 10,000枚	送付：612ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知用ポスター・チラシ (令和4年2月)	ポスター 300枚、 チラシ 7,000枚	送付：588ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『青森県保育士・保育所支援センター』周知用求職登録・離職保育士届出ハガキ付リーフレット (令和4年3月)	A4リーフレット 10,000枚	送付先：17ヶ所 公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー

キ) 事業周知用フリーペーパー等への掲載

事業名	名称	作成枚数	配布・設置先
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年5月号 vol.227)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)

第3 福祉を担う人材の確保と養成

『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]5月7日号 (2021年5月7日発行 vol.149)	100,000部	八戸市内他
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年6月号 vol.228)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]6月4日号 (2021年6月4日発行 vol.151)	100,000部	八戸市内他
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年8月号 vol.230)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]9月3日号 (2021年9月3日発行 vol.157)	100,000部	八戸市内他
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2021年12月号 vol.234)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]11月19日号 (2021年11月19日発行 vol.162)	100,000部	八戸市内他
『青森県・保育士・保育所支援センター LINE 開設』周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.65」(令和3年11月)	3,600部	青森県内
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年1月号 vol.235)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]1月7日号 (2022年1月7日発行 vol.165)	100,000部	八戸市内他
『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part4』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年2月号 vol.236)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part4』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]2月18日号 (2022年2月18日発行 vol.168)	100,000部	八戸市内他
『青森県保育士・保育所支援センター』事業周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年3月号 vol.237)	132,000部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『青森県保育士・保育所支援センター』事業周知フリーペーパー	Plus[プリュス]3月4日号 (2022年3月4日発行 vol.169)	100,000部	八戸市内他
『青森県・保育士・保育所支援センター』事業周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.66」(令和4年2月)	3,600部	青森県内

ク) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
令和3年4月23日(金)	平川市 平賀保育園	『令和3年度 平賀保育園園内研修』 「青森県保育士・保育所支援センターの事業について」 「保護者との対応・マナー（電話のポイント）について」

令和3年6月3日(木)	東奥日報新町ビル	第1回青森県人材還流政策連絡会
令和3年6月29日(火)	オンライン形式	令和3年度福祉人材センター業務法令研修
令和3年8月19日(木)	オンライン形式	青森市産官学連携プラットフォーム事業・保育者セミナー2021 「未来に向けた地域に根付く保育者の採用へ」
令和3年7月28日(水)	ウエディングプラザ アラスカ	第2回青森県人材還流政策連絡会
令和3年9月7日(火)	オンライン	第1回青森県待機児童対策協議会
令和3年11月24日(木)	オンライン	令和3年度 保育士・保育園支援センター実施福祉人材センター連絡協議会
令和4年2月1日(火)	オンライン	第2回青森県待機児童対策協議会
令和4年3月29日(火)	書面開催	第4回青森県人材還流政策連絡会

②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

ア) センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 5月18日 (火)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	2人 うち保育士1人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 5月18日 (火)	弘前市 弘前市総合 学習センター 第1研 修室	3人 うち保育士2人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 5月21日 (金)	八戸市 八戸市総合 福祉会館 第1会議室	0人 うち保育士0人	
令和3年 5月26日 (水)	青森市 県民福祉プ ラザ 2階多目的室2B	2人 うち保育士2人	
令和3年 6月18日 (金)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	5人 うち保育士3人	『保育のお仕事出張相談会 Part1』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 6月22日 (火)	おいらせ町 イオン モール下田 1階クリ スタルススペース	5人 うち保育士1人	
令和3年 6月25日 (金)	八戸市 八戸ショッ ピングセンターラピ ア 1階ファッションスト リート 入口	2人 うち保育士2人	
令和3年 6月30日 (水)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエアイベ ントスペース	4人 うち保育士4人	
令和3年 7月2日 (金)	むつ市 マエダ本店 1階休憩スペース	2人 うち保育士1人	
令和3年 7月6日 (火)	五所川原市 ELM 1階カプリチョーザ横	3人 うち保育士1人	
令和3年 7月28日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	1人 うち保育士0人	

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 8月18日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	5人 うち保育士3人	『保育のお仕事出張相談会 Part2』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ※弘前市・八戸市・青森市は青森県よりコ ロonavirus感染拡大によるイベントの 中止要請があったため、中止。
令和3年 9月7日 (火)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエアイベ ントスペース	中止	
令和3年 9月15日 (水)	八戸市 八戸ショッ ピングセンターラピ ア 1階ファッションスト リート入口	中止	
令和3年 9月28日 (火)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	中止	
令和3年 9月8日 (水)	オンライン (ZOOM)	0人	『保育のお仕事オンライン相談会』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 9月10日 (金)		1人 うち保育士0人	
令和3年 9月15日 (水)		0人	
令和3年 9月17日 (金)		1人 うち保育士1人	
令和3年 9月22日 (水)		0人	
令和3年 9月24日 (金)		0人	
令和3年 9月29日 (水)		0人	
令和3年 10月18日 (月)		青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	
令和3年 11月18日 (木)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	4人 うち保育士0人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 12月3日 (金)	おいらせ町 イオン モール下田 1階クリ スタルスペース	4人 うち保育士2人	『保育のお仕事出張相談会 Part3』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和3年 12月8日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	6人 うち保育士1人	
令和3年 12月10日 (金)	八戸市 ラピア 1階 ファッションストリート入口	4人 うち保育士2人	

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 12月15日 (水)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエアイベ ントスペース	3人 うち保育士3人	
令和3年 12月17日 (金)	むつ市 下北文化会 館 1階ホール棟 楽 屋2	0人 うち保育士0人	
令和3年 12月21日 (火)	五所川原市 ELM 1 階カプリチオーザ横	0人 うち保育士0人	
令和4年 1月12日 (水)	弘前市 弘前市総合 学習センター 第1研 修室	中止	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ※弘前市は自然災害、八戸市・青森市は コロナ禍による会場使用不可のため中止。
令和4年 1月21日 (金)	八戸市 八戸市総合 福祉会館 第1会議室	中止	
令和4年 1月31日 (月)	青森市 アピオあお もり 保健指導室	中止	
令和4年 2月18日 (金)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	0人 うち保育士0人	『保育のお仕事出張相談会 Part4』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ※弘前市はコロナ禍による会場使用不可 のため中止。
令和4年 2月21日 (月)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエアイベ ントスペース	中止	
令和4年 3月2日 (水)	八戸市 ラピア 1階 ファッションストリート入口	2人 うち保育士0人	
令和4年 3月3日 (木)	八戸市 ユートリー 5階異業種交流室	0人 うち保育士0人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 3月3日 (木)	オンライン (ZOOM)	0人 うち保育士0人	
令和4年 3月4日 (金)	おいらせ町 イオン モール下田 1階クリ スタルスペース	2人 うち保育士0人	『保育のお仕事出張相談会 Part4』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 3月8日 (火)	青森市 イトーヨー カドー青森店正面玄 関入口	1人 うち保育士0人	
令和4年 3月10日 (木)	弘前市 アートホテ ル弘前シティ 4階小 会議室マーガレット	0人 うち保育士0人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 3月10日 (木)	オンライン (ZOOM)	0人 うち保育士0人	
令和4年 3月11日 (金)	青森市 ホテル青森 4階椿の間	1人 うち保育士1人	『保育士向け就職サポート講座』 ・保育のお仕事相談 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 3月15日 (火)	五所川原市 ELM 1 階カプリチオーザ横	2人 うち保育士2人	『保育のお仕事出張相談会 Part4』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 3月17日 (木)	オンライン (ZOOM)	0人 うち保育士0人	『保育のお仕事オンライン相談会』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 3月24日 (木)	オンライン (ZOOM)	0人 うち保育士0人	
計		67人 うち保育士34人	

イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年11月26日(金)	弘前市 ヒロロ	22人 うち ブース来場 4人 (保育士1人)	『“こそもり” 合同企業説明会』 ・個別面談相談会 ・ブース参加
令和3年12月2日(木)	八戸市 八戸市福祉 公民館	18人 うち ブース来場 1人 (保育士0人)	
令和3年12月6日(月)	青森市 アピオあお もり	59人 うち ブース来場 4人 (保育士1人)	
令和3年12月17日(金)	弘前市 さくら野百 貨店弘前店	30人 うち ブース来場 1人 (保育士0人)	『つながる仕事フェア青森』 ・個別面談相談会 ・ブース参加
令和3年12月22日(水)	八戸市 ユートリー	33人 うち ブース来場 2人 (保育士1人)	
令和3年12月24日(金)	青森市 リンクステ ーションホール青森	40人 うち ブース来場 1人 (保育士0人)	
計		202人 ブース来場13人 うち保育士3人	

③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出をハガキで行えるリーフレットを県内公共職業安定所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社会福祉協議会ホームページにチラシ等を掲載し、併せて、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

ア) 受付件数

離職保育士届出件数	124 件
-----------	-------

イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布

名 称	発行月	内 容	配布先
青森県離職保育士 情報局 令和3年度版	令和4年 2月	・コロナ禍での就職活動 ・保育のお仕事出張会／オンライン相談会 ・公式LINE開設	青森県離職保育士届 出制度届け出済みの 離職保育士 140人

④病児・病後児保育研修の実施

期 日	令和4年1月29日(土)、2月5日(土)
実施方法	オンライン
参加者	46人(うち修了証書発行 42人)
内 容	<p>『令和3年度病児・病後児保育研修』</p> <p>①病児・病後児保育の概要 青森県健康福祉部こどもみらい課 主事 瓜田 裕也 氏</p> <p>②病児・病後児保育における感染症対策 全国病児保育協議会常任理事 荒井 宏治 氏 あらいこどもクリニック／眼科クリニック院長</p> <p>③薬に関する知識 認定実務実習指導薬剤師 青森県薬剤師会副会長 なの花東北専務 青柳 伸一 氏</p> <p>④リスクマネジメント(アレルギー・SIDS) 青森県立中央病院小児科 副部長 千葉 友揮 氏</p> <p>⑤リスクマネジメント(子どもの一次救命措置法) 青森県小児科医会副会長 城東こどもクリニック 院長 松原 徹 氏</p> <p>⑥病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応 城東こどもクリニック 看護師長 赤平 幸子 氏</p> <p>⑦病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び 青森中央学院大学看護学部 教授 齋藤 美紀子 氏</p> <p>⑧子どもが病気の時の保護者支援 明星こども園園長 澤口 由加里 氏</p>

⑤保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 7月14日 (水)	青森市 青森中央短期 大学	55人	『令和3年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明「AOMORIの保育所で働こう！」 ・講話「春から保育士として働く皆さんへ～考えてみよう～」
	計	55人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整等を行った。

体験者数 8人、体験施設数 6施設、延べ 14日間

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

期 日	令和4年1月25日(火)
実施方法	オンライン
参加者	29人
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく研修』 ① 講話「創造力を育てるおもちゃの選び方・与え方」 講師 一般社団法人日本知育玩具協会 代表理事 藤田 篤 氏 ② 講義「コロナ禍の保育～いま現場に求められること～」 講師 青森県保育連合会 保育部会長 黒沢 のぞみ 氏 ③ 講義・演習「コミュニケーション研修～聴き・伝える力～」 講師 特定非営利活動法人フローレンス 横森 あずさ 氏

ウ) 潜在保育士再就職支援研修

潜在保育士等を対象に、再就職に向けた研修を実施し、就職に向けた相談支援と連携し、再就職に結びつける取り組みを行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和3年 5月18日(火)	弘前市 弘前市総合学習センター 第1研修室	4人	『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』 ・「知っトク情報提供」 ・「工作遊びを楽しもう」
令和3年 5月21日(金)	八戸市 八戸市総合福祉会館 第1会議室	0人	
令和3年 5月26日(水)	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室2B	2人	
令和4年 1月12日(水)	弘前市 弘前市総合学習センター 第1研修室	中止	『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』 ・簡単リトミック講座♪
令和4年 1月21日(金)	八戸市 八戸市総合福祉会館 第1会議室	中止	
令和4年 1月31日(月)	青森市 アピオあおもり 保健指導室	中止	※弘前市は自然災害、八戸市・青森市はコロナ禍による会場使用不可のため中止。
令和4年 3月3日(木)	八戸市 ユートリー 5階異業種交流室	1人	『令和3年度 保育士向け就職サポート講座』 ・簡単リトミック講座♪
令和4年 3月10日(木)	弘前市 アートホテル弘前シティ 4階小会議室マーガレット	2人	
令和4年 3月11日(金)	青森市 ホテル青森 4階椿の間	2人	
計		11人	

エ) 管理者研修

保育所の管理者等を対象に、職員の離職を防止し、質の高い人材を確保していくため、人事評価制度や人材育成に関する知識や技術を習得するための研修を実施した。

期 日	【1日目】令和3年8月23日(月) 【2日目】令和3年8月24日(火)
実施方法 会場	ZOOM(オンライン) 会場参加 青森市 ホテル青森
参加者	【1日目】 23人 【2日目】 21人

内 容	『保育施設管理者向けマネジメント研修』 講義・演習 ・キャリアパス制度と人事評価制度 ・人事考課制度とは～①評価の目的 ・人事考課制度とは～②代表的な評価手法（目標管理、チェックリスト方式、実績・情意・能力評価）～基本 ・人事考課制度とは～③代表的な評価手法（目標管理、チェックリスト方式、実績・情意・能力評価）～応用 講義・演習 ・アイスブレイク コミュニケーションと感情の取扱い ・スーパービジョンの3つの機能 ・部下の熟成度に合わせてリーダーシップ ・フィードバック ・フィードバックや部下指導に関するケーススタディ (株)エイデル研究所 人材育成支援部 研修主任 増田 直哉 氏
-----	---

⑥ニーズに応じた研修の実施

多様な保育ニーズに対応するため、保育士及び保育士養成校学生等を対象に、参加者が科目を選択し受講する分科会型の研修を実施した。

期 日	令和3年9月4日（土）
実施方法	ZOOM（オンライン）
参加者	講義1 34人 講義2 43人 講義3 38人 講義4 30人 講義5 23人
内 容	『保育者の学びのニーズに応じた研修～保育を楽しむための5つのヒント～』 講義1 『保育の心』 講師 認定こども園協会青森支部長 田頭 初美 氏 講義2 『発達障害、そんなこんなで人生いろいろ～ 分かれば楽しい支援 ～』 講師 下長こども園 園長 荒谷 啓輔 氏 講義3 『乳幼児の救命・救急』 講師 八戸学院大学 健康医療学部看護学科 助教 佐々木 真湖 氏 講義4 『保育を楽しくするビジュアルな記録』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 専任講師 鈴木 康弘 氏 講義5 『保育者と共にある保育・教育実践を考える～よりよい結びつきのために～』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏

(2) 保育人材確保のための各種調査等事業

①保育人材確保事業

ア) 求人事業所からの件数

保育所巡回職員を配置し、保育所等への雇用管理や求人方法、潜在保育士の活用等に関する巡回支援や潜在保育士への就職斡旋や求人情報の提供を行った。

相談件数	90件
訪問件数	3件（うち1件はオンラインでの相談）
求人登録件数	146件（正規44件、臨時102件）

イ) 求職登録者アンケートの実施

状況調査とニーズに応じた就業支援を行うことを目的に求職登録者アンケートを実施した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

期 日	内 容	送付先
【1回目】 令和3年4月28日(水)から 5月21日(金)まで	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録の継続について ・希望雇用条件について ・希望の講座について ・その他 	求職登録者 356人 回答者 130人
【2回目】 令和3年12月6日(月)から 令和4年1月11日(火)まで	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の状況について ・求職登録の継続について ・希望の講座について ・その他 	求職登録者 256人 回答者 42人

ウ) ニーズ検討

求職者の多様なニーズに対応するため、ニーズ検討を行い、求職者登録者や求人確保、周知方法等について協議した。

期 日	内 容
【1回目】 令和3年6月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録者アンケートの分析 ・求職登録者への求人周知方法について
【2回目】 令和3年7月29日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・お盆時期における求職登録者への連絡強化期間の設定について ・事業所訪問における結果の報告及びPR方法について ・相談事業所における求人周知方法について
【3回目】 令和3年8月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・お盆期間における求職登録者への連絡強化期間の結果報告及び今後の対応について ・求職相談に係るオンライン相談について
【4回目】 令和3年9月21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン相談の結果報告及び今後の対応について ・求人周知に係る事業所PRシートの作成について ・求職登録者確保に係るLINE開設について
【5回目】 令和3年10月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について
【6回目】 令和3年11月25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録者へのアンケート調査について ・事業所への求人状況調査について ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について
【7回目】 令和3年12月27日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所PRシートの周知について ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について
【8回目】 令和4年1月26日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録者アンケートの分析 ・求人状況調査後の求人周知について ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について
【9回目】 令和4年2月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・周知用チラシ等の配布先について ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について
【10回目】 令和4年3月17日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職登録者の情報共有及び今後の支援について

エ) 事業所PRシート(29事業所)の配布

求人票だけでは伝わらない事業所独自の魅力や特徴等を求職者に情報提供できるよう県内保育事業所に作成依頼し、提出があった29事業所分のPRシートを求職登録者へ配布した。

期 日	内 容	送付先
令和4年1月18日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい3つのPoint ・求職者へのメッセージ ・福利厚生 ・その他 	求職登録者 260人

②保育人材確保セミナー

下記内容を企画し開催案内をしたが、新型コロナウイルスの影響で中止・延期となった。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

期 日	青森会場 令和3年9月29日(水) 中止 八戸会場 令和3年10月28日(木) 中止 弘前会場 令和3年11月22日(月) 中止
実施方法	ハイブリット形式(オンラインまたは会場参加)
会場	青森会場 青森県総合社会教育センター2階「大研修室」 八戸会場 協同組合八戸総合卸センター1階「コネクトホール」 弘前会場 青森県武道館1階「会議室」
参加者	中止のため参加者なし
内 容	行政説明 「青森県保育士就職状況調査結果及び認証評価制度について」 県健康福祉部こどもみらい課 講 義 「人材確保・育成・定着のノウハウについて」 講師 株式会社リクルート 事例報告 青森会場 「保育所における ICT の活用について」 事例報告施設 和幸保育園 八戸会場 「ICT 補助金を利用したその後」 事例報告施設 上田面木こども園 弘前会場 「知恵と工夫と I C T」 事例報告施設 幼保連携型認定こども園富士見保育所

上記セミナーを中止・延期としたため、下記日程で再度調整して開催した。

期 日	【1回目】令和3年11月22日(月) 【2回目】令和3年12月14日(火) 【3回目】令和3年12月22日(水)
実施方法	ZOOM(オンライン)
参加者	【1回目】 15人 【2回目】 19人 【3回目】 15人
内 容	内容は延期・中止したセミナーと同じ

[その他]

ア) 青森県保育人材確保事業周知用チラシ等の作成・配布

期 日	内 容	送付先
令和3年6月28日(月)	『保育人材確保のお手伝いをします』 保育人材確保のため、青森県保育士・保育所支援センター支援員による保育所等への巡回支援 ・お応えする相談内容 ・相談への支援内容	573ヶ所／保育所 212ヶ所、認定こども園294ヶ所、小規模保育施設13ヶ所 認可外保育施設54ヶ所

イ) 事業周知用に係る広報誌等への掲載

事業名	名 称	作成枚数	配布・設置先
『保育人材確保のお手伝いをします!!』事業周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.64」(令和3年8月)	3,600部	青森県内
『LINE開設』周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.65」(令和3年11月)	3,600部	青森県内

第3 福祉を担う人材の確保と養成

『令和3年度 保育のお仕事出張相談会 Part4』『保育のお仕事 オンライン相談会』事業周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.66」(令和4年2月)	3,600部	青森県内
『青森県保育士・保育所支援センター』周知新聞広告	・東奥日報 ・デーリー東北 ・陸奥新報 (令和4年3月5日(土))		青森県内

(3) 放課後児童支援員認定資格研修の開催

期 日	[1日目] 令和3年11月4日(木) [2日目] 令和3年11月5日(金) [3日目] 令和3年11月9日(火) [4日目] 令和3年11月10日(水)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)4階 中会議室
参加者	150人
内 容	<p>1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解</p> <p>(1) 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 瓜田 裕也 氏</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護</p> <p>(3) 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 天摩 雅和 氏【(2)(3)】</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1) 子どもの発達理解 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 高橋 多恵子 氏</p> <p>(2) 児童期(6歳~12歳)の生活と発達 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 講師 櫻本 和也 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの理解</p> <p>(4) 特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏【(3)(4)】</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1) 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p> <p>(2) 子どもの遊びの理解と支援 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 高橋 多恵子 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1) 保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2) 学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 加藤 勝弘 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1) 子どもの生活面における対応</p> <p>(2) 安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 古屋 高男 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p>

	(1) 放課後児童支援員の仕事内容 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏 (2) 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 齋藤 憲法 氏
--	--

(4) 放課後児童支援員等資質向上研修の開催

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	令和3年12月7日(火)	令和3年12月8日(水)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室
対 象	経験年数5年未満の職員	経験年数5年以上の職員
参加者	47人(修了証書発行47人)	68人(修了証書発行67人)
内 容	講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅠ」 ①放課後児童支援員として備えるべき資質 ②子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 「子どもの放課後を本気で考えるⅡ」 ①子どもの育成支援に必要な専門的な技術 ②地域や学校、保護者との連携 【講師】 国立大学法人弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏	講義「子どもの放課後を本気で考える」 講義・演習「他機関連携・地域連携によってできることⅠ」 【講師】 国立大学法人弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏 講義・演習「他機関連携・地域連携によってできることⅡ」 講義・演習「障害及び認知のアンバランスのある子どもも含んだ、環境構成とかがわりの工夫」 【講師】 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 加藤 勝弘 氏

3 有資格者の就労定着に向けた支援

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

①介護福祉士修学資金等貸付事業の拡充

ア) 介護福祉士修学資金等貸付事業

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を行うため各養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付状況（過去5年間の実績・令和4年3月末現在）

	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計 (事業開始時～)
介護福祉士	23人	32人	21人	20人	11人	367人
社会福祉士	4人	4人	7人	2人	3人	36人
合計	27人	36人	28人	22人	14人	403人

・返還免除者数（令和4年3月末現在）

・・・資格取得後、返還免除対象業務に5年（過疎地3年）以上、従事した者

29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計（事業開始時～）
54人	52人	9人	30人	21人	183人

※貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、本県に在住する高校3年生を対象に、修学資金の貸付予約を実施した。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

・作成枚数 1,400枚

・配布先 県内高校、県内介護福祉士養成校、市町村社協、市町村

・予約募集締切日 令和4年1月31日

・これまでの予約申込者数（令和4年3月末現在）

29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
23人	15人	12人	5人	12人

イ) 介護福祉士実務者研修受講資金

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を行うため県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付状況（過去5年間の実績・令和4年3月末現在）

29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計（事業開始時～）
56人	87人	76人	81人	75人	424人

・返還免除者数（令和4年3月末現在）・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計（事業開始時～）
5人	45人	64人	114人

②再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施した。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

- ・貸付状況（過去5年間の実績・令和4年3月末現在）

29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計（事業開始時～）
28人	9人	15人	24人	31人	121人

- ・返還免除者数（令和4年3月末現在）・・・介護業務に2年以上従事した者

30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	累計（事業開始時～）
2人	26人	17人	12人	57人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

周知活動として、事業内容に関する記事を福祉のひろばへ掲載、配布した。

- ・配布先 ハローワーク等、青森労働局、市町村役場、県内福祉事務所、市町村社協、県健康福祉部高齢福祉保険課、福祉人材センター・バンク、県内生活困窮者自立相談窓口等

③福祉系高校修学資金の貸付<新>

県内の福祉系高校に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金等の貸付を実施するため、関係機関との調整と要綱の整備等を行い、事業を開始した。開始に伴い、周知活動として県社協ホームページへ掲載するとともに県内各中学校等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金した。

ア) 貸付決定状況（令和4年3月末現在）

	令和3年度	累計 （事業開始時～）
1年生	0人	0人
2年生	3人	3人
3年生	14人	14人
合計	17人	17人

イ) 事業周知用チラシの作成・配布

- ・配布先 県内中学校、県健康福祉部高齢福祉保険課

④介護分野就職支援金の貸付<新>

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、介護分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付を実施するため、要綱の整備等を行い、事業を開始した。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

- ・配布先 ハローワーク等、青森労働局、市町村役場、県内福祉事務所、市町村社協、県健康福祉部高齢福祉保険課、福祉人材センター・バンク、県内生活困窮者自立相談窓口等

第3 福祉を担う人材の確保と養成

⑤障害福祉分野就職支援金の貸付<新>

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、障害福祉分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付を実施するため、関係機関との調整と要綱の整備等を行い、事業を開始した。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

- ・ 配布先 ハローワーク等、青森労働局、市町村役場、県内福祉事務所、市町村社協、県健康福祉部高齢福祉保険課、福祉人材センター・バンク、県内生活困窮者自立相談窓口等

(2) 保育士修学資金等貸付事業の実施

①保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて2回募集を行った。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

- ・ 貸付者数（令和4年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計（事業開始時～）
11人	22人	13人	17人	29人	23人	115人

- ・ 返還免除者数（令和4年3月末現在）

令和3年度	合計
2人	2人

②就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに、各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

- ・ 貸付決定状況（令和4年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計（事業開始時～）
9人	16人	15人	14人	18人	22人	94人

- ・ 返還免除者数（令和4年3月末現在）・・・保育士業務に2年以上従事した者

30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
1人	17人	8人	14人	40人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

- ・ 作成枚数 400枚
- ・ 配布先 青森県保育士・保育所支援センター求職登録者256人
県内各ファミリーサポートセンター事務局7ヶ所

③未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。

また、県社協ホームページへ掲載するとともに就職準備金貸付と併せてチラシを配布し、募集を行った。

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

- ・作成枚数 400枚
- ・配布先 青森県保育士・保育所支援センター求職登録者256人
県内各ファミリーサポートセンター事務局7ヶ所

(3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

①ひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

・貸付状況（令和4年3月末時点）

貸付種類	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計 (事業開始時～)
入学準備金	3人	13人	7人	5人	3人	6人	37人
就職準備金	0人	8人	2人	4人	2人	2人	18人

②ひとり親家庭高等職業訓練促進資金（住宅支援資金）の貸付 <新>

ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的として、児童扶養手当の支給を受けている者（同等の水準の者を含む）で、母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている者に対し、入居している住宅の家賃の実費（上限月4万円）を貸付する事業を実施するため、要綱・様式等を整備し、県内福祉事務所に周知した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進

介護の魅力発信や介護人材の育成を図るとともに介護ロボット等の普及を図り、介護環境の整備を推進した。

また若い世代から介護や介護職に対する理解を深め将来の職業として選択肢となりうるように、介護のイメージアップを図るための研修事業等を実施した。

(1) 介護イメージアップのための介護・福祉用具等の普及啓発

①介護技術コンテスト事業

ア) キラリ輝く介護の魅力！介護技術コンテスト2021の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

イ) 介護技術コンテスト審査委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
令和3年 7月26日(月)	県民福祉プラザ	審査委員 5人	・介護技術コンテスト2021実施概要について ・場面設定、評価方法等について
令和4年 3月24日(木)	オンライン開催	審査委員 4人	・介護技術コンテスト2022について

②介護体験型事業

ア) 高齢者疑似体験講座

高齢者疑似体験などの実習を通して、高齢者の理解や福祉機器に関する基礎知識の啓発を図る講座を行った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
令和3年 4月2日(金)	岩手県北自動車 (株)南部支社社内 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
令和3年 4月28日(水)	岩手県北自動車 (株)南部支社社内 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
令和3年 6月21日(月)	つがる市社協 木造支所 (五所川原市)	小学3年生	・高齢者疑似体験	38人
令和3年 7月6日(火)	社会福祉法人道友 会 いこい苑 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	9人
令和3年 7月29日(木)	八戸市社協	市内小学生、保護者	・高齢者疑似体験	35人
令和3年 8月4日(水)	つがる市社協 木造支所	一般	・高齢者疑似体験	20人
令和3年 8月6日(金)	つがる市社協 木造支所	一般	・高齢者疑似体験	30人
令和3年 9月2日(木)	岩手県北自動車 (株)南部支社	一般	・高齢者疑似体験	4人
令和3年 9月10日(金)	三沢市社協	一般	・高齢者疑似体験	57人
令和3年 10月6日(水)	岩手県北自動車 (株)南部支社	一般	・高齢者疑似体験	2人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和3年 10月29日(金)	おいらせ町社協	木ノ下小学校生徒	・高齢者疑似体験	100人
令和3年 11月9日(火)	五所川原市立 金木中学校	中学3年生	・高齢者疑似体験	46人
令和3年 11月10日(水)	むつ市立 苫生小学校	小学4年生	・高齢者疑似体験	83人
令和3年 11月15日(月)	五所川原市立 栄小学校	小学4年生	・高齢者疑似体験	68人
令和3年 11月18日(木)	五所川原市立 松島小学校	小学3年生	・高齢者疑似体験	22人
令和3年 11月19日(金)	六戸町社協	大曲小学校生徒	・高齢者疑似体験	53人
令和3年 11月22日(月)	大間町立 大間小学校	小学4年生	・高齢者疑似体験	32人
令和3年 11月30日(火)	おいらせ町社協	百石小学校生徒	・高齢者疑似体験	50人
令和3年 12月2日(木)	青森県立 森田養護学校	森田養護学校生徒	・高齢者疑似体験	15人
令和3年 12月17日(金)	つがる市立 柏小学校	柏小学校生徒	・高齢者疑似体験	48人
令和4年 2月2日(水)	NPO法人まちもび デザイン	一般	・高齢者疑似体験	3人
合計				723人

イ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	体験者数
社協	12回	382人
学校	7回	324人
一般企業	9回	153人
役場	1回	33人
合計	29回	892人

ウ) 介護・福祉用具体験講座

介護や介護職に対する理解を深め、介護に対するイメージアップを図ることを目的に介護技術や福祉用具等の実習体験を行った。また、青森県福祉人材センター主催の福祉の仕事あれこれ出前講座と共同し高齢者疑似体験等の講座を行った。

	期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
1	令和3年 6月2日(水)	県民福祉 プラザ	看護学生、教員(青 森市立高等看護学 院)	「介護ロボット・介護機器等の体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	13人
2	令和3年 6月9日(水)	県民福祉 プラザ	看護学生、教員(青 森市立高等看護学 院)	「介護ロボット・介護機器等の体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	7人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

3	令和3年 6月15日(火)	三沢市立 第二中学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(三沢市立 第二中学校3年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人楽晴会 松園ケアラウンジスカイ 施設長 吉田 幸恵 氏 岡三沢ぬくもり家 センター長 平澤 由加里 氏 松原ぬくもりの家 サブリーダー 古澤 江梨 氏 栄町ぬくもりの家 サブリーダー 金田一 文子 氏	52人
4	令和3年 6月21日(月)	五所川原 市立 五所川原 小学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(五所川原 市立五所川原小学校 5年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人民友厚生振興団 特別養護老人ホーム青山荘 介護サブマネージャー 佐藤 悦子 氏 介護支援専門員 高橋 るみ子 氏	45人
5	令和3年 6月23日(水)	県民福祉 プラザ	看護学生、教員(青 森市立高等看護学 院)	「介護ロボット・介護機器等の体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	11人
6	令和3年 6月24日(木)	八戸市立 白鷗小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(八戸市立 白鷗小学校6年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人同伸会 瑞光園ハイツ白銀台 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏	46人
7	令和3年 6月28日(月)	中泊町立 小泊小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(中泊町立 小泊小学校4年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 生活支援員 秋田 瞳真 氏	11人
8	令和3年 7月2日(金)	十和田市 立 切田中学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(十和田市 立切田小学校2年 生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人福祉の里 介護老人保健施設みのり苑 入所介護室 野々宮 信孝 氏 入所介護室 東 祐希 氏	9人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

9	令和3年 7月6日(火)	八戸市立 豊崎小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(八戸市立 豊崎小学校6年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人道友会 いこい苑デイサービスセンター 苑長 淡路 幸子 氏 副苑長 丹野 利恵 氏 介護スタッフ 三浦 文枝 氏 いこい苑在宅介護支援センター 介護支援専門員 青木 倫子 氏	9人
10	令和3年 7月7日(水)	県民福祉 プラザ	介護福祉コースの学 生(青森明けの星短 期大学1年生)	・介護ロボット・介護機器等の体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	14人
11	令和3年 7月13日(火)	平川市立 碓ヶ関中 学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(平川市立 碓ヶ関中学校全学 年)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人緑風会 平賀デイサービスセンター 所長 近藤 葉子 氏 グループホーム太陽の家 主任 工藤 かほる 氏	32人
12	令和3年 7月19日(月)	青森市立 造道中学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(青森市立 造道中学校1年生)	・車椅子体験 講師：社会福祉法人心和会 障害者支援施設金浜療護園 理学療法士班長 加藤 悠葵 氏 生活支援員班長 佐々木 藍 氏 生活支援員 虻川 涼 氏	148人
13	令和3年 7月28日(水)	青森県立 大湊高等 学校	生徒(青森県立大湊 高等学校福祉科2年 生、 普通科3年生)	・介護技術と介護ロボット・介護機器等 の体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	10人
14	令和3年 7月30日(金)	青森県立 弘前第一 養護学校	高等部職員(青森県 立弘前第一養護学 校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉科 学科長・教授 戸来 睦雄 氏 講師 福士 尚葵 氏	10人
15	令和3年 8月31日(火)	青森市立 造道中学 校 (オンラ イン)	生徒、教員(青森市 立造道中学校2年 生)	・介護ロボット・介護機器等のオンライ ン体験と介護技術 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝 専門員 岡本 知里	136人
16	令和3年 10月20 日 (水)	八戸学院 野辺地西 高等学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(八戸学院 野辺地西高等学校)	・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏	20人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

17	令和3年 10月27日 (水)	中泊町立 中里小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(中泊町立 中里小学校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 ・高齢者の基礎的介護 講師：社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏	22人
18	令和3年 10月29日 (金)	県民福祉 プラザ	県福祉人材センター 主催「ふくしを学ぼ う！体験講習会」参 加者	・最新介護ロボットと高齢者疑似体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 登録講師 今 詩織 氏 登録講師 三浦 毅郎 氏 専門員 岡本 知里	6人
19	令和3年 11月1日(月)	平川市立 竹館小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(平川市立 竹館小学校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 所 長 葛西 武佳子 氏 緑風会居宅介護支援事業所 副所長 古川 和歌子 氏	18人
20	令和3年 11月2日(火)	深浦町立 修道小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(深浦町立 修道小学校)	・高齢者疑似体験 講師：医療法人敬生会 介護老人保健施設しらかみのさと 介護主任 小林 美穂 氏	8人
21	令和3年 11月9日(火)	県民福祉 プラザ	県福祉人材センター 主催「ふくしを学ぼ う！体験講習会」参 加者	・これなら覚えられる！介護技術のコツ 「移動・移乗」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏 ・最新介護ロボット体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 専門員 岡本 知里	9人
22	令和3年 11月24日 (水)	県民福祉 プラザ	県福祉人材センター 主催「ふくしを学ぼ う！体験講習会」参 加者	・これなら覚えられる！介護技術のコツ 「排泄介助」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏 ・最新介護ロボット体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 専門員 岡本 知里	10人
23	令和3年 11月25日 (木)	青森市立 浪岡南小 学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(青森市立 浪岡南小学校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人報徳会 黒石ケアサポートセンター 主任介護福祉士 工藤 恵子 氏 グループリーダー 齋藤 美子 氏	27人

24	令和3年 12月8日(水)	青森県立 三戸高等 学校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(青森県立 三戸高等学校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑 主 任 中野 詠美 氏 生活相談員 古舘 弘子 氏 生活支援員 外崎 雄太 氏 生活支援員 木村 未咲 氏	32人
25	令和3年 12月14日 (火)	弘前市立 裾野小学 校	県福祉人材センター 共催の福祉の仕事 “あれこれ”出前講 座受講者(弘前市立 裾野小学校)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 講師：株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏	25人
合 計					730人

※9件(小学校4校95人、中学校5校248人)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援

①介護ロボット相談窓口

介護ロボットの開発・普及を加速化するため、地域における開発から活用までの相談窓口(地域拠点)について、本会ホームページ、パンフレット等を送付し県内及び秋田県の介護事業所や関係団体等に周知をした。

ア) 相談業務

介護現場(ニーズ)、開発企業(シーズ)双方が抱える、介護ロボットの導入・活用方法や開発・実証・普及に関する相談に応じた。

介護現場：93件

開発企業：25件

イ) 常設体験展示場

移乗・移動・排泄・見守り・コミュニケーション分野の介護ロボット20機器を展示した。

来場者数：426人

ウ) 試用貸出業務

本会ホームページに介護ロボット試用貸出リストを掲載し、随時受付・取り次ぎを行った。試用貸出チラシを送付し、県内外の介護事業所に周知した。

貸出件数：31件

(移乗支援分野11件、移動支援分野1件、排泄支援分野2件、

見守り・コミュニケーション17件)

②介護ロボット及びICT等導入支援事業<新>

慢性的な介護従事者の不足に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により業務負荷が増加している介護事業所に介護ロボット及びICT等を普及させることにより、業務改善を図ることを目的に実施した。

ア) 介護ロボット及びICT等導入状況の調査

介護ロボット及びICT等の導入状況等を調査するため、県内の介護事業所に依頼文を送付した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

対 象：県内介護事業所 1092 ヲ所
 調査方法：Google フォームによる回答方式
 調査結果：回答 292 件 回答率 26.7%

イ) セミナーの開催「あおり介護ロボット・ICT 活用促進セミナー」

介護事業所等が介護ロボット・ICT をめぐる最新の動向を知り、効果的な活用方法や導入効果等について理解を深めることで、普及・啓発を図ることを目的に実施した。

【開催日時】 令和3年12月15日(水) 13:20~17:30

【開催方法】 ヴェビナー視聴によるオンライン開催

【参加者】 青森県を含む23都府県から高齢者福祉施設の関係者、企業、学生等99人

【内 容】

- ①行政説明 厚生労働省老健局／青森県健康福祉部高齢福祉保険課
- ②講 演 「介護ロボットと ICT 活用で介護施設はどう変わるか」
特別養護老人ホーム砧ホーム 施設長 鈴木 健太 氏
- ③介護ロボット相談窓口紹介 県社協
- ④介護ロボット等導入事例紹介
社会福祉法人青森社会福祉振興団
特別養護老人ホームみちのく荘 施設長 今 友明 氏
医療法人仁泉会 介護老人保健施設しもだ 事務長 宮崎 肇 氏
- ⑤最新機器のデモンストレーション
コニカミノルタ株式会社 QOL ソリューション事業部
株式会社 aba
パナソニック株式会社アクティブエイジングデザインプロジェクト

ウ) 補助金交付に係る書類の受付、確認

介護ロボット及び ICT 等の導入に関する補助事業について、当該事業のチラシを作成し県内介護保険事業所に通知したほか本会ホームページにより周知した。

エ) 補助申請及び報告等の取りまとめ

- ・補助金交付申請書を受け付け、必要に応じて書類の修正・追加提出依頼を行った。

【申請件数】 88 件

(内訳：介護ロボット導入支援事業 40 件、ICT 導入支援モデル事業：48 件)

【交付決定件数】 46 件

(内訳：介護ロボット導入支援事業 27 件、ICT 導入支援モデル事業 19 件)

- ・事業所からの実績報告書の提出を受け、必要に応じて書類の修正・追加提出依頼を行った。

オ) 実地及びオンライン説明会による事業所支援

介護ロボット・ICT の導入を検討している事業所・法人を対象に、機器の使い方や活用事例等を紹介するメーカーによる説明会開催を支援した。

実施日	事業所	機 器	協力会社	市町村
7 月 27 日 (火)	社会福祉法人 青森社会福祉振興団特別養護老人ホームみちのく荘	スカイリフト (アイ・ソネック ス株式会社)	株式会社 日本ケアサ プライ	むつ市

(3) 介護等専門職の資質向上

①介護スキルアップ研修事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数620ヶ所、加入者は12,556人（令和4年3月末時点）となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,941人（令和4年3月末時点）となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の実現と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（令和4年3月末時点）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業所・団体	503	506	505	516	620
加入者	11,938	12,247	12,404	12,532	12,556

イ) 第2種共済加入状況（令和4年3月末時点）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業所・団体	99	101	105	113	134
加入者	1,528	1,628	1,939	1,914	1,941

ウ) 共済事業実施状況（令和4年3月末時点）

種 類	件 数	金額（円）
退会給付事業(延べ件数)	1,637	972,791,605
第1種共済	1,402	920,814,231
第2種共済	235	51,977,374
福利厚生事業(延べ件数)	510	3,608,000
結婚祝金	176	1,760,000
出産祝金	309	1,545,000
入院見舞金	12	43,000
災害見舞金	0	0
死亡弔慰金	13	260,000
貸付事業	15	16,534,000

エ) 共済事業資産状況（令和4年3月末時点・時価）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資産総額（千円）	9,741,737	10,356,599	10,462,955	11,508,411	11,817,981
給付準備金（千円）	9,519,016	10,024,072	10,028,555	10,406,875	10,845,676
給付準備率（%）	102.3	103.3	104.3	110.6	109.0

②第1種・第2種共済の加入促進及び加入者等への情報提供

ア) パンフレットによる周知

- ・福祉のひろばに広報記事を掲載したほか、県社協主催研修会時等にパンフレットを配布した。

イ) 広報誌の作成

- ・広報誌「ほほえみ」を作成し、県共済加入事業所に送付し、ホームページで公開した。

種類	内 容	送付先
9月号 (令和3年 9月発行)	1. 青森県民間社会福祉事業職員共済事業とは 2. 事務説明会について 3. 職員共済事務担当者様へお知らせ 4. 職員共済事業の運営状況 (1) 加入状況、(2) 退職給付事業実施状況 (3) 福利厚生事業実施状況、(4) 貸付事業実施状況 5. 職員共済事業資産の運用状況 (1) 共済事業資産状況、(2) 運用資産配分比率 (3) 金銭信託運用実績	県共済加入 事業所書類 送付先 387ヶ所

③外部信託による運用

株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

ア) 運用実績 (令和4年3月末時点) (単位: 円)

信託元本	9,571,158,991
当期利益	338,632,092
資産合計 (簿価)	9,898,667,787
資産合計 (時価)	10,832,918,086
修正総合利回り	1.76%

④共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会を開催した。

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和3年 8月24日(火)	アップルパレス 青森2階 「マリアージュ」	①正副委員長の選任について ②令和2年度事業実績及び決算 ③令和3年度事業計画及び予算 ④貸付事業滞納者状況報告 ⑤外部信託運用状況報告	・委員 10人 (うち2人オンライン出席) ・事務局 6人 ・りそな銀行3人 (オンライン出席)

(2) 社会福祉施設職員退職手当共済(福祉医療機構)業務の実施

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入状況 (過去5年間の実績・令和4年3月末時点)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加入法人数	447	453	450	451	452
施設・団体	1,235	1,280	1,253	1,281	1,290
加入職員数	16,241	18,479	16,609	16,610	16,712

(3) 福利厚生センター「ソウェルクラブ」事業の推進

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

加入状況（令和4年3月末時点）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加入法人数	75	78	75	75	76
加入事業所数	190	211	206	203	202
加入職員数	3,979	4,304	4,288	4,515	4,589

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
令和3年 10月6日（水）	オンライン開催	①令和2年度会員交流事業報告について ②令和3年度会員交流事業計画について ③地域開発メニューの充実について	委員5人 事務局2人

②会員交流事業の実施

実施期間	事業名	内 容	参加者
令和3年 12月3日（金） ～令和4年 1月31日（月）	2021年度福利厚生センター会員交流事業『御食事会』	県内10店舗 青森市：叙々苑 青森店 弘前市：叙々苑 弘前店 五所川原市：一心亭 五所川原本店 鯉ヶ沢町：一心亭 鯉ヶ沢店 つがる市：一心亭 イオンモールつがる柏店 鶴田町：一心亭 鶴田店 八戸市：一心亭 八戸店 十和田市：一心亭 十和田店 おいらせ町：一心亭 おいらせ緑ヶ丘店 むつ市：一心亭 むつ店	1,354人
受付申込期間 令和3年 11月1日（月） ～5日（金）	2021年度福利厚生センター会員交流事業『カタログギフトプラン』	カタログギフトの送付 ・Mistral sage（ミストラル セージ） ・とっておきのニッポンを贈る 維（つなぐ） ・Mistral Ste Marie（ミストラル セントマリ） ・Best gourmet ホートン イェル（ベストグルメ） ・ア・ラ・グルメ キルロワイヤル ・ア・ラ・グルメ ラヴィアン ローズ	153人
受付申込期間 令和3年 12月1日（水） ～17日（金）	2021年度福利厚生センター会員交流事業『再募集!!カタログギフトプラン』	カタログギフトの送付 ・Mistral sage（ミストラル セージ） ・とっておきのニッポンを贈る 維（つなぐ） ・Mistral Ste Marie（ミストラル セントマリ） ・Best gourmet ホートン イェル（ベストグルメ） ・ア・ラ・グルメ キルロワイヤル ・ア・ラ・グルメ ラヴィアン ローズ	23人
計			1,530人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

ア) 加入勧奨の実施

事業名	期 日	内 容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（青森ソウエルクラブニュース等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

イ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
令和3年7月12日(月)	申込事業所数 49 事業所	46,541 円
令和3年11月24日(水)	申込事業所数 37 事業所	38,448 円

第4 組織・機能の強化と発展

1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化

(1) 適正な事務執行と内部牽制の実施

①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 令和3年5月28日（金）
第2回 令和3年12月6日（月）
- ・内部監査：第1回 令和3年4月21日（水）・22日（木）
第2回 令和3年9月15日（水）・16日（木）
第3回 令和3年11月17日（水）・11月18日（木）
第4回 令和4年3月14日（月）・3月15日（火）

②受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している10団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 令和3年4月19日（月）
第2回 令和3年8月4日（水）
第3回 令和3年12月9日（木）
第4回 令和4年3月11日（金）

(2) 会計監査人監査の実施

会計監査人による監査を以下のとおり実施した。

- ・決算監査：令和3年4月8日（木）、5月17日（月）、5月18日（火）
- ・中間監査：令和4年1月11日（火）、1月12日（水）、2月7日（月）、2月8日（火）
- ・定期訪問：毎月1回

(3) 経費の縮減と事務処理の効率化

局内の情報共有を図るグループウェアソフトの活用やインターネットによる会議等の実施により事務経費の削減及び事務処理の効率化を図った。

(4) 組織体制の整備・強化に向けた取組

毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

経営会議では、幹部職員として効果的な事業遂行、今後の経営の在り方を協議・検討する場として開催内容を強化した。

- ①経営会議の開催（毎月）
- ②課長会議の開催（毎月）
- ③課内会議の開催（毎月）

(5) 災害対応における取組

緊急連絡網の整備及び災害用品の物品の確認と整備を行った。

むつ市災害ボランティアセンターの設置に伴い、青森県福祉救援ボランティア本部を設置し、職員派遣等を行った。(P17 参照)

(6) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づき、上司との面談を行いながら令和3年度の目標設定及び達成状況の評価を行った。

(7) 職員研修の実施と人材育成

①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

上司との面談を実施し、令和3年度の研修計画作成及び評価を行った。

②職員研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

第1回

期 日：令和3年6月11日(金)

内 容：「県社協職員としての接遇研修」

講 師：施設支援課會田課長

第2回

期 日：令和3年7月28日(水)

内 容：「職業倫理と内部牽制」

講 師：高橋事務局長

第3回

期 日：令和4年2月28日(月)

内 容：「メンタルヘルスにおけるセルフケアについて」

講 師：青森県公認心理師・臨床心理士協会

顧問 関谷 道夫 氏

(8) 理事及び評議員への情報提供

①事務局だよりの発行

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4月・6月・12月・3月に作成し、配布した。

(9) 理事による委員会担当制の実施

本会が所管する8つの委員会で担当理事を選任し、委員会へ出席することで理事が主体的に法人運営に参画した。

(10) 会員制度の進行管理と会員の継続及び拡大への取り組み

ア) 会員制度の管理

会員及び会費規程に基づき、令和3年度の会費請求及び会員管理を行った。

第4 組織・機能の強化と発展

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、令和2年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会を案内し、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

(11) 活動指針の進行管理と必要に応じた見直し

令和4年度事業計画及び予算の作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取り組み項目91項目について、令和3年度事業の振返りと課題整理を行った。

(12) 事務事業評価の実施

令和4年度事業計画及び予算の作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取り組み項目91項目について、令和3年度事業の振返りと課題整理を行った。

(13) 地域社会への貢献活動の推進

① 県立保健大学社会福祉基礎実習の受け入れ

期日	学科・学年	人数
令和3年8月30日(月) 9月3日(金)の5日間	健康科学部・社会福祉学科 2年生	3人

② 市町村社協実習生に対する青森県社協事業説明

期日	実習先社協	人数
令和3年8月24日(火)	弘前市、藤崎町	7人
令和3年8月30日(月)	平川市、板柳町	7人

2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用

(1) 自主財源の確保につながる事業の開発実施

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P151参照）を継続したほか、県社協会員施設向けの団体割引保険について情報提供し、自主財源の獲得に努めた。

(2) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 10社

②県社会福祉大会 0社

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため式典等中止としたため資料を作成しなかった。

その他福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P151参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

(3) 地域福祉基金の運営

①愛の輪基金の運営

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額（円）
(1) 地域福祉活動推進事業	8,200,000
①福祉安心電話サービス事業	5,000,000
②地域福祉活動推進事業	1,200,000
③総合企画事業	2,000,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	0
①県社会福祉大会事業	0
(3) ボランティア活動育成事業	487,240
①ボランティア推進事業	487,240
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	700,000
①福祉情報提供事業	700,000
(5) その他地域福祉に関する事業	901,000
①愛の輪レクリエーション事業	101,000
②災害対応事業	800,000
合計	10,288,240

②福祉基金貸付の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、社会福祉施設増改築のための「貸付資金」について、会員施設及び福祉団体に広報し募集を行った。

第4 組織・機能の強化と発展

③福祉基金福利厚生事業の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」について県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(7団体)

・福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額(円)
青森県児童館連絡協議会	青森県児童館職員研修会	50,000
青森県ホームヘルパー連絡協議会	令和3年度技術研修会	50,000
青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会	令和3年度青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会会員研修会	50,000
青森県社会福祉士会	社会福祉士生涯研修(基礎研修)	50,000
青森県知的障害者福祉協会	令和3年度青森県手をつなぐ育成会・青森県知的障害者福祉協会合同研修会	50,000
特定非営利活動法人 青森県精神保健福祉会連合会	令和3年度北海道・東北ブロック家族会精神保健福祉促進研修会 秋田大会	28,270
青森県里親連合会	令和3年度東北地区里親大会	0
合 計		278,270

(4) 公的財源の確保に向けた関係機関との協議会

青森県内の広域的な福祉課題に取り組むため、青森県や各自治体と事業の財源となる委託費、補助金が適正に確保できるよう進めた。

(5) 共同募金等の民間財源の活用

①令和2年度共同募金(令和3年度事業使用分)助成事業

- ア) ボランティア活動実践セミナー(190,000円)
- イ) ボランティアネットワーク事業(140,000円)
- ウ) 地域の生活支援お役立ちハンドブック(150,000円)
- エ) 「みんなの居場所」づくり推進セミナー(140,000円)
- オ) 身寄りがいない人の保証機能確保プロジェクト(340,000円)
- カ) 第70回青森県社会福祉大会事業(900,000円)

②新型コロナウイルス緊急支援活動事業(2,690,000円)

3 情報提供・広報啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) ホームページの情報充実

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	30,495	10	47,651
5	31,044	11	40,654
6	33,610	12	40,800
7	31,050	1	34,163
8	36,609	2	28,117
9	41,557	3	27,060
		合計	422,810

(2) 広報誌の発行

①「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,600部

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第64号	令和3年8月	3,600部	特集「子育て家庭とのつながりにチャレンジ こども宅食おすそわけ便」ほか
第65号	令和3年11月	3,600部	特集「災害時に始動する災害ボランティアセンター ～むつ市災害ボランティアセンターの取組みを通じて～」ほか
第66号	令和4年2月	3,600部	特集「福祉・保育の職場で働いてみませんか？」ほか

(3) 社会福祉大会による啓発

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第70回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

①第70回青森県社会福祉大会

ア) 実行委員会

期日	会場	出席者	内容
令和3年 7月7日(水)	青森市 ホテル青森	16人	① 大会役員(案)について ② 大会開催要綱(案)について ③ 新型コロナウイルス感染症への対応について ④ 大会式典次第及び役割分担(案)について ⑤ 参加者数の目安について ⑥ 全体スケジュール(案)について
8月3日(火)	青森市 ホテル青森	15人	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れと大会式典等の役割分担について ③ 第71回大会の持ち方について

第4 組織・機能の強化と発展

イ) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
8月3日(火)	青森市 ホテル青森	13人	表彰審査

ウ) 第70回青森県社会福祉大会

期 日：令和3年10月27日(水)

会 場：リンクステーションホール青森

※新型コロナウイルス感染症拡大のため式典等開催中止

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名 称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	青森県子ども・子育て支援推進会議	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、学識経験者、報道関係等	会 長	1
2	第29回青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	2
3	第29回青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会 長	0 中止
4	全国社会福祉協議会正副会長会議	全国社会福祉協議会正副会長	会 長	1
5	全国社会福祉協議会理事会・評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会 長	4
6	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会常任委員会・専門委員会	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	会 長 事務局長	3
7	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	会 長	0
8	あおり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	副会長	0
9	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	会 長	3
10	あおり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	会 長	2
11	令和3年度愛のこだま基金運営委員会	福祉団体、県、学識経験者	会 長	1
12	全国健康保険協会青森支部評議会	事業主代表、被保険者代表、学識経験者	会 長	5
13	青森県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会 長	4
14	令和3年度青森県自殺対策連絡協議会	学識経験者、医療関係者、職域関係者、産業関係、地域団体、教育関係者、警察関係者、法律関係者、行政関係者	会 長	1
15	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	事務局長	1
16	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	3
17	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	2
18	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
19	青森第二高等養護学校評議員会	福祉関係団体、地域住民等	事務局長	2

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

20	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	事務局長	1
21	青森県障害者社会参加推進協議会	県・福祉関係団体	事務局長	0
22	令和3年度青森県健康経営事業所インセンティブ検討会議	関係企業、関係団体、関係機関	事務局長	0
23	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備連絡委員会	障害者スポーツ関係団体、障害者関係団体、学校教育関係団体、競技団体、市町村関係、県	事務局長	1
24	令和3年度青森県障害者差別解消支援地域協議会	行政機関、障害者当事者、関係団体、学識経験者	事務局長	1
25	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	事務局長	0
26	青森県犯罪被害者等支援検討会	学識経験者、弁護士	総合企画監	2
27	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	地域福祉課長	1 (書面)
28	青森県子ども・若者支援地域協議会津軽地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	4
29	青森県子ども・若者支援地域協議会下北地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	1
30	令和3年度1回蓬田村要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議	行政機関、警察、医療機関、小学校、保育園、相談支援事業所等	生活支援課職員	1
31	移行支援会議	養護学校、行政機関、相談支援事業所等	生活支援課職員	1
32	青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	1
33	青森県人材確保対策推進協議会	県行政、労働局、公共職業安定所、福祉・介護関係機関・団体、建設・警備・運輸協会	福祉人材課長	0
34	「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」	県行政、労働局、介護労働安定センター、福祉・介護関係機関・団体、福祉養成施設	福祉人材課長 (書面開催)	1
35	青森県人材還流政策連絡会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長代理 (うち1回書面開催)	3
36	青森県障害者施策推進協議会	関係団体、大学、団体、労働局、行政	福祉人材課長	1
37	青森県ナースセンター運営委員会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長	1
38	NPO法人青森県介護支援専門員協会理事会	医療関係・福祉団体	福祉人材課長 (書面開催)	1
39	あおもり女性活躍推進協議会幹事会	県行政、関係機関・団体	福祉人材課長 (書面開催)	1

40	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係等	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	3
41	令和3年度第1回権利擁護センターあじがさわ運営協議会	専門職(法律、医療・保健、福祉)、家庭裁判所、金融機関、行政職員、関係社会福祉法人職員	地域福祉課長	1
42	令和3年度第2回権利擁護センターあじがさわ運営協議会	専門職(法律、医療・保健、福祉)、家庭裁判所、金融機関、行政職員、関係社会福祉法人職員	地域福祉課長	1
43	県多重債務者対策協議会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課福祉資金係長心得	1
44	県多重債務者対策協議会相談体制部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課福祉資金係長心得	1
45	令和3年度 青森県市民後見人育成・活用推進協議会	東津軽郡役場職員、家庭裁判所、青森市社協	地域福祉課長	1
46	青森県居住支援協議会(幹事・居住支援部会委員)	住宅関係団体、行政、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
47	青森県子どもの貧困対策等推進委員会	教育関係団体、経済団体、福祉関係団体、学識経験者	社会貢献活動推進室室長	2
48	青森県住宅政策検討委員会	住宅関係団体、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
49	弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト委員	教育関係者、行政、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	3
50	多文化共生に向けた日本語指導の充実に関する調査研究協議会委員	教育関係者、行政、学識経験者、福祉関係団体	社会貢献活動推進室室長	2
51	青森県総合計画審議会(安全・安心、健康部会含む)	学識経験者、医療関係者、地域関係団体	社会貢献活動推進室室長	1
52	健やか住宅普及促進検討ワーキンググループ	住宅関係団体、関係機関	総務課長	4

全国及び北海道・東北ブロック会議(県社協出席分)

[全国関係]

令和3年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉部・課・所長会議	5月13日 オンライン会議	—
令和3年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター所長・担当者会議	5月14日 オンライン会議	—
全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 令和3年度総会	5月18日 オンライン会議	—
令和3年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 福祉教育担当者会議	5月21日 オンライン会議	—
令和3年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議	5月26日 オンライン会議	—
令和3年度都道府県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金担当部・課・所長会議	5月27日 6月16日 12月8日 オンライン会議	—

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

緊急小口資金等特例貸付に関する常務理事・事務局長会議	5月26日 9月3日 11月6日 令和4年2月25日 オンライン会議	—
令和3年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 災害ボランティア等に関する情報共有会議	5月28日 オンライン会議	—
令和3年度生活福祉資金業務システム運営委員会幹事会	6月29日 7月19日 オンライン会議	—
令和3年度生活福祉資金貸付業務運営委員会ワーキングチーム	7月12日 8月26日 9月30日 12月20日 令和4年2月28日 オンライン会議	—
令和3年度 全国社会福祉協議会 政策委員会 幹事会	令和3年4月22日 令和3年6月21日 令和3年8月26日 令和3年10月4日 令和3年12月23日 令和4年2月24日	—
令和3年度 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 第1回常任委員会	9月28日 オンライン会議	—
令和3年度 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 第3回常任委員会	令和4年1月11日 オンライン会議	—
令和3年度 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 第4回常任委員会	令和4年2月28日 オンライン会議	—
第16回 権利擁護・虐待防止セミナー	9月29日～ 11月30日 オンライン会議	—
介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業第1回相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議	6月18日 11月4日 オンライン会議	—
福祉人材センター全国連絡会議	9月29日 オンライン会議	—
福祉人材センター・バンク基幹職員会議	10月22日 オンライン会議	—
社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	令和4年3月11日 オンライン会議	—

〔北海道・東北ブロック関係〕

令和3年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	令和4年2月 書面開催	秋田県
令和3年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業担当者会議	12月2日 オンライン会議	岩手県
令和3年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 生活福祉資金運営研究協議会	12月 書面開催	青森県
令和3年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議	令和4年2月2日 オンライン会議	秋田県

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

令和3年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議	令和3年12月1日 オンライン会議	秋田県
令和3年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総務部課長等会議	令和4年1月 書面開催	宮城県

本 会 の 組 織

令和4年3月31日現在

会長・副会長・理事（13人）

会 長 高 杉 金之助
副会長 高 樋 忍 長 根 祐 子 工 藤 泰 子
理 事 田 口 豊 實 黒 田 進 二 遠 藤 雪 夫 鳴 海 勝 文
今 村 良 司 坂 本 美 洋 大 館 利 章 船 木 昭 夫
関 谷 道 夫

監 事（3人）

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

評議員（17人）

第1号評議員（郡・市社会福祉協議会 7人）

山 形 正 臣 江 渡 恵 美 外 川 三千雄 石 田 康 男
新 岡 重 治 濱 中 幾治郎 築 田 尚 久

第2号評議員（民生委員・児童委員 1人）

鹿 内 由記子

第3号評議員（関係社会福祉団体 5人）

渡 邊 建 道 棟 方 光 秀 後 藤 辰 也 鶴 賀 晃
風 晴 賢 治

第4号評議員（関係行政機関 1人）

原 田 啓 一

第5号評議員（学識経験者 2人）

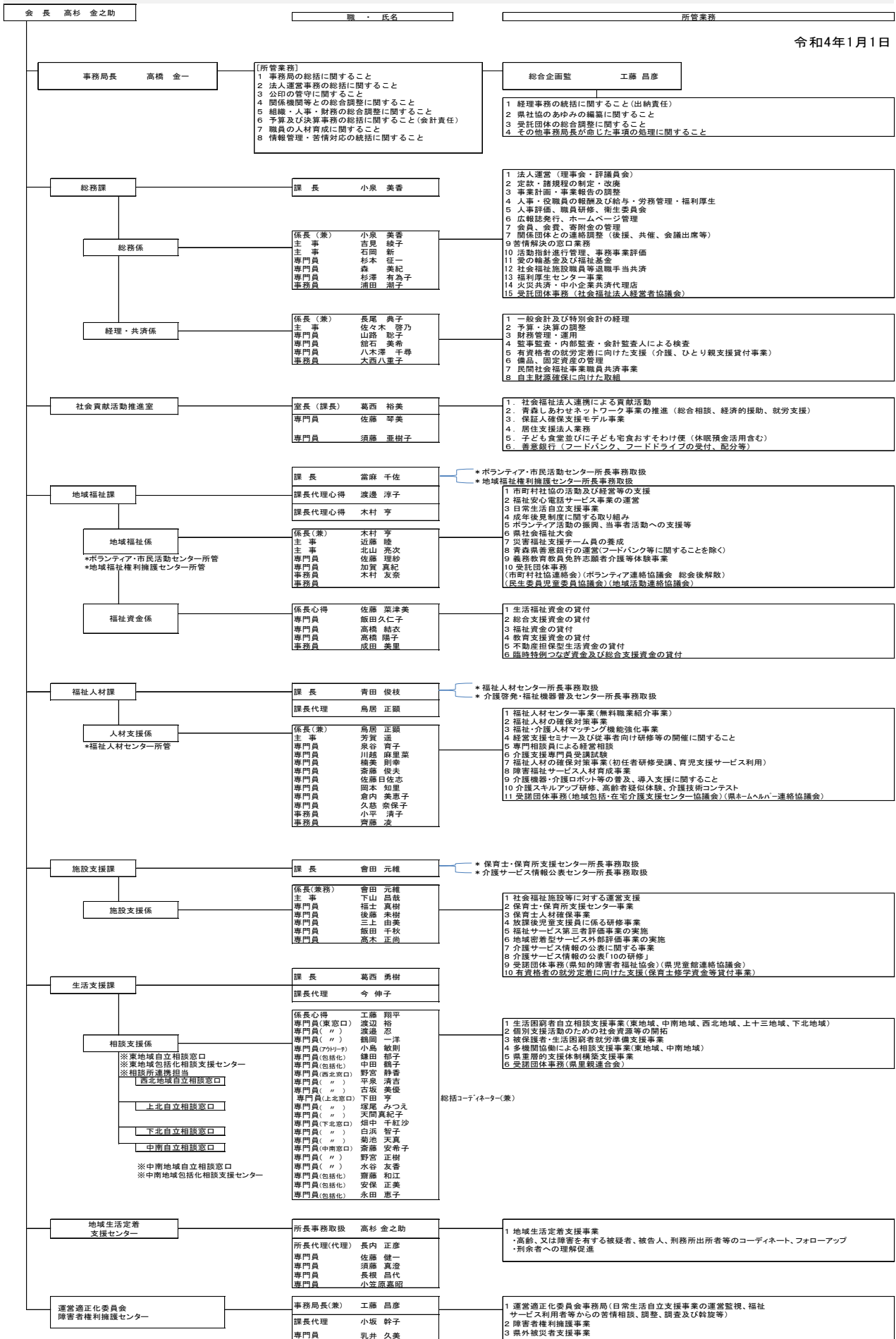
鳴 海 春 輝 神 登喜彦

第6号評議員（賛助会員 1人）

木 村 敏 昭

青森県社会福祉協議会・令和3年度事務局組織図

令和4年1月1日



会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 令和3年 6月11日(金)	ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」	理事 10人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和3年度一般会計収入支出予算の補正について 4 評議員選任委員会委員の選任等について 5 理事及び監事の選任案について 6 評議員選任案について 7 令和3年度定時評議員会招集事項について
第2回 令和3年 6月28日(月)	県民福祉プラザ 2階「多目的室2A」	理事 12人 監事 3人	【 議 案 】 1 会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定について 2 理事の委員会担当について
第3回 令和3年 12月10日(金) ※決議があったとみなされる日	決議の省略	理事 13人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 事務決裁規程の一部改正について 3 内部管理体制の基本方針の一部改正について 4 資金運用の基本方針の一部改正について 5 給与規程の一部改正について 6 令和3年度第2回評議員会の招集事項について
第4回 令和4年 3月10日(木) ※決議があったとみなされる日	決議の省略	理事 13人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 令和4年度事業計画について 3 令和4年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 嘱託職員等育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について 5 嘱託職員等介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の一部改正について 6 役員等賠償責任保険の加入について 7 令和3年度第3回評議員会の招集事項について

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 令和3年 6月28日(月)	リンクモア平安閣市民ホール 1階「会議室(1)」	評議員 14人 理事 2人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和2年度事業報告について 2 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和3年度一般会計収入支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事及び監事の選任について

第2回 令和3年 12月21日(火) ※決議があったとみなされる日	決議の省略	評議員 17人	【 議 案 】 1 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について
第3回 令和4年 3月18日(金) ※決議があったとみなされる日	決議の省略	評議員 17人	【 議 案 】 1 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 令和4年度事業計画について 3 令和4年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について

3 監事監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 令和3年 6月11日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会会議室」	監事3人	1 令和2年度業務執行状況 2 令和2年度一般会計及び生活福祉資金会計の経理状況
第2回 令和3年 12月6日(月)	県民福祉プラザ2階「県社協会会議室」	監事3人	1 令和3年度上半期事業報告について 2 令和3年度上半期決算報告について

会 員 等 の 状 況

(令和4年3月末)

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	995 施設
① 入所施設	221 施設
② 通所施設	571 施設
③ その他	203 施設
(3) 社会福祉団体	43 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (58 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
株式会社 青森銀行	株式会社 エムケービジネス
株式会社 みちのく銀行	株式会社 アール・エー・ビー企画
青森県信用組合	新日本法規出版株式会社 仙台支社
東北労働金庫青森県本部	株式会社 イワテシガ
株式会社 ぶんき	立山科学株式会社
株式会社 ヒグチ	株式会社 青森共同計算センター
有限会社 クロタキ	日興通信(株)青森支店
株式会社 マルキ	株式会社 こがわ
青森コロニー印刷	アップルパレス青森
株式会社 ヒロタ	ホテル青森
ワタナベサービス	株式会社 アラスカ
協同印刷工業株式会社	青森総合警備保障株式会社
株式会社南部屋旅館	株式会社 青森電子計算センター
青森県火災共済協同組合	長尾印刷株式会社
富国生命保険相互会社青森支社	株式会社 イチネン青森営業所
山田揚一法律事務所	凸版メディア株式会社
社会保険労務士さかき事務所	株式会社 サンエイ
小野寺高事務所	株式会社 トヨタレンタリース青森
日本原燃株式会社	株式会社 テクノル
株式会社 青森テレビ	株式会社 ビジネスサービス
青森ケーブルテレビ株式会社	MS東北株式会社
公益社団法人青森県医師会	株式会社 佐々木建設工業
一般社団法人青森県薬剤師会	東洋羽毛北部販売株式会社
東武トップツアーズ(株)青森支店	エイチピースタイリング
大日商事(株)仙台連絡所	ワイエス株式会社ミッド事業部
東洋光伸株式会社	医療法人 小川原湖クリニック
有限会社 青森ウィールチェアー	株式会社 アースアンドウォーター
株式会社 ジェイアイシー青森支店	内科おひさまクリニック
医療法人原子整形外科医院	一般社団法人 東北再生可能エネルギー協会

(2) 個人 (40 人) ※順不同、敬称略

前 田 保	田 口 豊 實	高 杉 金之助	黒 田 進 二	岩 渕 惣 二
坂 本 美 洋	長 根 祐 子	白 取 肇	三 浦 裕	鶴 賀 晃
江 渡 恵 美	平 川 満 昭	新 岡 重 治	工 藤 泰 子	棟 方 光 秀

原 田 啓 一	遠 藤 雪 夫	田 中 武	木 村 敏 昭	鳴 海 春 輝
鳴 海 勝 文	今 村 良 司	大 舘 利 章	関 谷 道 夫	山 形 正 臣
石 田 康 男	築 田 尚 久	鹿 内 由 記 子	神 登 喜 彦	三 浦 善 二 郎
工 藤 俊 幸	下 田 亨	小 山 内 敬 子	舘 野 義 春	外 崎 新 一
三 澤 周 治	奈 良 秀 夫	櫻 田 泰 規	高 橋 金 一	工 藤 昌 彦

3 特別会員（福祉安心電話加入者）

1,437 人

4 寄附金一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	寄附金額（円）	備 考
1	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	161,628	12 回分
2	青森県信用金庫協会	347,422	
3	加瀬 幹	17,200	
4	青森県ボランティア連絡協議会	38,438	
5	みちのく銀行古川支店グリーンクラブ	34,261	
6	富士電機株式会社 J-MOX ゴルフコンペ	46,000	
7	ジブラルタ生命保険株式会社	110,770	
8	青森商工会議所議員会	100,000	
9	公益社団法人青森県柔道整復師会	100,000	
10	匿名希望	495,567	7 人・1 企業
	合 計	1,451,286	

5 寄付物品一覧 ※順不同、敬称略

	寄付者・団体名	内容
1	青森県ボランティア連絡協議会	切手（82 円×19 枚、10 円×39 枚、2 円×101 枚） テレホンカード 1 枚

令和3年度事業報告附属明細書

令和3年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

